

蓮田市第 5 次総合振興計画
進行管理シート
《主要事業》

令和 5 年度版
(計画期間：平成 30 年度～令和 9 年度)

【目 次】
基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
1	結婚～乳幼児の 子育て支援	(1)	結婚、出産、子育ての切れ目の ない支援	1	婚活支援事業（蓮田で家族になろう。事業）	政策調整課、商工課、子ども支援課	10
				2	不妊治療費助成事業	子ども支援課	10
				3	母子保健推進事業	子ども支援課	11
				4	ワーク・ライフ・バランスの推進事業	庶務課、商工課、子ども支援課	11
				5	乳幼児とのふれあいの推進事業	学校教育課、保育課	12
				6	定住・子育て応援促進サイトの運営事業	政策調整課、広報広聴課	12
				7	子育て世代包括支援センター整備推進事業	子ども支援課	13
		(2)	子どもの健康	8	予防接種事業	子ども支援課	14
				9	乳幼児健康診査事業	子ども支援課	14
				10	小児救急医療体制の充実	健康増進課	14
		(3)	幼児教育の充実促進	11	食育の推進事業	健康増進課、学校教育課 子ども支援課、社会教育課	15-16
				3	母子保健推進事業（再掲）	子ども支援課	16
				12	子どものための教育・保育給付事業	保育課	17
				13	ブックスタート事業（はすびいのふれあい子育て「はじめて の絵本」）	子ども支援課、社会教育課	17
				14	子ども読書支援センター整備事業	社会教育課	17
2	子育て環境の整 備	(1)	子育て支援	15	子ども・子育て支援事業計画の推進	子ども支援課	18
		(2)	子育ての負担軽減	16	こども医療費助成事業	子ども支援課	19
				17	保育料の経済的負担の軽減	保育課	19
				18	多子世帯応援事業	子ども支援課、保育課	19
				19	【事業完了】幼稚園就園奨励費の補助	保育課	19
		(3)	保育環境の充実	20	待機児童対策の推進事業	保育課	20
				21	保育サービスの充実	保育課	20
				22	【事業完了】民間事業者等による放課後児童健全育成事業	保育課	20
				23	ファミリー・サポート・センター事業の推進	子ども支援課	21
				24	家庭保育室の支援事業	保育課	21
				25	病児・病後児保育事業	子ども支援課、保育課	21
				26	保育士、学童保育所指導員等の研修の充実	子ども支援課、保育課	22
				27	発達や個性に応じた保育内容の充実	子ども支援課、保育課	22
		(4)	子どもと出かけられる環境の整 備	28	公園整備事業	みどり環境課	23
				29	子育てにやさしい公共施設などの整備事業	庶務課	23
				30	子育て情報誌発行事業	子ども支援課	24
				31	公開型地理情報システム整備事業	都市計画課	24
		(5)	安心・安全	32	子ども110番の家推進事業	学校教育課	25
				33	子育て世帯向け防災訓練事業	危機管理課	25
				34	公共施設の安全対策の充実	教育総務課、学校教育課 子ども支援課、保育課	26
		(6)	子どもの権利の保障	35	児童虐待防止対策事業	子ども支援課	27
				36	子どもの貧困対策事業	福祉課、教育総務課 子ども支援課	28

【目 次】

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
3	地域や家庭における子育て支援	(1) 健全育成		37	青少年健全育成支援事業	子ども支援課	29
				38	公民館などを利用した子ども向け講座の開催	社会教育課	29
				39	学校施設の活用	社会教育課、文化スポーツ課	30
				40	放課後子供教室の実施	社会教育課	30
		(2) 子育て支援拠点の整備・利用促進		41	地域子育て支援拠点の充実	学校教育課、子ども支援課、保育課	31
				42	地域で支える子育て支援事業	保育課	31
				7	子育て世代包括支援センター整備推進事業（再掲）	子ども支援課	32
		(3) 地域の関係機関と連携した子育て支援		43	子育てサークルの育成支援事業	子ども支援課、社会教育課	33
				44	子育て活動促進事業	子ども支援課、社会教育課	33
				45	母子愛育会活動支援事業	子ども支援課	34
				46	家庭教育支援事業	子ども支援課	34
				47	地域交流機会の創出	社会教育課、文化スポーツ課	34
4	学校教育の充実	(1) 教育内容の充実		48	小・中学校人権教育推進事業	学校教育課	35
				49	心の教育・教育相談体制づくり事業	学校教育課	35
				50	発達支援センター推進事業	学校教育課	35
				51	特別支援教育推進事業	学校教育課	35
				52	健康教育推進事業	学校教育課	36
				53	小・中学校水泳指導民間連携事業	教育総務課	36
				54	退職教員による定期的補充学習推進事業	学校教育課	36
				55	はすだっ子ペンの達人！等事業	学校教育課	36
				56	理科支援員の全校配置	学校教育課	37
				57	少人数学級の学年拡大	教育総務課、学校教育課	37
				58	中学校部活動推進事業	学校教育課	38
				59	外国語指導助手招致事業	学校教育課	38
				60	外国語指導助手小学校配置推進事業	学校教育課	38
				61	小・中学校英語教育推進事業	学校教育課	38
				62	中学校国際親善訪問団派遣事業	学校教育課	39
		(2) 教育環境の充実		63	小・中学校大規模改修事業	教育総務課	40
				64	小・中学校校庭整備事業	教育総務課	40
				65	学校給食の充実	教育総務課	40
				66	小・中一貫教育モデル校指定事業	学校教育課	40
				67	情報化推進事業	学校教育課	41
				68	就学援助費の支給事業	子ども支援課	41
				69	地域ぐるみの子ども安全推進事業	学校教育課	41
				70	交通指導員の配置事業	自治振興課	41
		(3) 学校の教育力の向上		71	開かれた学校づくり	学校教育課	42
				72	コミュニティ・スクール導入事業	学校教育課	42
				73	教職員の資質向上	学校教育課	42
		(4) 環境教育の推進		74	農地や林などを活用した環境教育推進事業	学校教育課	43

【目 次】
基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
1	地域でともに支え合う福祉の推進	(1)	相互扶助意識の高揚	75	意識啓発・広報活動推進事業	庶務課、商工課 福祉課、社会教育課	44
				76	福祉教育の推進・福祉意識の醸成事業	学校教育課、社会教育課	45
		(2)	地域福祉環境の整備	77	地域交流機会の提供事業	長寿支援課、保育課	46
				78	多世代交流の促進事業	学校教育課、保育課	46
				79	自治会の活動支援事業	自治振興課	47
				42	地域で支える子育て支援事業（再掲）	保育課	47
		(3)	地域福祉活動の充実	80	社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実	福祉課	48
				81	地域活動・ボランティア活動の推進事業	福祉課、長寿支援課	48
				82	地域活動の担い手の育成事業	福祉課、長寿支援課、学校教育課	49
				44	子育て活動促進事業（再掲）	子ども支援課、社会教育課	49
2	障がい者支援	(1)	自立支援体制	83	障がい者支援体制の確立（自立支援給付事業）	福祉課	50
				84	障がい者支援体制の確立（地域生活支援事業）	福祉課	50
		(2)	社会参加に向けた環境整備	85	蓮田市障がい者就労支援事業	福祉課	51
				86	障がい者作業所等運営支援事業	福祉課	51
				87	はなみずき作業所整備事業	福祉課	51
3	高齢者支援	(1)	生きがいつくり・社会参加の促進	88	高齢者の生きがい支援事業	長寿支援課	52
				89	シルバー人材センター支援事業	長寿支援課	52
				90	高齢者の総合相談・権利擁護事業	在宅医療介護課	53
		(2)	生活（自立）支援・権利擁護の充実	91	高齢者見守り支援ネットワーク事業	在宅医療介護課	54
				92	在宅医療・介護の連携体制の充実	在宅医療介護課	54
				93	公共交通整備事業	都市計画課	55
				94	高齢者援護・措置事業	長寿支援課	55
		(3)	介護保険制度の適正な運営と推進	95	介護保険事業（介護保険運営事業）	長寿支援課	56
				96	介護保険事業（地域支援事業）	長寿支援課、在宅医療介護課	57
				97	介護予防・日常生活支援総合事業（地域支援事業）	在宅医療介護課	58
4	健康づくりの支援	(1)	心と体の健康づくり	98	心の健康相談事業	健康増進課	59
				99	がん検診事業	健康増進課	60
				100	特定健康診査、特定保健指導事業	健康増進課	61
		(2)	地域の健康づくりの推進	101	健康づくり推進事業	健康増進課	62
				102	地域救急医療体制の充実	健康増進課	63
		(3)	地域保健医療体制の整備	92	在宅医療・介護の連携体制の充実（再掲）	在宅医療介護課	63
5	各種社会保障制度の適正な運営	(1)	国民健康保険制度の適正な運営	103	国民健康保険の適正な運営	国保年金課	64
		(2)	後期高齢者医療制度の適正な運営	104	後期高齢者医療広域連合との連携	在宅医療介護課、国保年金課	65
		(3)	国民年金事務の円滑な運営	105	国民年金事務	国保年金課	66
		(4)	生活困窮者支援（生活保護）	106	生活保護制度の適正な運営と自立支援	福祉課	67

【目 次】

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
6	防犯対策の推進	(1)	地域における防犯対策の推進	107	防犯対策推進事業	危機管理課	68
		(2)	防犯体制の充実	108	警察署の誘致	危機管理課	69
		(3)	防犯対策の推進	109	街路灯整備推進事業	自治振興課	70
7	防災対策・危機管理体制の充実	(1)	防災対策の推進	110	防災備蓄倉庫及び防災資機材の整備事業	危機管理課	71
				111	自主防災組織育成事業	危機管理課	71
		(2)	災害に強いまちづくりの推進	112	【事業完了】公共建築物の耐震補強整備事業	庶務課、建築指導課	72
				113	木造住宅耐震診断・耐震改修補助事業	建築指導課	72
				114	老朽管更新事業	水道課	72
				115	公共下水道整備事業	下水道課	73
				116	消防施設整備事業	消防課	73
				117	排水路施設等整備事業	農政課、道路課	74
		(3)	危機管理体制の確立	118	地域防災計画の改定と各種マニュアル整備事業	危機管理課	75
				119	遠隔地自治体との災害支援体制の充実	危機管理課	75
				120	情報伝達体制整備事業	危機管理課	76
				121	情報セキュリティ対策の整備	デジタル推進課	76
				122	新型インフルエンザ等対策の整備（新型コロナウイルス感染症対策の整備）	健康増進課	77
8	消防・救急体制の充実	(1)	消防体制の充実	123	消防設備整備事業	消防課	78
				116	消防施設整備事業（再掲）	消防課	78
		(2)	救急体制の充実	124	救急体制の強化	消防課	79
		(3)	地域における消防力の充実	125	消防団の活性化推進事業	消防課	80
				126	消防訓練等実施事業	消防課	80
9	交通安全対策の推進	(1)	交通安全対策の充実	127	交通安全施設等整備事業	自治振興課	81
				128	放置自転車対策の推進事業	自治振興課	81
				129	交通安全啓発事業	自治振興課	82
				130	通学路の安全確保事業	自治振興課、道路課、学校教育課	82
				131	消費生活相談事業	商工課	83
10	消費生活保護	(1)	消費生活の安全確保	132	消費者教育推進事業	商工課	83

基本政策3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
1	生涯学習を通じた生きる力の育成	(1)	生涯学習体制の充実	133	生涯学習推進事業	社会教育課	84
				134	生きがいつくりと社会参加推進事業	社会教育課	84
				88	高齢者の生きがい支援事業（再掲）	長寿支援課	84
		(2)	学習環境の充実	135	図書館システムの最適化及び学校図書館資源共有化推進事業	社会教育課	85
				136	図書館機能・サービスの充実	社会教育課	85
2	地域に根差した文化の継承と活用	(1)	芸術・文化活動の振興	137	総合文化会館運営事業	文化スポーツ課	86
				138	ハストピアサポーターズ事業	文化スポーツ課	86
		(2)	歴史・文化の保全と活用	139	文化財啓発事業	学校教育課、社会教育課	87
				140	国指定史跡黒浜貝塚整備・活用事業	社会教育課	87
				141	市内貝塚群国指定史跡化推進事業	社会教育課	87
				142	埋蔵文化財保存事業	社会教育課	88
				143	【事業完了】市指定文化財保存修復事業	社会教育課	88

【目 次】

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
3	国際交流・多文化共生	(1)	地域交流・多文化交流の促進	144	国際交流推進事業	自治振興課、学校教育課	89
				59	外国語指導助手招致事業（再掲）	学校教育課	89
				60	外国語指導助手小学校配置推進事業（再掲）	学校教育課	89
				61	小・中学校英語教育推進事業（再掲）	学校教育課	90
				62	中学校国際親善訪問団派遣事業（再掲）	学校教育課	90
4	スポーツ・レクリエーションの振興	(1)	スポーツ・レクリエーション活動の促進	145	スポーツ団体育成・支援事業	文化スポーツ課	91
				146	スポーツ・レクリエーション普及事業	文化スポーツ課	91
				147	スポーツ・レクリエーション指導者の育成	文化スポーツ課	91
				58	中学校部活動推進事業（再掲）	学校教育課	91
		(2)	スポーツ施設整備の促進	148	スポーツ施設整備事業	みどり環境課、文化スポーツ課	92
5	人権教育・啓発の推進	(1)	人権意識の高揚	149	人権教育・啓発推進事業	庶務課、社会教育課	93
				150	いじめ防止対策推進事業	庶務課、学校教育課	93
6	平和行政の推進	(1)	平和意識の高揚	151	平和行政推進事業	庶務課	94
7	男女共同参画の推進	(1)	男女共同参画の促進	152	男女共同参画への意識づくり	庶務課	95
				4	ワーク・ライフ・バランスの推進事業（再掲）	庶務課、商工課、子ども支援課	95
		(2)	相談体制等の充実	153	男女間のあらゆる暴力のない社会づくり	庶務課、子ども支援課	96

基本政策 4 地域の資源が活きるまちをつくる

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
1	産業の創出支援	(1)	企業立地促進	154	産業基盤整備事業	農政課、商工課、都市計画課 産業団地整備課、建築指導課	97
		(2)	創業支援	155	創業支援事業	商工課	98
		(1)	産業振興・経営基盤の強化	156	中心市街地の活性化推進事業	商工課	99
				157	商工会との連携支援事業	商工課	99
				158	商業団体活性化推進事業	商工課	99
				159	サービスエリア活用事業	農政課、商工課	100
2	産業育成・支援	(2)	就労支援	160	あらゆる世代の就業支援事業	商工課、福祉課 長寿支援課、子ども支援課	101- 102
				155	創業支援事業（再掲）	商工課	102
		(3)	地域資源の活用	161	地域資源の発掘・活用による蓮田ブランドの創出	広報広聴課、農政課、商工課	103
				162	【事業完了】はすだFutureプロジェクト支援事業	商工課	103
				163	特産品振興事業	農政課、商工課	104
				164	産業振興支援事業	農政課	104
				165	道の駅「はすだ」推進事業	農政課、商工課、道路課	104

【目 次】

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
3	農業の振興	(1)	都市型農業の振興	166	生産基盤整備促進事業	農政課	105
				167	環境にやさしい農業への取組	農政課	105
				168	地産地消の推進事業	農政課	105
				169	農産物直売所の整備事業	農政課	105
				170	ふれあい農園管理運営事業	農政課	105
				171	交流ふれあい支援事業	農政課	106
				172	農業担い手育成支援事業	農政課	106
				173	梨農家担い手確保支援事業	農政課	106
				174	貸農園事業	農政課	106
				175	農業経営の法人化支援事業	農政課	106

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
1	環境保全の推進	(1)	地球温暖化対策の推進	176	自然エネルギー活用システム設置費補助金交付事業	みどり環境課	107
		(2)	環境地域活動の充実	177	花と緑のまちづくり事業	自治振興課、みどり環境課	108
				178	自然環境保全支援事業	みどり環境課	108
				179	黒浜沼周辺整備事業	みどり環境課	108
				180	山ノ神沼周辺整備事業	みどり環境課、農政課	109
		(3)	環境教育の充実	181	環境教育・環境学習推進事業	みどり環境課	110
				74	農地や林などを活用した環境教育推進事業（再掲）	学校教育課	110
2	環境衛生の推進	(1)	循環型社会の推進	182	資源リサイクル奨励金交付制度	みどり環境課	111
		(2)	ごみ・し尿処理体制の充実	183	蓮田白岡衛生組合運営事業	みどり環境課	112
				184	農業集落排水整備事業	下水道課	112
				185	合併処理浄化槽設置整備事業	下水道課	112
				115	公共下水道整備事業（再掲）	下水道課	113
		(3)	環境美化活動の充実	186	環境衛生支援事業	みどり環境課	114
				187	環境美化推進事業	みどり環境課	114
3	安心・安全な生活環境	(1)	空き家等対策の推進	188	空き家等対策事業	危機管理課、みどり環境課 建築指導課	115
		(2)	放射線対策の推進	189	放射線測定事業	みどり環境課、学校教育課	116
				190	給食用食材の放射性物質検査事業	保育課、消防課	116
						教育総務課、保育課	116
4	魅力あるまちづくりの整備	(1)	快適で暮らしやすいまちづくりの推進	191	土地利用計画の見直し	都市計画課	117
				192	地区計画の策定	都市計画課	117
		(2)	魅力ある拠点づくりの推進	193	【事業完了】西口再開発ビル整備推進事業	庶務課、市民課、 子ども支援課、保育課	118
				194	拠点地域づくりの推進	政策調整課、都市計画課 文化スポーツ課、関係各課	119
				200	J R宇都宮線利便性向上事業	都市計画課	120

【目 次】

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
5	道路・交通網の整備	(1) 道路・橋りょう等の整備		195	スマートＩＣ整備推進事業	都市計画課、道路課	121
				196	幹線道路の整備推進	都市計画課、道路課	121
				197	橋りょう整備事業	道路課	122
				198	生活道路整備事業	道路課	122
				199	道路補修・排水整備事業	道路課	122
				117	排水路施設等整備事業（再掲）	農政課、道路課	123
				165	道の駅「はすだ」推進事業（再掲）	農政課、商工課、道路課	123
		(2) 公共交通の利便性の向上		200	J R宇都宮線利便性向上事業（再掲）	都市計画課	124
				93	公共交通整備事業（再掲）	都市計画課	124
6	上水道の安定供給と下水処理の推進	(1) 上水道の整備・充実		201	健全な上水道事業の経営	水道課	125
				114	老朽管更新事業（再掲）	水道課	125
		(2) 下水道の整備・充実		115	公共下水道整備事業（再掲）	下水道課	126
				184	農業集落排水整備事業（再掲）	下水道課	126
				185	合併処理浄化槽設置整備事業（再掲）	下水道課	127
7	公園の整備と緑地の保全	(1) 魅力ある公園の整備		202	公園リノベーション事業	みどり環境課	128
				203	キッズパークはすだ事業	みどり環境課	128
				28	公園整備事業（再掲）	みどり環境課	129
				177	花と緑のまちづくり事業（再掲）	自治振興課、みどり環境課	130
				179	黒浜沼周辺整備事業（再掲）	みどり環境課	130
				180	山ノ神沼周辺整備事業（再掲）	みどり環境課、農政課	130
		(2) 農地・緑地の保全と創造		166	生産基盤整備促進事業（再掲）	農政課	131
				170	ふれあい農園管理運営事業（再掲）	農政課	131
				171	交流ふれあい支援事業（再掲）	農政課	131
				174	貸農園事業（再掲）	農政課	131

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
1	市民協働の推進	(1) 地域コミュニティの活性化		204	コミュニティ活動への支援事業	自治振興課	132
				79	自治会の活動支援事業（再掲）	自治振興課	132
		(2) 市民活動・NPO活動の支援		205	N P O ・市民活動支援事業	自治振興課	133
				206	市民協働推進事業	自治振興課	133
				207	市民イベント等支援事業	政策調整課	133
				42	地域で支える子育て支援事業（再掲）	保育課	133
				43	子育てサークルの育成支援事業（再掲）	子ども支援課、社会教育課	134
				44	子育て活動促進事業（再掲）	子ども支援課、社会教育課	134
				45	母子愛育会活動支援事業（再掲）	子ども支援課	135
				47	地域交流機会の創出（再掲）	社会教育課、文化スポーツ課	135
				69	地域ぐるみの子ども安全推進事業（再掲）	学校教育課	135
				81	地域活動・ボランティア活動の推進事業（再掲）	福祉課、長寿支援課	136
				82	地域活動の担い手の育成事業（再掲）	福祉課、長寿支援課、学校教育課	136
				138	ハストピアサポーターズ事業（再掲）	文化スポーツ課	137
				146	スポーツ・レクリエーション普及事業（再掲）	文化スポーツ課	137
				162	はすだFutureプロジェクト支援事業（再掲）	商工課	137
				177	花と緑のまちづくり事業（再掲）	自治振興課、みどり環境課	137

【目 次】

No.	政策名	No.	施策名	No.	主要事業名	担当課	ページ
2	情報共有・情報発信	(1)	情報公開の充実・個人情報の保護	208	情報公開制度の充実	庶務課	138
				121	情報セキュリティ対策の整備（再掲）	デジタル推進課	138
		(2)	地域情報化の推進	209	蓮田市都市計画図基本図作成事業	都市計画課	139
				31	公開型地理情報システム整備事業（再掲）	都市計画課	139
				67	情報化推進事業（再掲）	学校教育課	139
				120	情報伝達体制整備事業（再掲）	危機管理課	140
		(3)	広聴・広報の充実	210	シティセールスの推進	政策調整課、広報広聴課	141
				211	マスコットキャラクターや広報大使を活用したシティセールス推進事業	広報広聴課、商工課	142
				212	パブリックコメント制度の充実	広報広聴課	142
				6	定住・子育て応援促進サイトの運営事業（再掲）	政策調整課、広報広聴課	143
3	健全・効果的な行財政運営	(1)	計画的・効率的な行財政運営	213	行政改革等推進事業	政策調整課	144
				214	人材育成推進事業	秘書課	144
				215	財政健全化事業	財政課	145
				216	総合行政システム整備事業	デジタル推進課	145
		(2)	施設の計画的な管理	217	インフラ維持管理の効率的なマネジメントの実施	庶務課、関係各課	146
		(3)	民間活力の導入	218	中央公民館パーキングシステム導入・活用事業	社会教育課	147
				53	小・中学校水泳指導民間連携事業（再掲）	教育総務課	147
		(4)	行政組織の効率化・人材育成	219	蓮田市定員適正化計画及び蓮田市特定事業主行動計画の進行管理	政策調整課、秘書課	148
4	関係自治体・関係機関との連携	(1)	関係自治体との連携	220	近隣市町連携事業	政策調整課、広報広聴課	149
				221	長野県松川町（遠隔地自治体）等との友好交流	広報広聴課、学校教育課	150
				84	障がい者支援体制の確立（地域生活支援事業）（再掲）	福祉課	151
				92	在宅医療・介護の連携体制の充実（再掲）	在宅医療介護課	152
				183	蓮田白岡衛生組合運営事業（再掲）	みどり環境課	152
		(2)	関係機関との連携	222	彩の国ロードサポート制度の推進	道路課	153
				223	教育機関等連携事業	政策調整課、関係各課	154
				224	民間企業等連携事業	政策調整課、関係各課	155
				225	東埼玉病院周辺の活用の検討	政策調整課、関係各課	155
				53	小・中学校水泳指導民間連携事業（再掲）	教育総務課	156
				80	社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実（再掲）	福祉課	156

進行管理シート《主要事業》の見方

令和5年度に実施すべき内容を記載しています。

令和5年度中に実施した内容を課ごとに記載しています。

令和5年度中に実施した内容に対する評価を記載しています。

評価は、
・ a 達成
・ b 一部達成
・ c 未達成
・ d その他
の4段階です。

今後実施する内容を記載しています。

令和5年度の当初予算額及び決算額を記載しています。

基本政策 1 市民の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援
施策（1）結婚、産子育ての切れ目のない支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
1	婚活支援事業（蓮田で家族になろう。事業）	出会いの場を提供するために、関係団体と連携しながら市内の地域資源を活用した婚活イベントを実施する。イベント参加者に蓮田市の魅力を発信し、愛着をもってもらおう。また、新しく家族になろうとする世帯が蓮田市に住んでもらえるよう働きかける。	政策調整課					
			商工課					
			子ども支援課					
2	不妊治療費助成事業	夫婦そろって不妊検査を実施した時の検査費の一部助成・不育症検査費の一部助成を行う。また、従来治療費の一部を助成していた不妊治療費については、令和4年4月から一部の治療が保険適用になったことについて、引き続き周知を図る。	子ども支援課					

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（1）結婚、出産子育ての切れ目のない支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
1	婚活支援事業（蓮田で家族になろう。事業）	出会いの場を提供するために、関係団体と連携しながら市内の地域資源を活用した婚活イベントを実施する。イベント参加者に蓮田市の魅力を発信し、愛着をもってもらおう。また、新しく家族になろうとする世帯が蓮田市に住んでもらえるよう働きかける。	政策調整課	※商工課、子ども支援課に記載のとおり。	－	※商工課、子ども支援課に記載のとおり。	0	0
			商工課	（一社）蓮田青年会議所の解散後、他の実施主体による実施が見込めないため、婚活イベントの実施はできませんでした。	c 未達成	他の実施団体を模索し、実施の再開を検討します。	0	0
			子ども支援課	埼玉県で実施している「SAITAMA出会いサポートセンター運営協議会」へ加入し、スケールメリットを生かした支援を行いました。 また、市役所及び蓮田駅西口行政センターにおいて出張登録会を開催しました。	a 達成	SAITAMA出会いサポートセンターに加入を継続します。登録する市民を増やすため、SAITAMA出会いサポートセンターの出張登録会を市内で開催します。	53	53
2	不妊治療費助成事業	夫婦そろって不妊検査を実施した時の検査費の一部助成・不育症検査費の一部助成を行う。また、従来治療費の一部を助成していた不妊治療費については、令和4年4月から一部の治療が保険適用になったことについて、引き続き周知を図る。	子ども支援課	不妊検査費は20件、不育症検査費は4件の助成を行いました。 早期不妊検査費・不育症検査費助成事業について市で発行している「健康カレンダー」等で周知を図りました。	a 達成	早期不妊検査費・不育症検査費助成事業についてわかりやすい周知に努め、制度を必要とするかたへの情報提供を行います。	2,936	834

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（1）結婚、出産子育ての切れ目のない支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
3	母子保健 推進事業	妊娠、出産その後の育児を安心して行えるようにするため、妊産婦の健康診査や育児相談、訪問指導を実施するとともに、両親学級の開催等子育てに関する学習機会の充実を図る。	子ども支援課	母子健康手帳交付の面談時に妊婦健康診査・産婦健康診査助成券等を配布し、健康診査の必要性について説明しました。 両親学級は、平日は集団で実施し、プレママパパ相談は土曜日に個別で実施しました。両親学級は4回実施、39名参加、プレママパパ相談は35回実施、94名の参加でした。	a 達成	引き続き、妊婦健康診査・産婦健康診査等助成制度を行い、妊産婦の健康管理を行います。また、出産・子育て応援給付金と伴走型相談支援を行い、すべての人へ妊娠届出受理時の面接、出産後の訪問を行い、妊娠期からの切れ目のない支援を続け安心安全な妊娠、出産、育児ができるようにサポートしていきます。両親学級とプレママパパ相談を定期的に行います。	52,077	42,329
4	ワーク・ライフ・バランス の推進事業	仕事と子育ての両立ができる働きやすい環境づくりの推進のため、母子健康手帳交付時等において支援制度の周知に努めるほか、両親学級やプレママパパ相談において父親の役割等の講話を実施するなど男性の子育て参加の促進を図る。	庶務課	「はすだ男女共生プラン2025」の令和4年度実施分の進行管理を行いました。 女性活躍推進セミナーについては、3月に開催を予定していましたが、講師との調整がつかず、やむを得ず中止としました。	b 一部達成	「はすだ男女共生プラン2025」に基づき、各課で所管している事業が具体的に実施できるよう進行管理を行うとともに、男女共同参画推進に向けたセミナーを開催します。（11月9日開催予定）	0	0
			商工課	令和6年1月15日に、埼玉県及び県内他市との共催により、女性対象の在宅ワーカー育成セミナーを開催しました。（オンライン） 国・県などで行われるセミナーの開催案内、制度に関する情報を健康福祉部、生涯学習部の関係各課へ提供しました。	a 達成	引き続き国・県などで行われるセミナーの開催案内、制度に関する情報提供などを行っていきます。 庶務課と共同で、男女共同参画をテーマとしたセミナーの実施について検討していきます。	0	0
			子ども支援課	両親学級は4回実施し参加者39名、うち13名が男性でした。プレママパパ相談は31回実施し参加者は94名、うち44名が男性でした。	a 達成	両親学級を土曜日に開催し、男性が参加しやすい体制の推進を図ります。また、父親の役割等の講話や沐浴実習を実施し、男性の子育て参加の促進を図ります。プレママパパ相談も継続して実施し、男性の子育て参加の促進を図ります。	54	45

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（1）結婚、出産子育ての切れ目のない支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
5	乳幼児とのふれあいの推進事業	授業の一環として行う中学生社会体験チャレンジ事業などを通じて、子育てに関する知識を習得できる機会を小・中学生に提供し、子育てなどの意義に関する普及啓発を図る。	学校教育課	中学校5校中、3校で実施しました。中学校3年生の家庭科の学習では、保育の分野を学習しました。	b 一部達成	中学校5校で実施できるように、普及啓発を図っていきます。	0	0
			保育課	各保育園で、小学生と中学生を授業の一環として職場訪問を受け入れました。	a 達成	引き続き、実施できるように検討していきます。	0	0
6	定住・子育て応援促進サイトの運営事業	公式ホームページについて、次期システムの検討、構築を行う。並行して、定住促進サイト「ちよどいい蓮田」について、アクセス数の増加を図るため、内容を充実させていく。	政策調整課	※広報広聴課に記載のとおり。	—	※広報広聴課に記載のとおり。	0	0
			広報広聴課	アクセス数の増加を図るため、市内で開催されるイベントの情報及び直近で開催されたイベントの様子を掲載するとともに、史跡黒浜貝塚や蓮田SA（上り）などを最新の情報に更新しました。また、公式ホームページのリニューアルに合わせて、定住促進サイトも全面リニューアルを実施し、レイアウトの変更や内容の更新を行い、魅力的なサイトとなるよう努めました。	a 達成	記事・写真の充実に加え、担当課と連携しながら内容の更新を適宜行い、より充実した内容を掲載していきます。	9,817	6,810

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（1）結婚、出産子育ての切れ目のない支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
7	子育て世代包括支援センター整備推進事業	妊産婦や母親の孤立感、負担が高まる中、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うために、子育て世代包括支援センター事業を推進する。国の出産・子育て応援交付金事業を担うとともに、こども家庭支援センターに移行できるように準備を進める。	子ども支援課	子育て世代包括支援センターでは妊娠届出受理時に、必ず保健師等が面接を行い母子健康手帳を発行し、ハイリスク妊婦の早期発見、早期支援に努めました。 蓮田駅西口子育て世代包括支援センターは、土日も開所しており、随時、妊娠・出産・子育て等に関する相談を受けました。市役所子育て世代包括支援センター相談件数588件、蓮田駅西口子育て世代包括支援センター相談件数1,462件でした。 出産・子育て応援給付金事業を実施し、出産応援給付金5万円を597人に、子育て応援給付金5万円を378人に支給しました。	a 達成	令和6年度から子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を統合し、こども家庭センターへと移行し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施します。 また、相談を受ける保健師等専門職の資質の向上を図ります。 出産・子育て応援給付金の支給に加えて伴走型相談支援を実施し、子育ての不安感・負担感の軽減と子育ての孤立化の解消を図ります。	69,656	44,310

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（2）子どもの健康

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
8	予防接種 事業	予防接種法に基づき、感染の 恐れがある疾病の発生及びまん 延を予防するために予防接種を 行い、公衆衛生の向上及び市民 の健康の保持に寄与していく。 また、予防接種のお知らせや市 の子育て情報等をメールで配信 するサービスを継続していく。	子ども支援 課	予防接種法に基づく定期予防接種につい て、医療機関に委託し個別接種を行いまし た。 HPVワクチンのキャッチアップ接種が令和 7年3月31日で終了となるため、接種が完了 していない2,433名に対して接種勧奨通知を 郵送し、接種率の向上に努めました。 お子さん一人ひとりにあわせて予防接種 スケジュールを作成できる「はすぴい子育 てナビ」の令和5年度の新規登録者数は294 名でした。	a 達成	引き続き、予防接種法に基づく定期予 防接種を行います。 また、保護者からの予防接種に対する 相談に対して丁寧に説明し、適切な接種 勧奨を行います。 「はすぴい子育てナビ」についても、 機会を捉えて周知を継続していきます。	144,887	114,989
9	乳幼児健 康診査事 業	乳幼児が心身ともに健康に発 育できるようにするため、乳幼 児の成長段階に応じて健康診査 を実施し、病気や異常の早期発 見や保護者への保健指導・療育 支援につなげる。	子ども支援 課	各健診の受診率は、3～4か月児健診 97.3%、9～10か月児健診95.7%、1歳6か月 児健診92.3%、3歳児健診95.0%でした。健 診未受診者に対しては、再度通知を送付す るとともに、連絡が取れない場合は、電話 や家庭訪問で状況把握を行いました。 9月から3歳児健診に屈折検査機器を導入 し、弱視や斜視等の視覚異常の早期発見に 努めました。屈折検査陽性者23名を精密検 査につなげました。	a 達成	引き続き各健診の受診率の向上、未受 診者の状況把握に努めます。また、健診 後に継続支援が必要な親子に対しては、 確実に支援を行います。	7,130	6,821
10	小児救急 医療体制 の充実	子どもが必要な時に必要な保 健医療サービスを受けられるよ う、休日等における急病者の医 療を確保する。病院及び有床診 療所が輪番制で救急患者の診療 を行う東部北地区の病院群輪番 制病院運営事業や小児救急医療 支援事業の運営に対して支援す る。	健康増進課	小児救急医療拠点病院運営事業により、 休日及び夜間の診療体制の確保を予定ど おり行いました。	a 達成	市民がいつでも安心して医療サービ スを受けられるように、引き続き「東部北 地区第二次救急の病院群輪番制病院運営 事業等」において、構成市町との連携を 強化し、事業運営を行っていきます。 また、蓮田市医師会、南埼玉郡市医師 会との協力体制の整備及び幸手、加須保 健所との連携を図ります。	2,187	2,187

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（2）子どもの健康

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
11	食育の推進事業	地域で食育を推進している団体の代表に食育推進員を委嘱し、地域における食育の実践を図り、食育推進計画の推進につなげる。また、食育推進員連絡会議を開催し、食に関する情報共有や研修会等を実施する中で、食育推進員の資質の向上を図る。加えて、食育推進員が作成したレシピ集を活用し、あらゆる機会をとらえて食育推進を図る。令和5年度は、計画策定のために実施した実態調査の結果をもとに食育推進計画（第2次）を策定し、さらなる食育推進を図る。生涯学習分野においても、中央公民館で開催している子ども講座に食に関する講座を取り入れ、学習の機会を提供する。	健康増進課	食育推進員連絡会議を6回開催し、地域の食生活支援のための情報共有や団体ごとに食育推進の取組について検討しました。また、会議の中において講演会も開催し、食育推進員の資質の向上に努めました。 市内小学校の養護教諭と連携し、管理栄養士及び保健師による食育講座を実施しました。 食育推進員が中心となり作成したレシピ集を団体の活動を通して配布しました。 連田市食育推進計画（第2次）を策定しました。	a 達成	食育推進員連絡会議を開催し、食育推進員の資質の向上、食に関する情報の共有を図ります。また、引き続きレシピ集を活用し、あらゆる機会をとらえて食育推進を図ります。 食育推進員と協働して、食育推進計画（第2次）を推進していきます。 市内小学校において、学年ごとに食育に関する講座を行い、食育の推進についての取組を進めていきます。	1,572	1,560
			学校教育課	県主催の「食育推進リーダー研修会」では、今年度動画配信だったため、より多くの市内の先生方が参加して動画を視聴することができました。 市内の学校に配置している栄養教諭や栄養技師から児童・生徒に対して、栄養面等に関する食育の授業を実施しました。	a 達成	食育推進リーダー研修会の積極的な参加を目指します。加えて、研修会の内容や県の食育に関するリーフレットを周知し、食育の推進を図ります。栄養教諭による食育の授業研究会も積極的に行い、さらなる食育推進を図ります。	0	0
			子ども支援課	両親学級の栄養講話受講者は39名でした。 乳幼児栄養相談での相談者は延べ52名でした。 乳幼児健診での栄養相談は、3～4か月児健診が55名、9～10か月児健診が126名、1歳6か月児健診が62名、3歳児健診が28名でした。 また、離乳食教室の受講者は128名でした。	a 達成	食育の必要性を乳幼児健診や両親学級等様々な機会を捉えてPRしていきます。 離乳食相談が増加しているため、月齢に応じた離乳食教室を開催し、知識の普及を図ります。	0	0

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（2）子どもの健康

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
11	食育の推進事業	地域で食育を推進している団体の代表に食育推進員を委嘱し、地域における食育の実践を図り、食育推進計画の推進につなげる。また、食育推進員連絡会議を開催し、食に関する情報共有や研修会等を実施する中で、食育推進員の資質の向上を図る。加えて、食育推進員が作成したレシピ集を活用し、あらゆる機会をとらえて食育推進を図る。令和5年度は、計画策定のために実施した実態調査の結果をもとに食育推進計画（第2次）を策定し、さらなる食育推進を図る。生涯学習分野においても、中央公民館で開催している子ども講座に食に関する講座を取り入れ、学習の機会を提供する。	社会教育課	公民館では、10月28日に日本薬科大学連携事業として「薬膳教室」を開催しました。定員16名のところ34名の応募があり、15名が参加しました。 また、11月15日に人間総合科学大学連携事業として「シニアの栄養と食事」を開催しました。定員30名のところ31名の応募があり、27名が参加しました。 さらに、2月23日には人間総合科学大学連携事業として子ども講座「子どもの健康と食育の推進」を開催しました。定員24名のところ8名の応募があり、小学生親子7名が参加しました。	a 達成	次年度も新しい試みを検討しながら、引き続き大学と連携し、子どもが食に関心をもてるような事業の充実を図っていきます。	15	35
3 (再掲)	母子保健推進事業	妊娠、出産その後の育児を安心して行えるようにするため、妊産婦の健康診査や育児相談、訪問指導を実施するとともに、両親学級の開催等子育てに関する学習機会の充実を図る。	子ども支援課	母子健康手帳交付の面談時に妊婦健康診査・産婦健康診査助成券等を配布し、健康診査の必要性について説明しました。 両親学級は、平日は集団で実施し、プレママパパ相談は土曜日に個別で実施しました。両親学級は4回実施、39名参加、プレママパパ相談は35回実施、94名の参加でした。	a 達成	引き続き、妊婦健康診査・産婦健康診査等助成制度を行い、妊産婦の健康管理を行います。また、出産・子育て応援給付金と伴走型相談支援を行い、すべての人へ妊娠届出受理時の面接、出産後の訪問を行い、妊娠期からの切れ目のない支援を続け安心安全な妊娠、出産、育児ができるようにサポートしていきます。両親学級とプレママパパ相談を定期的に行います。	52,077	42,329

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 1. 結婚～乳幼児の子育て支援

施策（3）幼児教育の充実促進

主要事業 No.	PLAN 第5次総合振興計画			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課		課別			
12	子どものための教育・保育給付事業	認定こども園、保育園及び特定地域型保育事業を運営する事業者に対して、国の基準に基づく給付を行う。	保育課	保育所等に対し、施設型給付費または地域型給付費を給付しました。	a 達成	保育所等を運営する事業者に対して、引き続き国の基準に基づく給付を行います。	914,282	784,175
13	ブックスタート事業（はすびのふれあい子育て「はじめての絵本」）	乳幼児健診時に乳児とその保護者に絵本を手渡し、読み聞かせを体験していただくことにより、絵本を通して赤ちゃんに保護者がゆっくりと向き合い、楽しくあたたまる時間を持つきっかけ作りを行う。また、その後の健診や図書館事業の中で、赤ちゃんに保護者が一緒に本を開いて楽しんでいけるよう本の案内をするなどのフォローアップを行い、子育て支援の充実を図る。	子ども支援課	社会教育課と連携し、3～4か月児健診及び3歳児健診時の場を提供し、ブックスタートを実施しました。	a 達成	引き続き社会教育課と連携し、3～4か月児健診及び3歳児健診時の場を提供し、ブックスタート事業を推進していきます。	0	0
			社会教育課	3～4か月児健診会場で絵本と絵本バッグをプレゼントし、図書館案内等を配布しました。 令和5年度は325名に絵本をプレゼントしました。 また、絵本の読み聞かせ体験を3歳児健診会場で言い、紹介している本のリストの配布も行いました。	a 達成	引き続き、絵本を配布し、絵本で繋ぐ親子の時間、ふれあいの時間を持てるように啓発していきます。	515	514
14	子ども読書支援センター整備事業	子どもたちの豊かな感性、表現力、想像力を高める読書の効用を提供できる機会や本に親しむ環境を提供して子どもたちへの読書支援を行う。また、あらゆる世代に対応した読書環境の充実を図り、子どもからお年寄りまで多世代が交流できる場としての機能や子育て環境の充実を推進する。	社会教育課	定期的に、子どもの年齢に合わせたおはなしひろばを開催し、子どもたちへの読書支援を行いました。 図書館サポーターによる名画フィルム館などのイベントを開催し、子どもから高齢者まで楽しめる機会を提供しました。 スターボックスとのコネクションプロジェクトを開催しました。 各事業毎に関連する図書資料を会場内や図書館入口付近に展示し、貸出を行いました。	a 達成	引き続き、様々な世代が参加しやすい事業を行い、図書館を身近に感じ、利用できる読書環境づくりを推進していきます。	0	63

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（1）子育て支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
15	子ども・子育て支援事業計画の推進	地域における子どもや子育て家庭の状況に応じた子ども・子育て支援を行うため、令和2年度から令和6年度を計画期間とする第二期子ども・子育て支援事業計画に基づき事業を推進する。こども基本法の成立を受け、令和5年度にニーズ調査を実施し、令和7年度から令和11年度を計画期間とするこども計画（第三期子ども・子育て支援事業計画）を策定する。	子ども支援課	11月から12月にかけて4種類のアンケート調査（就学前児童保護者向けアンケート、小学生保護者向けアンケート、15歳～39歳のこども・若者向けアンケート、小5及び中2へのアンケート）と、子育て世帯向けイベントでヒアリング調査を実施し、こども計画策定の基礎資料を作成しました。	a 達成	基礎資料を基に、こども計画（子ども・子育て支援事業計画、次世代育成支援対策行動計画、新・放課後子ども総合プラン、子どもの貧困対策推進計画、子ども・若者計画などを含んだ子ども・子育て分野の総合計画）を策定します。	4,604	4,490

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（2）子育ての負担軽減

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
16	こども医療費助成事業	子どもが必要とする医療が容易に受けられるように、満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで入院・通院に係る医療費の一部を助成する。また、埼玉県と連携し、引き続き県内の市外の医療機関でも窓口での現物給付が受けられるように、さらなる制度の改善を進める。	子ども支援課	こどもが必要とする医療を容易に受けられるよう医療費の一部(保険診療分の一部負担金)を助成することにより、福祉の増進を図りました。	a 達成	こどもが必要とする医療を容易に受けられるよう、引き続き事業を実施します。	211,054	256,364
17	保育料の経済的負担の軽減	同一世帯から保育園等に入園している第2子以降等の保育料について軽減を図る。	保育課	蓮田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する規則に基づき、保育料の軽減を図りました。	a 達成	継続して蓮田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する規則に基づき、保育料の軽減を図ります。	0	0
18	多子世帯応援事業	埼玉県と連携し、保育園等に入園する第3子以降の0歳児から2歳児クラスの児童の保育料を無料にする。	子ども支援課	埼玉県が第一子から支援することが重要であると方針転換したことから、県と連携し、出生者の養育者に対して、蓮田市出産祝金(1人あたり5,000円)と埼玉県コバトンベビーギフト(10,000円相当のベビーグッズ)を支給する制度を開始しました。	a 達成	引き続き、蓮田市出産祝金と埼玉県コバトンベビーギフトの支給を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。	0	1,595
			保育課	埼玉県と連携し、多子世帯における経済的負担の軽減を図りました。	a 達成	制度の周知を徹底し、保護者の申請漏れを防ぎます。	0	0
19	幼稚園就園奨励費の補助	私立幼稚園に満3歳から5歳の子どもを通園させている保護者に対して、その世帯の課税状況に応じ支援する。令和元年10月に実施された幼児教育無償化において、幼稚園の利用料が無償化事業の対象とされたため、本事業は同年9月末で終了した。	保育課	事業完了				

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（3）保育環境の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
20	待機児童 対策の推 進事業	蓮田市第二期子ども・子育て 支援事業計画の中の教育・保育 の見込みと確保方策に基づき施 設整備を行っており、現状では 新規の施設整備の計画はない。 保育園については、認定こども 園や私立保育園に保育を委託す るとともに、待機児童の状況に 応じて保育園等の整備や民間保 育事業者の誘致、幼稚園の認定 こども園への移行支援、企業主 導型保育施設の誘致を検討し、 保育の受入枠の拡大を図る。学 童保育所については、待機児童 の状況に応じて施設整備を検討 する。	保育課	保育園の入園希望者に対し、公立及び民 間保育施設の空き情報を案内し、受け入れ 人数を弾力化することで待機児童の解消に 努めました。 学童保育所については、令和6年4月から 蓮田南学童の定員を25名増員しました。	a 達成	引き続き、子ども支援課と連携し、待 機児童数の推計を踏まえ、総合的に検討 を進めていきます。	0	662
21	保育サー ビスの充 実	公立及び私立の保育園等におい て、朝夕の延長保育や、保護者 が一時的に保育できないときの ための一時預かり事業を実施す る。	保育課	中央、黒浜、東、閨戸保育園で一時預か りを実施しました。プレックスキッズ内 においても、一時預かり事業を民間に委託し 実施しました。 中央、東、蓮田みぬま保育園で延長保育 を実施しました。	a 達成	保育園の一時預かり及び延長保育につ いては保育士の確保が課題であり、継続 して保育士の確保に努めます。 引き続き保育所等における一時預かり 事業、延長保育事業を行います。	30,945	24,546
22	民間事業 者等による放課後 児童健全 育成事業	市の委託を受けた民間の学童 保育所（放課後児童健全育成事 業）に対して委託費を支給す る。本事業は令和3年度で終了 した。	保育課	事業完了				

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（3）保育環境の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
23	ファミリー・サポート・センター事業の推進	女性の社会進出が進む中で、仕事と子育てとの両立が課題となっており、地域において保育などの援助を受けたい人と援助を行いたい人を会員として登録し、会員相互による子育ての相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を推進する。蓮田駅西口行政センターのプレックス・キッズ内の他の機関と連携し、業務の拡充を図る。	子ども支援課	ファミリー・サポート・センター事業を推進しました。 協力会員を増員するため、市内在住者だけでなく、隣接する市外在住者でもできるように関連要綱等を改正したほか、入会説明会を開催しました。 【令和6年3月末会員数】 依頼会員 348人 協力会員 80人 両方会員 42人 合計 470人	a 達成	引き続きファミリー・サポート・センター事業を推進します。 依頼会員の需要の増加と協力会員の慢性的な不足が続いていることから、協力会員の募集を引き続き進めます。	4,334	4,065
24	家庭保育室の支援事業	保護者の労働または疾病等により保育が必要となる3歳未満の乳幼児を、蓮田市認可外保育施設指導監督要綱に基づき安全に保育する家庭保育室に保育委託することにより、保護者が安心して労働等に専念できる環境を構築し、乳幼児の福祉の向上を図る。	保育課	家庭保育室に委託した乳幼児はいませんでした。	a 達成	市内在住の児童が家庭保育室を利用する場合に、運営費の補助金の事務を適正に実施します。	397	0
25	病児・病後児保育事業	児童が病気または回復期にあり、保護者が労働等により保育できない場合に、緊急サポートセンター埼玉や病院、保育所などへの委託により事業を実施する。	子ども支援課	急な送迎や預かり、病児保育などファミリー・サポート・センターで対応できない依頼に対して、緊急サポートセンター埼玉に依頼し、サポートを行いました。	a 達成	引き続き事業を実施することでファミリー・サポート・センターで対応できない依頼に緊急サポートセンター埼玉で対応するとともに、サポート会員の講習会を実施し、登録会員の拡大を図ります。	877	877
			保育課	10月から病後児保育事業を開始しました。	a 達成	引き続き病後児保育事業の運営、補助金の事務を適正に実施します。	3,411	3,394

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（3）保育環境の充実

主要事業 No.	P L A N			D O (R5年度中に実施したこと)	C H E C K (評価)	A C T I O N (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
26	保育士、 学童保育 所指導員 等の研修 の充実	各種研修会などを通じて、保 育士等の資質向上に努める。	子ども支援 課	発達支援マネージャー研修やOJTにより発 達障害等に関する知識を習得し、サービス の向上に努めました。また、保育士資格の 取得を目指す学生の実地研修を積極的に受 け入れました。	a 達成	今後も県や職能団体が行う研修に積極 的に参加し、資質の向上に努めます。	10	2
			保育課	保育士については、埼玉県保育士会主催 の研修他、各種研修会に参加し、保育士等 の資質向上に努めました。	a 達成	保育士については、今後も各種研修会 を通じ、保育士の資質向上に努めます。 学童保育所指導員については、指定管 理者による定期的な研修を実施します。	217	191
27	発達や個 性に応じ た保育内 容の充実	園児の発育・発達状況を把握 し、子どもの発達や個性に応じ た保育の質の向上に努めるとと もに、子どもの健康や安全に配 慮した保育内容の充実を図る。	子ども支援 課	心身障害児通園施設さくら園では、空調 改修工事で一時的に訓練室が変わり、園児 の不安が増大されたことから、これまで以 上に保護者との積極的なコミュニケーション に努め、子どもの発達状況や安全に配慮 した保育内容の充実を図りました。	a 達成	令和6年度も屋根改修工事が予定され ており、前年度同様に訓練室の変更が余 儀なくされることから、引き続き、保護 者との積極的なコミュニケーションと、 子どもの発達状況や安全に配慮した保育 内容の充実に努めます。	0	6,375
			保育課	研修等を通して、保育士の資質の向上を 図りました。ことばの教室については、各 園年2回巡回相談を実施しました。	a 達成	引き続き、園児の能力や個性を尊重 し、それぞれの子どもの発達や個性に応 じた保育を実施します。 研修を通して、保育士の資質の向上に 努めます。	0	0

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（4）子どもと出かけられる環境の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
28	公園整備 事業	子育て世代や多世代間交流の機会が図れるふれあい活動の場となる空間や子どもの体力、探究心及び創造性を向上させることのできる公園を整備する。また、遊具や設備について安全点検を行い、計画的に魅力あるものに刷新するなど、誰もが利用しやすい公園へと整備し、多様化するニーズに対応した総合公園の計画など、新たな地域拠点づくりを推進する。	みどり環境課	公園の巡回を実施し、遊具の点検や危険箇所の有無を確認しました。また、市民からの情報提供や、定期点検、公園巡回の際に判明した遊具やベンチ等の危険箇所の修繕を行いました。 また、増え過ぎた、あるいは大きくなり過ぎた園内樹木等の間引き、伐採を行い、安全面に配慮した剪定等を行いました。 公園内の休憩施設について、松ヶ崎公園のパーゴラが老朽化により危険な状態であったため、更新の設計を行いました。そのほか、近隣住民が安心して暮らせる緑地として、黒浜緑地の整備に取り組みました。 堂山公園のトイレ整備工事は入札不調により依然として工事未着手となっています。	b 一部達成	引き続き定期的に公園の巡回点検を行い、事故を未然に防げるよう努めます。また、地元自治会や周辺住民の意見を聞き、地元が望む公園のあり方に少しずつ近づけていき、地元との協働管理を推進します。 公園内の遊具等について、改修・更新を進めていきます。 また、入札不調により未実施の堂山公園のトイレ整備工事について、改めて、設計等を見直していきます。	228,436	494,241
29	子育てにやさしい公共施設などの整備事業	子育て中のかたが安心して利用できるように、子育てにやさしい施設の整備を図り、多世代交流の場としての環境整備を推進する。	庶務課	ベビーベッドのマットとシーツを交換し、来庁者が使い捨てシートを使用できるよう総合受付に配備しました。庁舎敷地の中庭や黒浜貝塚史跡を訪れた人のために使い捨て防虫シートを総合受付に配備し、中庭に防虫シートの案内を掲示しました。 県の思いやり駐車場制度に基づく、歩行が困難な方や移動の際に配慮が必要な方のための駐車区画である「優先駐車区画」を来庁者駐車場内に3か所設けました。	a 達成	現状の施設の機能を維持するとともに、継続して市民や担当部署からの意見を収集し、見直しを行っていきます。	0	330

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（4）子どもと出かけられる環境の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
30	子育て情報誌発行事業	市内の子育て支援施設、イベントや子どもの健康に関すること、児童手当やこども医療費助成など、子育てに係るさまざまな情報をまとめた冊子をゼロ予算で作成する。幼稚園や保育園の園児の保護者に配付するほか、図書館などの公共施設の窓口に設置する。	子ども支援課	発行から1年が経過してすでに掲載情報が古くなっている箇所が出てきたため、訂正内容をまとめた一覧表を冊子に挟むことで、最新情報の提供に努めました。	a 達成	2年に1回の更新年度となることから、改訂作業を進めます。	0	0
31	公開型地理情報システム整備事業	DXの推進による市民サービスの向上を図るため、蓮田市公開型地図情報システムの公開データを追加・修正するとともに、3D化した都市モデルを活用するためのシステム構築を行う。	都市計画課	公開型地図情報システムに搭載している行政情報の更新を行うとともに、地図情報の効率的な活用に向けた庁内向け勉強会を実施しました。また、3D都市モデルデータを表示するためのシステム構築の検討を行いました。	a 達成	高虫西部地区の都市計画変更に関する情報など搭載情報の更新を行うとともに、引き続き、効率的な地図情報の活用や3D都市モデルの利活用に向けた検討を行います。	2,705	2,695

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策 (5) 安心・安全

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
32	子ども110番の家推進事業	犯罪から子どもを守るため、緊急の避難場所として「子ども110番の家」の設置箇所数の増加を図る。	学校教育課	子ども110番の家に加盟をしている個人の協力者や事業所に対して、引き続きの設置をお願いするとともに、設置看板の点検を行いました。	a 達成	引き続き、子ども110番の家の設置について、各小学校区ごとに継続及び新規加盟をお願いしていきます。また、老朽化した看板の更新を進めます。	0	0
33	子育て世帯向け防災訓練事業	災害弱者となりうる子育て世帯向けに防災訓練を実施し、子育て世帯だからこそ知っておかなければならない災害時に対する備えの普及啓発を行う。	危機管理課	6月25日にパルシーで開催された「子育てでつながろうMiniフェスタ」（参加者:149組、454名）において、埼玉県イツモ防災事業啓発道具を使用し、家具の転倒防止などに関する防災知識の普及を図りました。 また、11月19日に市役所敷地内で開催された「親子ふれあい村」（参加者71組）では、子育て世帯向け防災ハンドブックや幼児用非常食を配布し、災害時への備えについて、啓発を行いました。	a 達成	引き続き、子育て世帯に焦点を当てた啓発活動を行い、防災意識の高揚を図っていきます。	41	40

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（5）安心・安全

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
34	公共施設の 安全対策の充実	安全対策のために学校や教育センター、保育園、学童保育所、児童センター等の公共施設に防犯カメラ等警備システムや避難階段等を整備し、子どもの安全に配慮した施設の整備・運営に努め、子どもの安全を地域全体で見守る環境づくりを推進する。	教育総務課	市内全小中学校へ設置した防犯カメラについて、「蓮田市立小・中学校に設置する防犯カメラの管理及び運用に関する要綱」に基づき運用を行いました。	a 達成	引き続き、市内全小中学校へ設置した防犯カメラについて、「蓮田市立小・中学校に設置する防犯カメラの管理及び運用に関する要綱」に基づき運用を行っていきます。また、子どもの安心安全な学習環境のために、施設の改修、改善等を実施していきます。	9,525	9,523
			学校教育課	防犯カメラの管理及び運用を適切に行いました。	a 達成	引き続き、防犯カメラの管理及び運用を適切に行っていきます。 また、学校施設の安全点検を確実に実施し、子どもが安心して安全に学校生活が送れるよう支援していきます。	357	357
			子ども支援課	閏戸保育園とさくら園の空調改修工事が行われたため、保育課と情報を共有し、園児の安全を確保しました。	a 達成	閏戸保育園とさくら園では、令和6年度に屋根改修工事が行われることから、引き続き保育課と情報を共有し、園児の安全の確保に努めます。	0	0
			保育課	「蓮田市保育園等に設置する監視カメラの管理及び運用に関する要綱」に基づき運用を行いました。	a 達成	保育施設等の安全点検を確実に実施し、園児の安全の確保に努めます。	1,899	1,898

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（6）子どもの権利の保障

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
35	児童虐待 防止対策 事業	要保護児童対策地域協議会を開催し、子ども家庭総合支援拠点を中心に学校・児童相談所等の関係機関との連携の強化を図るとともに、地域での見守り体制を充実し、児童虐待防止対策の推進を図る。また、児童虐待防止推進月間の11月を中心に関係機関と連携し、児童虐待防止に係る啓発活動を実施する。子ども家庭総合支援拠点は、令和6年度以降、こども家庭センターに統合できるよう準備を進める。	子ども支援課	子ども家庭総合支援拠点を設置し、子育て世代包括支援センターと連携しながら、児童相談所、関係機関及び地域との協力で児童虐待の防止、早期発見、早期対応の充実を図りました。 また、虐待防止の啓発グッズを作成し、子ども支援課窓口や西口行政センター内（プレックス・キッズ）窓口、親子の集まるイベント等で配布しました。 家事や育児、ヤングケアラー支援が必要な子育て世帯を訪問し、必要な支援を提供する子育て世帯訪問支援事業を10月から開始しました。	a 達成	子ども家庭総合支援拠点と子育て世代包括支援センターを統合し、こども家庭センターを開設することで、これまで以上に早期発見、早期対応の充実を図っていきます。 また、虐待防止の啓発グッズを作成し、子ども支援課窓口や西口行政センター内（プレックス・キッズ）窓口、親子の集まるイベント等で配布し、引き続き児童虐待防止の意識啓発を図っていきます。 子育て世帯訪問支援事業を引き続き実施します。	1,803	2,042

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 2. 子育て環境の整備

施策（6）子どもの権利の保障

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
36	子どもの 貧困対策 事業	子ども・子育て支援事業計画に基づき、子どもの貧困対策として、入学準備金貸付制度や児童扶養手当制度等の適正な運用を図る。また、生活保護世帯や生活保護に至る前の段階の自立支援施策の強化を図るため、生活困窮者等に対して自立相談支援事業を実施するほか、生活困窮世帯等の小中高生への学習支援を行う。	福祉課	子どものいる貧困世帯に対して、必要に応じて就労支援等を行いました。 生活困窮世帯の小学3年生から6年生までを対象としたジュニア・アスポート事業及び中高生を対象としたアスポート事業を実施し、学習支援を行いました。	a 達成	子どものいる貧困世帯に対して、引き続き必要に応じて就労支援等を行います。 小学生向けジュニア・アスポート事業と中高生対象のアスポート事業を次年度以降も継続的に実施できるよう取り組みます。ジュニア・アスポート事業については、教室の実施回数を増やすことについても検討します。今後も生活困窮世帯の子どもの将来的な自立に向け、支援を行います。	18,172	17,132
			教育総務課	情報収集を行いながら、給食費無償化等の調査研究を行いました。	b 一部達成	学校給食の無償化については、導入時に必要な事務経費や無償化の対象となる給食費相当額の財源確保など、さまざまな課題があります。今後も国や県、近隣市町等の動向を注視しつつ調査研究を継続していきます。	0	0
			子ども支援課	対象となる世帯に入学準備金の貸付やひとり親家庭等医療費、児童扶養手当の支給を行いました。 また、民間団体が行う子ども食堂やフードパントリー、子ども服や絵本の譲渡などのイベントを後方支援（周知や会場の貸し出し）を行うとともに、民生委員・児童委員に対して、子どもの貧困に関する勉強会を開催しました。	a 達成	引き続き、ひとり親家庭等医療費、児童扶養手当の支給を進めるとともに、子どもの貧困対策に係る地域資源の拡充に努めます。	175,740	156,029

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 3. 地域や家庭における子育て支援

施策（1）健全育成

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
37	青少年健全育成支援事業	青少年健全育成のための取組として、青少年問題協議会の開催や街頭キャンペーン等を実施するとともに、青少年育成推進員連絡会活動等への支援を行っていく。	子ども支援課	青少年育成推進員連絡会については、11月に親子ふれあい村を開催し、71組の親子の参加がありました。 青少年問題協議会については、11月に会議を開催し、岩槻警察署生活安全課や民生委員・児童委員、青少年育成推進員連絡会から選出された委員による意見交換が行われました。	a 達成	引き続き青少年育成推進員連絡会の活動を支援するとともに、青少年問題協議会を開催し、関係機関と啓発活動を行います。	85	84
38	公民館などを利用した子ども向け講座の開催	主に小学生を対象とした子ども向け講座を実施し、子どもたちに学習の場を提供する。	社会教育課	7月27日開催の埼玉県国際課職員講師による「親子で学ぶ国際交流」の参加者は21名でした。 7月28日開催の蓮田市ボランティア学芸員養成講座連携事業による子ども講座『「夏休みワークショップ」ヒメガマの葉でコースターを作ろう！』の参加者は17名でした。 8月16日開催の人間総合科学大学連携事業による子ども講座「夏休み自由研究：わたしたちにもできるSDGsを考えてみよう」の参加者は7名でした。 8月20日開催の日本薬科大学連携事業による子ども講座「夏休み実験教室：科学マジックの世界～サイエンスと錯覚のふしぎを楽しもう～」の参加者は30名でした。 12月23日開催の子ども講座「冬休み体験教室：ポッチャ」の参加者は17名でした。 2月18日開催の「親子で遊ぼう！」の参加者は13名でした。 2月23日開催の人間総合科学大学連携事業による子ども講座「子どもの健康と食育の推進」の参加者は7名でした。	a 達成	子どもたちが参加しやすい時期などを検討しながら、より多くの子ども達に興味を持ってもらえるよう、講座を開催していきます。	75	47

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 3. 地域や家庭における子育て支援

施策（1）健全育成

主要事業 №	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
39	学校施設の活用	休日などにおける安全な遊び場、学び場の確保のため、学校開放により校庭や特別教室の活用を図る。	社会教育課	市内で活動している8団体に市内小学校4校の図工室、音楽室、家庭科室の貸出を行いました。	a 達成	引き続き、生涯学習の場として活用していただくよう、生涯学習団体に貸出を行っていきます。	0	0
			文化スポーツ課	学校施設(小学校8校の校庭・体育館、中学校1校の校庭)の貸出を実施しました。 パルシーが改修工事の期間使用できなくなるため、市内中学校の体育館や県立学校の体育施設の貸し出しについての調整を行いました。	a 達成	生涯学習の場として地域で活用していただけるよう、引き続き学校施設の活用を進めていきます。 市内中学校及び県立学校の体育館の貸し出し実施に向けての準備を進めていきます。	797	794
40	放課後子供教室の実施	放課後や週末に小学校の教室などを活用し、地域のかたが指導者やボランティアとして参加して、子どもたちとのスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施する。現在、黒浜南小、平野小の2校で実施している。	社会教育課	令和5年度は、引き続き黒浜南小学校、平野小学校において活動を実施しました。 新規開設に向け、未実施校にヒアリングを行うとともに、スタッフの募集を行いました。 また、事業の成果や課題を把握するため、学校、参加児童とその保護者を対象としたアンケートを実施しました。	a 達成	黒浜南小学校、平野小学校での活動を継続するとともに、未実施校での新規開設に向け、地域住民の協力を得ながら試行事業の実施を目指します。	630	539

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 3. 地域や家庭における子育て支援

施策（2）子育て支援拠点施設の整備・利用促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
41	地域子育て支援拠点の充実	地域子育て支援センターにおいて、子育て中の親同士、子ども同士が触れ合い、子育ての楽しさを味わいながら安心して子育てができるようサポートするとともに、子育てコンシェルジュが必要な関係機関につなげる。 学校教育においては、子どもを育むさまざまな関係諸機関と積極的に連携し、一人ひとりの指導や支援に生かしていく。	学校教育課	蓮田市発達支援相談員、蓮田市教育相談員、蓮田市教育センター等との連携を密にし、児童・生徒、学校、保護者に支援を行いました。	a 達成	今後も各機関との連携を深め、児童・生徒、学校、保護者への適切な支援を行います。	0	0
			子ども支援課	子育てコンシェルジュ主催のイベントを引き続き開催したほか、子育てコンシェルジュだよりを発行し、事業の周知に努めました。また、マザーズハローワークと連携し働きたい女性を後押しするとともに、幼稚園・認定こども園合同説明会を初めて開催するなど、地域資源の育成にも努めました。	a 達成	引き続き子育てコンシェルジュだよりやイベントによる事業の周知に努めるとともに、積極的に地域子育て支援拠点施設を含む関係機関等との連携を図ることで、サービスの拡充を図ります。	4,448	4,249
			保育課	地域子育て支援センターでは、季節ごとに様々なイベントを実施しました。 西口行政センター「プレックス・キッズ」で子育て支援拠点事業を民間委託により実施しました。 また、令和6年度からの委託業者をプロポーザルで選定しました。	a 達成	引き続き、地域子育て支援センターでイベントを開催していきます。 西口行政センター「プレックス・キッズ」で子育て支援拠点事業を民間に委託し実施します。	56,760	49,050
42	地域で支える子育て支援事業	地域に開かれた公立保育所を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える。	保育課	各保育園で地域交流会を開催しました。 地域子育て支援拠点や児童センターでは、季節の行事やイベントを開催しました。	a 達成	引き続き、各保育園で地域交流会を開催していきます。また、地域子育て支援拠点や児童センターにおいて、季節の行事やイベントを開催し、子育て中の親子等を支援します。	0	0

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 3. 地域や家庭における子育て支援

施策（2）子育て支援拠点施設の整備・利用促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
7 (再掲)	子育て世代包括支援センター整備推進事業	妊産婦や母親の孤立感、負担が高まる中、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うために、子育て世代包括支援センター事業を推進する。国の出産・子育て応援交付金事業を担うとともに、こども家庭支援センターに移行できるように準備を進める。	子ども支援課	子育て世代包括支援センターでは妊娠届出受理時に、必ず保健師等が面接を行い母子健康手帳を発行し、ハイリスク妊婦の早期発見、早期支援に努めました。 蓮田駅西口子育て世代包括支援センターは、土日も開所しており、随時、妊娠・出産・子育て等に関する相談を受けました。 市役所子育て世代包括支援センター相談件数588件、蓮田駅西口子育て世代包括支援センター相談件数1,462件でした。 出産・子育て応援給付金事業を実施し、出産応援給付金5万円を597人に、子育て応援給付金5万円を378人に支給しました。	a 達成	令和6年度から子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を統合し、こども家庭センターへと移行し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施します。 また、相談を受ける保健師等専門職の資質の向上を図ります。 出産・子育て応援給付金の支給に加えて伴走型相談支援を実施し、子育ての不安感・負担感の軽減と子育ての孤立化の解消を図ります。	69,656	44,310

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 3. 地域や家庭における子育て支援

施策（3）地域の関係機関と連携した子育て支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
43	子育て サークル の育成支 援事業	子育てサークル育成のため、 子育てに関する講座を実施し、 活動の場や情報の収集・提供の 充実を図る。子育て支援セン ターや児童センター等を利用す る親子に対し、サークルづくり の案内を行うとともに、会議室 の団体利用等子育てサークルの 活動支援を行う。また、子育て サークルの活性化を促進する研 修を充実させ、指導者の育成を 図る。	子ども支援 課	「子育てコンシェルジュのはじめまし て」や「家庭教育支援チームによるちょっ とほっとタイム」などの子育てイベントを 開催することで、子育て世帯の交流を促進 し、サークルづくりのきっかけを創出しま した。	a 達成	引き続き、子育てサークル活動の活性 化を図るためのイベントを実施し、サー クル活動の育成を図ります。	0	0
			社会教育課	6月26日～7月31日の全6回、1歳から3歳ま でのお子さんを持つ保護者を対象に「元氣 になれる子育て講座」を開催しました。定 員10名のところ9名の応募があり、延べ27名 が参加しました。	a 達成	参加者によるサークル結成には至らな かったが、引き続き、子育て世代の保護 者の悩み・不安等が解消されるよう講座 を開催していきます。	30	30
44	子育て活 動促進事 業	保護者同士の交流を図ること で、子育ての不安や悩みが解消 できるよう、親子で参加できる イベントの開催や家庭教育学級 活動を支援する。また、子ども 会活動等、地域で活動する関係 機関を支援することで、地域の 絆の深まりや教育力の向上につ なげていく。	子ども支援 課	家庭教育学級を支援するほか、子育てで つながろうMiniフェスタや親子ふれあい村 などの親子で参加できるイベントの開催を 支援しました。また、「学校を休みがちな 子をもつ親のつどい」を月に1回開催し、当 事者同士の対話により、子育ての不安や悩 みの解消を目指す活動を実施しました。	a 達成	引き続き家庭教育学級を支援するほ か、地域で活動する子育て支援団体の ネットワークを強化できるイベントの開 催に取り組みます。	15	11
			社会教育課	蓮田市子ども会育成連絡協議会に対し て、蓮田市社会教育関係団体に対する補助 金を交付しました。	a 達成	蓮田市補助金等交付申請書を必要な添 付資料とともに提出するよう案内し、内容 を審査のうえ交付決定します。事業完了 後は実績報告書を提出するよう案内し、 交付額を確定させます。事業の実施のた め、団体に支援・相談を行っていきま す。	720	720

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 3. 地域や家庭における子育て支援

施策（3）地域の関係機関と連携した子育て支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
45	母子愛育 会活動支 援事業	地域での母と子の健康づくり と子育て支援を目的に活動して いる母子愛育会の活動を周知 し、支援を行う。	子ども支援 課	本部会議やイベント担当者の打ち合わせ に出席し、会の運営やイベント企画につ いての助言や支援を行いました。また、会 員が参加するイベントに参加し、会の運営 支援や相談支援を行いました。 愛育会としての公式LINEを活用し、会 員に向けてタイムリーな情報提供を行いま した。 愛育だよりの作成に対して助言、原稿の 確認を行い、年度末には愛育会から会員に 愛育だよりを郵送しました。	a 達成	妊娠届出受理時や乳幼児健診、新生児 訪問等あらゆる機会を捉えて母子愛育会 のPRに努めていきます。また、子育てコ ンシェルジュなど関係機関等とも連携し て事業を実施していきます。 事務局として、愛育会への支援体制を 継続していきます。	822	822
46	家庭教育 支援事業	保育ボランティア組織の育 成、子育て学習講座を開設して いく。また、親の子育て中の悩 みや不安を払しょくし、自信を 持って子育てができるよう、家 庭教育に関する学習機会の提供 など家庭の教育力の向上に向け た支援を行う。	子ども支援 課	幼児家庭向けに「WAになってあそぼ う」、主に小学校1年生を持つ家庭向けに 「委託家庭教育学級」、小学校2年生から中 学生を持つ家庭向けに「自主家庭教育学 級」を開催するとともに、2月には子育て講 演会を開催しました。 また、家庭教育学級の成果をPRする活動 展を市役所及び蓮田駅西口行政センター オープンギャラリで開催し、周知を図り ました。	a 達成	引き続き家庭教育学級や「WAになって あそぼう」、子育て講演会といった事業 を進め、家庭の教育力の向上に向けた支 援を行います。	4, 257	4, 143
47	地域交流 機会の創 出	親子で参加できるイベントの 開催や子ども会などの地域活動 を支援し、交流機会の充実を図 る。	社会教育課	蓮田市子ども会育成連絡協議会に対し て、蓮田市社会教育関係団体に対する補助 金を交付しました。	a 達成	親子で参加できるイベントの企画・開 催に努めます。 また、蓮田市子ども会連絡協議会に対 して補助金を交付し、活動の支援を行 います。	0	0
			文化スポー ツ課	パルシーでは、スポーツ観戦事業やス ポーツフェスタなどのスポーツイベントを 行い、ハストピアにおいては、子どもを対 象とした事業を企画して親子で楽しめるコ ンサートを実施しました。	a 達成	引き続き、多世代が参加できるまた地 域交流できるイベントの企画や、親子で 参加して楽しめるイベントを検討・実施 していきます。	0	0

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4. 学校教育の充実

施策（1）教育内容の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
48	小・中学校人権教育推進事業	市内児童・生徒の人権作文・人権標語への取組、各種人権教育研修会の開催、人権教育研究校の委嘱研究を通じて、児童・生徒の人権教育に関する意識の向上を図る。	学校教育課	教職員の全体研修会及び管理職人権教育研修会で8月に実施し、2月には校長を対象とした人権教育研修会を参集型で実施しました。	a 達成	人権教育を推進させるためには、教職員の人権感覚を常に磨く研修が必要であり、今後も昨今の人権教育の課題に合致した研修会を実施していきます。	680	680
49	心の教育・教育相談体制づくり事業	児童・生徒に寄り添う教育相談体制を構築し、心の教育の効果的な推進、児童・生徒の望ましい成長と自己実現への支援を行う。	学校教育課	教育相談体制の充実を図るため、心のホット相談員を各中学校1～2名、市内全体で10名配置しました。毎月、活動状況の報告を受け、指導・支援を行いました。 相談員等連絡協議会を4回行い、教育相談担当の教員との連携を強め、教育相談体制を充実させることができました。	a 達成	引き続き、心の教育・教育相談体制づくりの強化を推進し不登校児童・生徒への支援を行っていきます。	11,972	5,129
50	発達支援センター推進事業	発達支援センターにおいて、運動やことば、コミュニケーションなどの障がい気になる子どもやその家族の相談を受け、必要な支援を講じていく。	学校教育課	発達支援相談室を保健センター内に開室しました。発達支援員によるのべ相談件数は130件にのびりました。	a 達成	発達支援相談室の存在を広く周知し、児童・生徒を支える方への支援を行います。	1,128	1,090
51	特別支援教育推進事業	蓮田市就学支援事業を実施し、特別支援学級や通級指導教室の支援を行い、個々に応じた指導の充実を図る。	学校教育課	児童・生徒の実態に応じた支援を行いました。 就学支援事業では、保護者との合意形成を図った上で、年2回の就学支援委員会等を行い、関係機関と連携しながら児童・生徒の適切な就学先について話し合いました。	a 達成	各学校からの情報を集め、関係機関と連携しながら、引続き児童・生徒がより良い教育を受けられるよう努めます。	212	207

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4 学校教育の充実

施策（1）教育内容の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
52	健康教育 推進事業	各小・中学校で学校保健委員会や蓮田市体力向上推進委員会を開催し、新体力テストの結果などから課題を明らかにし、その解決に向けた取組を推進する。また、小・中学校体育連盟の活動への支援を行う。	学校教育課	体力向上推進委員会を紙面開催し、体力向上に関する各校の課題と蓮田市の課題について協議しました。課題解決に向けて、備品を小・中学校ごとに購入しました。	a 達成	今年度も蓮田市体力向上推進委員会を紙面にて開催し、課題解決に向けた備品の整備に努めます。 また、体力向上とともに、運動好きな児童生徒を育成する手立てについて共有します。	80	80
53	小・中学校水泳指導民間連携事業	学校における水泳の授業について、民間施設の使用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導等を行う。	教育総務課	黒浜中学校・蓮田中学校及び蓮田南中学校において、水泳指導民間連携事業を実施しました。	a 達成	引き続き、黒浜中学校・蓮田中学校及び蓮田南中学校において水泳指導民間連携事業を実施するほか、実施校拡大に向けた検討を行います。	12,356	10,549
54	退職教員による定期的補充学習推進事業	学習の遅れた児童・生徒を対象に、退職校長及び教員を講師として定期的に補充授業を行う。	学校教育課	学校応援団の取組の一環として、テスト前など定期的に学習支援を行いました。	a 達成	人材の確保を引き続き行い、補充授業を充実させていきます。	0	0
55	はすだっ子ペンの達人！等事業	子どもの学力向上を目指し、小・中学生を対象に、硬筆書写技能検定の費用を公費負担し、学力の基礎となる集中力・忍耐力を身に付けさせる。また、新たな事業を検討し教育内容の深化充実に努める。	学校教育課	「はすだっ子ペンの達人！」事業に係る市内硬筆展覧会を市役所ロビーにて8月に行いました。11月に小学校6年生と中学校2年生が硬筆書写技能検定を受検しました。蓮田市全体の合格率は、小学生が97.2%、中学生が95.5%でした。	a 達成	「はすだっ子ペンの達人！」事業を実施するため、教材の入札や各学校への諸連絡等を適切に行います。	2,434	2,005

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4. 学校教育の充実

施策（1）教育内容の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
56	理科支援員の全校配置	現在、小学校8校に4校ずつ隔年で12日ずつ、1日3時間程度配置している理科支援員を全校に配置する。理科支援員の活動時間を拡充し、理科教育の一層の推進を図る。	学校教育課	蓮田北小学校、黒浜小学校、黒浜西小学校、黒浜北小学校理科支援員で人材を確保し、4校全てに配置することができました。 蓮田市教育推進専門員派遣プロジェクト事業「理科教育授業研修会」も実施することができ、理科教育の推進を図ることができました。	a 達成	平野小学校、蓮田中央小学校、黒浜南小学校、蓮田南小学校で理科支援員が配置されるようになるため、令和6年度内に人材を確保し、全校配置を目指します。	130	130
57	少人数学級の学年拡大	国の学級編制基準が改定され、令和3年度から5年かけて小学校35人以下学級が実現されることとなった。令和3年度は第2学年が1学級あたり児童数上限が35人となり、以降、1年度につき1学年ずつ35人以下学級が拡充され、令和7年度には小学校のすべての学年で35人以下学級となる。本市では従来より、国の学級編制基準よりも少人数となる独自の基準を設け、きめ細かな指導による学力向上、学校生活の充実を図ってきた。このたびの国の改定を受けて市の基準についても改定し、第1学年は30人、第2学年以上は国の基準マイナス2人を市の基準とする。市の学級編制基準に基づき市費による講師を加配し、「教育するなら蓮田市へ」に相応しい体制づくりに努める。	教育総務課	4月の授業開始に合わせて、非常勤講師を蓮田南小学校第1学年、第3学年及び第5学年並びに黒浜西小学校第1学年及び第5学年に各1名配置しました。 現在、国の基準の1から4年生は35人以下、5年生以上40人以下のマイナス2名を市の配置基準としています。	a 達成	経験豊富で優秀な会計年度任用職員の人材確保に努めていきます。	13,070	12,015
			学校教育課	小学校の指導方法の工夫改善に伴う少人数加配教職員を小学校、中学校ともに一定数県費で配置しました。 各学校で、児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を工夫しながら行いました。	a 達成	今後も基準外教職員や加配教職員の適正な配置を行い、児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導を継続していきます。	0	0

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4. 学校教育の充実

施策（1）教育内容の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
58	中学校部活動推進事業	生徒の体力の向上及び心の健全育成を目指し、市内全5校に部活動外部指導者を配置し、質の高い専門的な技術指導により、部活動の活性化を図る。	学校教育課	4人の部活動指導員を配置し、質の高い専門的な指導を行うことにより、部活動が活性化し、生徒が心身ともに成長しました。	a 達成	生徒がさらに質の高い専門的な指導を受けられるよう、また、教職員の負担軽減の一助となるよう、指導員の確保を行っていきます。	1,894	1,951
59	外国語指導助手招致事業	市内全中学校に各1名の外国語指導助手（ALT）を配置し、中学校英語教育、小学校外国語活動、国際理解教育の推進を図る。また、小学校高学年で英語が正式教科となり、英語教育を小・中学校で系統的行えるように検討する。	学校教育課	6人体制で市内の各校の外国語教育の推進に取り組み、情報交換等のためにALTミーティングを実施しました。 小・中の連携を強化するために、授業研究会などで情報交換を行いました。	a 達成	引き続き、ALT及び外国科教員を中心に各校と連携を図りながら、市内各小・中学校の外国語教育及び国際理解教育を推進し、小・中連携を強化した授業実践を図ります。	24,347	23,260
60	外国語指導助手小学校配置推進事業	全ての小学校に外国語指導助手（ALT）を常置して、小学校における英語教育及び外国語活動の充実を図る。	学校教育課	1名を小学校担当として配置し、小学校教員とのチームティーチングを実施しました。各小学校では、ALTとの会話活動を充実させました。	a 達成	T学習指導要領に則り、T2として外国語の授業の良いサポーターになるようALTに指導します。	4,992	3,859
61	小・中学校英語教育推進事業	市内小学校に英語教育（外国語活動）サポーターを配置し、外国語指導助手（ALT）とともに小学校外国語活動を推進し、将来、国際的視野に立って活躍できる児童の育成を図る。	学校教育課	5名の小学校外国語サポーターをALTとともに小学校に配置し、小学校の外国語科の授業で授業支援を行いました。	a 達成	新規の外国語サポーターが増えるよう、積極的に募集を行います。 また、小学校の外国語科担当やALTとの連携を強化し、授業の内容を充実させます。	1,440	1,017

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4. 学校教育の充実

施策（1）教育内容の充実

主要事業 №	P L A N			D O (R5年度中に実施したこと)	C H E C K (評価)	A C T I O N (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第 5 次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内 容 (R5年度)	担当課					
62	中学校国際親善訪問団派遣事業	国際社会に対応するため、異文化に触れることにより国際的視野、国際感覚を持った人材を育成する。また、生徒の語学への意欲と興味・関心を高める。	学校教育課	新型コロナウイルス感染拡大を含む昨今の情勢により、相互訪問を実施することができませんでした。 現地校の先生とは連絡を取り合い、情報交換をしました。	b 一部達成	令和5年度も実施を見送りました。引き続き現地校の先生と連絡を取り、今後の在り方を検討していきます。	0	

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4. 学校教育の充実

施策（2）教育環境の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
63	小・中学校大規模改修事業	児童・生徒が安全で快適な学校生活を送れるよう、老朽化対策に重点を置き、学校施設等の整備を行う。老朽化した校舎の外壁・屋上防水、トイレ、給食棟などの改修を計画的に行うとともに、蓮田南中学校校舎の大規模改修工事を行う。	教育総務課	令和6年度にかけての継続事業として、黒浜小学校給食棟改築工事（Ⅰ期工事）を実施しました。 また、令和6年度にかけての継続事業として、蓮田南中学校校舎長寿命化改修工事設計委託及び平野中学校校舎トイレ改修工事設計委託に着手しました。	a 達成	引き続き、令和5年度より継続している工事及び設計については、適正な執行を行うとともに、次年度以降の老朽化対策工事等についても計画的に実施します。	157,875	59,852
64	小・中学校校庭整備事業	土ぼこり対策や排水性向上等を目的とした校庭整備を行い、屋外教育環境の充実を図る。平野小学校及び平野中学校の校庭に整備した芝生の維持管理を行う。	教育総務課	学校の管理を支援するとともに、業者委託による維持管理も合わせて実施しました。	a 達成	引き続き、芝生の維持管理業務について、業者委託と維持管理団体による双方の作業により、良好な状態を維持します。	800	803
65	学校給食の充実	児童・生徒に安心・安全な給食提供が継続的に実施できるように、計画的な機器の更新や複数年契約による安定した給食調理業務を推進するなど給食運営等の充実に努める。	教育総務課	厨房機器保守点検の結果を踏まえて老朽化した給食備品の更新を行うとともに、故障した冷蔵庫等購入のため補正予算にて予算化し、繰越明許にて入札を行いました。 小学校1校の調理業務委託について、指名競争入札にて、3年間の複数年契約を締結しました。	a 達成	安心安全な給食運営のため、老朽化した給食備品の更新に取り組みます。 財政担当や契約担当と連携を取りながら、小学校2校の調理業務委託更新が滞りなく行えるよう取り組みます。	213,409	224,000
66	小・中一貫教育モデル校指定事業	9年間を見通した効果的な指導により、中1ギャップ等の教育課題を解決するための円滑な小・中連携を充実させ、学力向上を目指す。	学校教育課	該当校では、年3回の小中一貫企画委員会と全体研修会を通して、教育課程の編成に向けての改善点を協議しました。 中学校教員による乗り入れ授業の教科を拡大し、小・中の円滑な連携を強化しました。 各教科主任による連携の時間を確保し、9年間を見通した目指す生徒像を確認し、学力向上、中1ギャップの解消に取り組むことができました。	a 達成	引き続き、円滑な小・中一貫教育を充実させるために、検討・改善を行い、その結果を積極的に発信していきます。	200	200

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4 学校教育の充実

施策（2）教育環境の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
67	情報化推進事業	全ての児童・生徒が情報を主体的に収集・選択・活用・発信し、豊かな創造性と応用力を育成できるようにするために、情報通信技術（ICT）を活用した教育の充実に努め、令和5年度にGIGAスクール用タブレットパソコンのバッテリー交換を実施する。	学校教育課	GIGAスクール用タブレットパソコンが5年周期で交換となり、バッテリー交換をしても費用対効果が得られないことがわかりました。そこで、令和5年度はバッテリー交換ではなく、タブレットの修理に費用を充てることで、教育の充実に努めました。	a 達成	インターネット回線速度の遅い学校にネット回線を増設し改善を図ります。 また、タブレットの修理件数が減るように、タブレット使用の注意点など、学校に呼びかけます。	89,178	89,651
68	就学援助費の支給事業	経済的理由により就学困難な児童・生徒を対象として、義務教育が円滑に受けられるように学用品費等の一部を助成する。就学援助費の適正支給を行うとともに、就学援助制度の充実に努める。	子ども支援課	就学援助費の適正支給を行うとともに、すべての児童・生徒の保護者に配付する「就学援助の案内」に認定の目安を同封し、就学援助制度が、就学援助を必要とするすべての家庭にいきわたるよう制度の周知に努めました。	a 達成	令和6年度から組織改正により、担当課が学校教育課に移管されました。市民の混乱を招かないよう、円滑な移管を目指します。	66,113	68,380
69	地域ぐるみの子ども安全推進事業	登下校時の児童・生徒の安全を確保するため、学校とスクール・ガード・リーダーを中心とした見守り活動の組織等との連携により、地域防犯体制を確立する。	学校教育課	登下校時における児童・生徒の安心・安全のために、スクールガードリーダーを中心とした地域の見守り活動を行いました。	a 達成	引き続き、各小学校区でスクールガードリーダーを委嘱し、児童・生徒の安全を確保し、地域の防犯体制を強化・確立させていきます。	50	50
70	交通指導員の配置事業	児童・生徒の通学時の安全を確保するため、スクールゾーンにバリケードの設置や交通指導員による登校指導を実施するほか、年に4回開催される交通安全運動街頭キャンペーンや各種講習会において啓発を行う。また年間を通じて市内で開催される各種イベントにおいて、交通指導員を配置して交通警備を実施する。	自治振興課	4月から3月までの間、児童・生徒の登校指導を実施しました。 春、秋、冬の交通安全運動街頭キャンペーンを行いました。 なお、夏の街頭キャンペーンは、雨天予報のため中止となりました。 また、商工祭さくらまつり（令和5年4月と令和6年3月の2回）、ふるさと水辺ウォーク、やさしさいきいきフェスティバル、江ヶ崎コスモスまつり、蓮田マラソンのイベントにおいて交通指導員を配置し交通警備を実施しました。	b 一部達成	引き続き、交通安全運動街頭キャンペーンや各種講習会における啓発活動、市内で開催される各種イベントに参加し、交通事故の防止に努めます。	9,511	7,897

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4 学校教育の充実

施策（3）学校の教育力の向上

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
71	開かれた 学校づくり	地域や社会に開かれた学校づくりを一層推進し、学校が家庭や地域と連携しながら、特色ある教育活動を推進する。	学校教育課	各校で学校評議員会を開催し、学校の課題等について意見交換を行いました。また、3学期には学校評価とその分析を行いました。 また、ホームページにて学校の様子を積極的に配信し、地域に開かれた学校づくりを推進しました。	a 達成	引き続き、学校評議員会の開催するとともに、学校評価の分析を行います。 学校が家庭や地域と連携しながら特色ある教育活動をホームページで積極的に発信し、地域に開かれた学校づくりを推進します。	645	605
72	コミュニティ・スクール導入事業	学校や子どもたち、家庭、地域社会が抱えている課題を地域ぐるみで解決し、子どもたちの健やかな成長と質の高い学校教育の実現を図るため、地域の力を学校運営に生かし、「地域とともにある学校」を目指す。そのために、法律に基づいて保護者や地域住民が学校運営に参画するコミュニティスクールについて、3年間を目安に研究を実施する。その研究成果や国、県の動向を注視しつつ、推進校の拡大を図っていく。	学校教育課	コミュニティ・スクールのモデル校となる市内一つの中学校区にて、学校運営協議会を年2回開催しました。 組織づくりを進めるとともに、学区の課題などについて協議を行い、開かれた教育課程の実現に向けた施策について熟議しました。 また、その際、該当校に焼き釜の機械があることがわかり、学校運営協議会が中心となり、6年生の卒業制作として焼き釜体験を実施することができました。	a 達成	学校運営協議会の熟議を通して決定した平野小学校の陶芸のように、平野地区、地域の特色を取り入れた特色ある学校づくりを推進していきます。	68	62
73	教職員の 資質向上	各学校に研究費の補助を行うとともに、教育委員会主催の各種研修会や学校訪問を計画的に実施し、教職員の資質の向上を図る。	学校教育課	蓮田市中堅職員育成講座や児童生徒のより良い育ちをサポートするための教育指導法研究講座等、各種研修会を実施しました。	a 達成	今後も内容を見直しながら、教職員の資質向上につながる研修をオンライン会議等を活用しながら実施していきます。	2,032	3,212

基本政策 1 未来の希望が輝くまちをつくる

政策 4. 学校教育の充実

施策（4）環境教育の推進

主要事業 No.	P L A N			D O (R5年度中に実施したこと)	C H E C K (評価)	A C T I O N (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
74	農地や林 などを活用した環境教育推進事業	蓮田市に広がる身近な緑である農地や林を自然環境教育の場として活用し、自然と触れ合いながらその大切さを学び、自然との共生を図ることのできる人づくりを推進する。また、将来の地域環境や自然からの恩恵を受ける子どもたちに対し、環境に対する理解を深め、環境に配慮した行動を実践できるよう環境教育を推進する。	学校教育課	みどりの学校ファームの活用や農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行いました。	a 達成	引き続き、農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行い、自然との共生を図ることができる人づくりを推進していきます。	0	

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 1. 地域でともに支え合う福祉の推進

施策 (1) 相互扶助意識の高揚

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
75	意識啓 発・広報 活動推進 事業	市民の生活全般にわたる福祉の向上を図るため、地域福祉を推進する。地域福祉推進の主体ともいえる市民の参加を得ながら、地域の現状と課題を明らかにし、必要なサービスを提供する体制を計画的に整備するため、令和5年度から令和9年度までを計画期間とする第3期蓮田市地域福祉計画について、毎年度進行管理していく。また、人権意識の高揚を図るため、埼玉県12市町共同で広報はすだに年4回、時代背景やその時期の話題を考慮した「人権それは愛」を掲載し幅広く啓発活動を行うとともに、障がい者の就労支援への理解を促進する。	庶務課	広報はすだの人権意識啓発コラム「人権それは愛」を年4回、「男女共同参画について」、「フェアトレード（公正・公平な貿易）」、「障がい者の人権について」、「本人通知制度について」をテーマに掲載しました。	a 達成	引き続き、埼玉県市町共同で行う「人権それは愛」を広報はすだに年4回掲載し、人権について幅広く啓発活動を行い、人権意識の向上を推進します。	0	0
			商工課	国や県などから得た情報を市役所専用コーナーに掲示し、商工課窓口において、ハローワークオンライン提供システムを運営しました。福祉課等の関係各課へ情報提供しました。	a 達成	引き続き、国や県などから得た情報の提供を行っていきます。	0	0
			福祉課	蓮田市社会福祉協議会と連携や協力しながら、地域福祉の推進に努めました。 また、蓮田市地域福祉計画策定委員会を開催し、関係課及び蓮田市社会福祉協議会が令和4年度に実施した事業の進捗状況を報告して、事業内容の点検・評価を受け、進行管理を行いました。	a 達成	庁内関係各課及び社会福祉協議会に令和5年度に実施した事業の進捗状況等について照会し、事業ごとにまとめた内容を令和6年度に開催する策定委員会に報告します。	51	43
			社会教育課	広報はすだ6・8・12・3月号に「人権それは愛」の掲載を行いました。	a 達成	各種差別解消法の意義を踏まえた上で、引き続き各種研修会や講演会等を開催、その他あらゆる機会に人権啓発活動を展開しながら、時代や世相に適した活動を行っていきます。	0	0

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 1. 地域でともに支え合う福祉の推進

施策（1）相互扶助意識の高揚

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
76	福祉教育 の推進・ 福祉意識 の醸成事 業	学校において、福祉関係団体 や社会福祉協議会と連携し、福祉 教育の推進・充実を図る。また、 公民館等を利用して、福祉教育に 関する講演会や講座を実施し、福 祉意識の醸成を図る。	学校教育課	市内全小・中学校で福祉体験授業 を行いました。 また、各校の福祉教育担当者が 社会福祉協議会主催の福祉教育に 関する情報交換会に参加し、福祉 関係団体との連携を強化しました。	a 達成	引き続き、道徳教育において心の 教育を進めるとともに、体験活動 を中心とした福祉教育を推進しま す。	0	0
			社会教育課	社会福祉協議会、在宅医療介護課 と連携し、1月29日に地域ボラン ティア講座「人生100年時代の楽 しいボランティア講座」を開催し ました。定員50名のところ、25 名の申込者があり、21名の参加 者がありました。 社会教育施設である公民館におい て、幅広い市民に向けてボランティ ア活動のきっかけづくりを行い、 福祉教育を推進する内容でした。	a 達成	引き続き、社会福祉協議会、在宅 医療介護課と連携を図りながら、 講座の開催方法を検討していきま す。	20	10

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 1. 地域でともに支え合う福祉の推進

施策（2）地域福祉環境の整備

主要事業 No.	PLAN 第5次総合振興計画			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課		課別			
77	地域交流 機会の提 供事業	保育園、児童センター、公民館などにおいて、異年齢児、障がい児、高齢者などさまざまな人々が地域で交流する機会を創出する。	長寿支援課	老人福祉センターでは、開館時に利用者同士を繋ぐなど地域交流の場となるよう指定管理者と連携し支援しました。また、埼玉県立岩槻はるかぜ特別支援学校の中学生が入浴体験学習や課外活動を受けるなどの交流を行いました。	a 達成	引き続き、老人福祉センター運営等に対する支援を行い、地域交流の機会創出に努めます。	0	0
			保育課	さくら園の児童と閩戸保育園においてイベントを通して交流を図りました。また、高齢者ボランティア団体との交流事業を実施しました。	a 達成	引き続き、閩戸保育園とさくら園との交流を図ります。	0	0
78	多世代交 流の促進 事業	保育園等での季節行事、小学校での伝統文化伝承活動やものづくり体験などにおいて、祖父母や高齢者を招待して地域での世代間交流を促進する。	学校教育課	ものづくり体験や昔遊び体験など、実施しました。	a 達成	各学校の実態に応じて工夫を重ね、多世代の交流を実施していきます。	0	0
			保育課	保育園で高齢者ボランティア団体の工作体験を受け入れました。子育て支援センターにおいて高齢者との交流事業を実施しました。	a 達成	引き続き、保育園児と多世代のかたと様々な交流を実施していきます。	0	0

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 1. 地域とともに支え合う福祉の推進

施策（2）地域福祉環境の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
79	自治会の活動支援事業	協定に基づく行政協力の円滑な実施を図るため、行政協力に対する交付金を自治会に交付する。また、自治会活動の活性化を図るため、蓮田市自治連合会が行う事業や自治会活動の拠点となる自治会館等の施設の建築費、補修費に対して、補助金を交付する。	自治振興課	行政協力に対する交付金を各自治会に交付しました。蓮田市自治連合会が行う事業に対し補助金を交付しました。 自治会館等の施設補修は、申請のあった2件（蓮田市笹山自治会、殖産自治会）について、事業が完了しました。	a 達成	引き続き適正な補助金の交付に努めます。	19,796	18,975
42 (再掲)	地域で支える子育て支援事業	地域に開かれた公立保育所を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える。	保育課	各保育園で地域交流会を開催しました。 地域子育て支援拠点や児童センターでは、季節の行事やイベントを開催しました。	a 達成	引き続き、各保育園で地域交流会を開催していきます。また、地域子育て支援拠点や児童センターにおいて、季節の行事やイベントを開催し、子育て中の親子等を支援します。	0	0

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 1. 地域でともに支え合う福祉の推進

施策（3）地域福祉活動の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
80	社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実	社会福祉サービスの拠点である社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会と市が連携を強化し、迅速かつ効率的な福祉サービスの充実を図る。	福祉課	蓮田市社会福祉協議会の運営に対して、補助金を交付しました。 それにより、社会福祉協議会では、様々な事業を実施し、福祉サービスの推進及び充実を図ることができました。 就労支援センター事業について、社会福祉協議会に委託し、関係機関と連携して障がい者の就労支援を行いました。	a 達成	今後も運営費補助金を交付し、実施予定の事業の確認や情報共有を図り、密接な連携や協力することで、地域福祉の推進に努めていきます。 引き続き、社会福祉協議会に就労支援センター事業を委託し、適切な障がい者の就労支援を行います。	89,533	87,263
81	地域活動・ボランティア活動の推進事業	地域を基盤に活動するさまざまな団体やボランティア等が活動しやすい環境を整備し、活動を推進する。地域の老人クラブにおいては、「健康」「友愛」「奉仕」の精神に基づき、身近な仲間と支え合いながら実施する自主的な清掃活動等に対する支援を行い、地域福祉の向上を図る。	福祉課	社会福祉協議会が実施する施設等へのボランティア派遣や「はすだ地域支えあいサービス」、「ひとり暮らし高齢者等見守り事業」のサービス提供を支援しました。 施設等へのボランティア派遣件数は徐々にではあるが、増加傾向にあります。	a 達成	引き続き、地域福祉事業の実施、地域活動・ボランティア活動の推進等を支援していきます。	0	0
			長寿支援課	老人クラブやシルバー人材センターが実施する清掃活動や防犯パトロール等の地域活動に対して、側面的な支援を行うことにより、地域福祉の向上に努めました。	a 達成	引き続き、老人クラブやシルバー人材センターが行う地域活動や社会貢献活動を支援していきます。	0	0

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 1. 地域でともに支え合う福祉の推進

施策（3）地域福祉活動の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
82	地域活動 の担い手 の育成事 業	地域活動の担い手や地域の リーダーとなる人材の育成を図 る。	福祉課	手話奉仕員養成講座（基礎課程）につい て、全日程を終了することができました。 12人が受講し、10人に修了証を交付しまし た。	a 達成	引き続き、手話を広く周知していくた めに、手話奉仕員養成講座（入門課程及 び基礎課程）、手話通訳養成Ⅰ課程を開 催します。	510	510
			長寿支援課	寿大学を開催し、地域の人材育成に努め ました。	a 達成	寿大学を開催し、引き続き地域での リーダー育成を支援します。	0	0
			学校教育課	市内小・中学校で福祉体験学習を実施し ました。 また、社会福祉協議会の職員が校長会に 参加し、地域活動について共通理解を図り ました。	a 達成	社会福祉協議会と連携し、福祉体験活 動を軸とした福祉教育が児童・生徒に正 しく理解されるよう、引き続き支援して いきます。	0	0
44 (再掲)	子育て活 動促進事 業	保護者同士の交流を図ること で、子育ての不安や悩みが解消 できるよう、親子で参加できる イベントの開催や家庭教育学級 活動を支援する。また、子ども 会活動等、地域で活動する関係 機関を支援することで、地域の 絆の深まりや教育力の向上につ なげていく。	子ども支援 課	家庭教育学級を支援するほか、子育てで つながろうMiniフェスタや親子ふれあい村 などの親子で参加できるイベントの開催を 支援しました。また、「学校を休みがちな 子をもつ親のつどい」を月に1回開催し、当 事者同士の対話により、子育ての不安や悩 みの解消を目指す活動を実施しました。	a 達成	引き続き家庭教育学級を支援するほ か、地域で活動する子育て支援団体の ネットワークを強化できるイベントの開 催に取り組みます。	15	11
			社会教育課	蓮田市子ども会育成連絡協議会に対し て、蓮田市社会教育関係団体に対する補助 金を交付しました。	a 達成	蓮田市補助金等交付申請書を必要な添 付資料とともに提出するよう案内し、内容 を審査のうえ交付決定します。事業完了 後は実績報告書を提出するよう案内し、 交付額を確定させます。事業の実施のた め、団体に支援・相談を行っていきま す。	720	720

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 2. 障がい者支援

施策（1）自立支援体制

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
83	障がい者 支援体制 の確立 (自立支 援給付事 業)	蓮田市障がい福祉計画に基づ き、在宅サービス及び施設サー ビスにおける介護給付事業を実 施し、障がいのあるかたへの支 援体制の充実を図る。	福祉課	介護給付費、更生医療給付費をはじめ自 立支援給付事業にかかるサービスの給付に 際し、障がいのあるかたの身体状況やニー ズを把握するとともに、予算の執行状況を 管理することで、適正に給付を行いまし た。	a 達成	障害のあるかたの身体状況やニーズを 適切に把握するとともに、適正な予算執 行に努めます。	1,046,615	1,082,042
84	障がい者 支援体制 の確立 (地域生 活支援事 業)	障害者の日常生活及び社会生 活を総合的に支援するための法 律に基づき、障がい者が自立し た日常生活または社会生活を営 むことができるよう、相談支援 事業、コミュニケーション支援 事業、日常生活用具給付事業、 移動支援事業、日中一時支援事 業等を実施する。地域生活広域 支援事業については、令和5年 度に幹事市として事業者と委託 契約等を行う。委託金額につい ては構成市町により分担する。 事業実施者とともに、入所施設 の整備の検討を行う。	福祉課	地域生活支援事業にかかるサービスの予 算の給付に際し、障がいのあるかたの身体 状況やニーズを把握するとともに、予算の 執行状況を管理することで、適正に給付を 行いました。 埼葛北地区地域自立支援協議会構成市町 の幹事市として、全体会（2回）をはじめ、 各種会議や研修会を開催し、障がいのある かたが地域で安心して生活できる体制整備 のための協議・検討を重ねました。また、 災害時支援プロジェクトでは、自主防災意 識を高める取組として、蓮田はすの実作業 所において危機管理課職員の講義やマイ・ タイムラインづくりを実施しました。 また、協議会構成市町で共同実施する地 域活動支援センターを蓮田市に新設するた めの協議を行い、蓮田市に設置することで 合意しました。 旧小児医療センター蓮田公舎跡地の土地 利用について、埼玉県との協議が整い、3月 24日、25日に説明会を実施しました。	a 達成	障害のあるかたの身体状況やニーズを 適切に把握するとともに、適正な予算執 行に努めます。 地域生活支援拠点が円滑に運営される よう、3市2町（蓮田市、幸手市、白岡 市、宮代町、杉戸町）、圏域内の事業所 と連携を強化し、8050問題等に適切に対 応していきます。また、相談支援専門員 不足の解消に向け、令和6年度は蓮田市 社会福祉協議会が指定特定相談支援事業 所の開設に向けて準備を進める予定であ るため、必要な手続き等を支援します。 新設した地域活動支援センターについ て、広報やホームページで周知を行い、 地域の新たな社会資源として活用してい きます。 障がい者入所施設の整備、運営を行う 事業者の公募を行います。	137,149	134,640

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 2. 障がい者支援

施策（2）社会参加に向けた環境整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
85	蓮田市障がい者就労支援事業	障がい者の一般就労機会の拡大を図るとともに、障がい者が安心して働き続けられるよう、就労と生活の支援を総合的に実施する。職業相談、就職準備支援、職場実習支援、職場定着支援等を行い、障がい者の自立と社会参加を図る。	福祉課	就労移行支援や就労定着支援などの障害福祉サービスについて、適正な支給決定を行いました。また、障がい者就労支援センター事業を社会福祉協議会に委託し、市と連携を図り、就労支援を行いました。	a 達成	引き続き、障がい者就労支援センター事業について業務委託を行うとともに、障がい福祉サービスの支給決定を適切に行いながら、細やかな支援を行っていきます。 また、市内に就労移行支援事業所が開所したため、今後、事業所とも連携しながら、就労支援の更なる充実を図ります。	3,000	3,000
86	障がい者作業所等運営支援事業	障がい者の作業訓練や社会適応訓練の場を提供することにより、積極的な施設利用を促し、さらには社会参加の促進を図る。	福祉課	市所有の3施設（はすの実作業所、はなみずき作業所、かもめ作業所）について、社会福祉法人、NPO法人の施設運営を支援することで、地域における障がい者の生活支援に努めました。	a 達成	障害者施設からの物品等優先調達の推進など、これらの施設を円滑に運営できるよう必要な支援を行っていきます。 また、特別支援学校卒業後の進路先や、精神科のデイケア利用修了者の通所先として、新規の利用希望者がいた際に、手続き等を支援します。	30	28
87	はなみずき作業所整備事業	将来的な障がい者のニーズに対応するため、老朽化した現在の施設の建替えを推進する。	福祉課	既存建物の解体工事及び駐車場整備などの外構工事が完了しました。 また、近隣住民に対し、工事を実施したことによる環境事後調査を行いました。	a 達成	事業完了	84,406	121,305

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 3. 高齢者支援

施策 (1) 生きがいづくり・社会参加の促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
88	高齢者の 生きがい 支援事業	高齢者の健康の増進、教養の 向上、話し合いやレクリエー ションの場を提供するための施 設の管理運営や、老人クラブ連 合会への補助金の交付、寿大学 の開催等を行う。高齢者に敬老 の意を表するとともに、地域で の高齢者見守りの視点から、民 生委員による敬老祝品贈呈事業 を行う。また、高齢者施策の充 実と適正な事業の推進を図るた め、高齢者福祉計画・介護保険 事業計画を策定する。	長寿支援課	老人福祉センターについて、利用者の安 全・安心を考え、指定管理者と連携・協力 を図りました。 老人クラブは、グラウンドゴルフや寿大 学等の活動を支援しました。 新規に民生委員による敬老祝品贈呈事業 を実施しました。 現行の高齢者福祉計画・介護保険事業計 画の進行管理および高齢者福祉計画等策定 委員会を開催し、第9期計画書を策定次期計 画の策定を行いました。	a 達成	老人福祉センターは、利用者の安全・ 安心を考え、指定管理者と連携・協力を 図ります。 老人クラブの活動について、事務局と して支援を行います。 敬老祝品贈呈事業については、次年度 以降も継続して実施します。 高齢者福祉計画・介護保険事業計画 は、計画の進行管理を行います。	50,837	50,111
89	シルバー 人材セン ター支援 事業	蓮田市シルバー人材センター が、高齢者の定年退職後等にお いて、補助的、短期的な就業を 通じて自己の労働能力を活用 し、自らの生きがいや社会参加 への就業機会の増大を図るた めに行う事業や活力ある社会づ くりに寄与するために行う事業等 に対して、補助金を交付する。	長寿支援課	シルバー人材センターの高齢者の就業機 会の拡大を図る事業等に補助金を交付する とともに、更なる連携を図るため、年3回の 意見交換会及び関係各課との情報交換会を 実施しました。	a 達成	引き続き、シルバー人材センターに、 高齢者の就業支援となる事業等への補助 金を交付していきます。 また、定期的な意見交換会、年1回の 関係各課との情報交換会を開催し、連携 を強化します。	16,700	16,700

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 3. 高齢者支援

施策（2）生活（自立）支援・権利擁護の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
90	高齢者の 総合相 談・権利 擁護事業	高齢者や認知症のかたなどの 介護や生活、健康などの相談を 受けるとともに、消費者被害や 高齢者虐待などの権利擁護に関 する相談支援を実施する。	在宅医療介 護課	訪問や窓口対応にて地域包括支援セン ターの案内を随時行い、周知に努めまし た。その上で介護や生活、健康、権利擁護 など高齢者の様々な相談に応じ、年間4,272 件の相談に対応しました。 総合相談の充実を図る為、月1回地域包括 支援センター定例会を実施し、高齢者虐待 や困難事例等のケースの処遇方針の決定や 研修を行いました。 高齢者虐待については関係機関や蓮田地 域包括支援センター、閏戸・平野地域包括 支援センターと連携し、年間21件の相談に 対応しました。 成年後見制度については利用が必要な方 への案内、関係機関と連携をしながら利用 までの支援を行い、年間37件の相談に対応 しました。 消費者被害については、商工課や関係機 関と連携し、早期発見、対応に努め、年間 11件の相談に対応しました。	a 達成	支援を必要とする高齢者が早期に必要な 支援につながるよう、高齢者の総合相 談窓口である地域包括支援センターの周 知を継続して行う必要があります。引き 続き、相談窓口や訪問、高齢者が集まる 場所等様々な場面で周知に努めながら、 関係機関と連携し、相談対応を行ってい きます。 3か所の地域包括支援センター間の連 携体制の強化、共通認識を基にした支援 が行えるように努め、高齢者のあらゆる 相談に対応していきます。また、月1回 開催する地域包括支援センター連携会議 においてケース処遇方針の検討、研修会 を実施し、新設された総合相談窓口、成 年後見センターと連携しながら、相談支 援の充実を図ります。	43	43

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 3. 高齢者支援

施策（2）生活（自立）支援・権利擁護の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
91	高齢者見 守り支援 ネット ワーク事 業	在宅の高齢者や認知症のかたが家族や地域から孤立することを防止するために、日常生活における問題を早期に発見し、住み慣れた地域で安心した生活を確保できるように支援する。	在宅医療介護課	見守り支援ネットワーク登録事業所が集う会議を開催し「地域での孤独・孤立の防止について」をテーマとして10月18日に講演会を実施しました。会議に欠席した登録事業所には、会議資料を配布し情報提供を行いました。 高齢者見守り支援ネットワークへの協力事業所として、今年度は新たに2事業所の登録があり、登録事業所は94団体となりました。 地域の課題を抽出する地域ケア会議では5地区毎に開催し、地域での見守りについての課題を検討しました。	a 達成	高齢者見守り支援ネットワークによる地域での取り組みを引き続き行い、各団体で行っている見守り活動についての情報を共有し相互理解を深めるとともに、見守り支援に関する講演等も含めた会議を開催します。 民生委員と介護支援専門員の連携を深め地域での見守り活動を支援するため、地域の課題を抽出して検討する地域ケア会議を開催します。 閏戸・平野地域包括支援センターや蓮田地域包括支援センターと協働し、地域に根差したネットワークを構築します。	66	56
92	在宅医療・介護の連携体制の充実	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため必要な支援を行う。事業の推進にあたっては、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び介護事業所などの医療・介護関係機関や関係市町村などと緊密に連携し、多職種連携・協働による包括的かつ継続的なサービスの提供を可能とする環境整備を推進する。	在宅医療介護課	在宅医療・介護地域資源実態調査を実施し、一体的なサービス提供のための情報冊子「在宅医療・介護連携ガイド」の更新を行いました。 「地域包括ケア推進代表者会議」を2回開催し、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を行いました。 在宅医療・介護専門職の研修会をWebで3回実施し、関係者の資質向上と情報の共有を図りました。 地域住民への在宅医療、ACPの普及啓発としてエンディングノートの活用説明、市民講座、出前講座等を行いました。また、エンディングノート活用促進のため希望者に対して、市内3か所の地域包括支援センター窓口での説明と配布を実施しました。 南埼玉郡市医師会に委託し、在宅医療介護の相談窓口を設置して専門的な相談に対応するとともに、「入退院支援ルール」の周知に努めました。	a 達成	地域資源の整理のため、在宅医療・介護連携ガイドを作成します。 「地域包括ケア推進代表者会議」は、地域包括ケア推進体制の構築を目指し、課題への対応策を検討します。 二市一町共同実施（白岡市、宮代町）として、近隣で共通する課題について在宅医療介護関係者向けの研修会を実施します。 市民への普及啓発として、エンディングノート（第2版）を用いて講座などを開催し、継続してACPの普及に取り組みます。 三市一町（久喜市、白岡市、宮代町）で南埼玉郡市医師会に委託し取り組む南埼玉郡市在宅医療・介護連携推進事業について、「入退院支援ルール」のさらなる周知と「通院・入院時あんしんセット」の活用を進め、在宅医療介護連携の推進を図ります。	4,674	4,432

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 3. 高齢者支援

施策（2）生活（自立）支援・権利擁護の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
93	公共交通 整備事業	公共交通の利便性向上を図るための事業を推進する。路線バス事業者に超低床ノンステップバスを導入するための事業費を補助する。バス停留所利用者の利便性の向上を図るため、路線バス事業者にバス停留所屋根設置事業費を補助する。	都市計画課	バス停留所におけるバス待ち環境を改善するため、バス停に上屋を設置する事業に対し補助を実施し、蓮田駅に向かう2か所のバス停に上屋を設置しました。	a 達成	公共交通の利便性向上を図るため、バス待ちスポット等の拡大に努めるとともに、ノンステップバス導入補助、上屋設置補助を継続します。 市の公共交通の現況を把握するため、公共交通体系調査を実施します。 さいたま市の協力により、岩槻駅～蓮田駅～高齢者講習センター間の乗合タクシーを運行します。	7,280	5,302
94	高齢者援 護・措置 事業	援護が必要な高齢者に対し、各種高齢者福祉サービスの提供や養護老人ホーム等への入所措置等を実施する。成年後見制度に関する中核機関は、令和6年度に設置する方向で調整している。	長寿支援課	高齢者福祉サービスが円滑に利用できるよう、地域包括支援センターや民生委員、ケアマネジャー等の協力を得ながら周知に努め、必要な方にサービス提供を実施しました。 中核機関の設置について、福祉総合相談窓口内に設置の方向で福祉課と調整しました。	a 達成	引き続き、高齢者福祉サービスが円滑に利用されるよう、地域包括支援センターや民生委員、ケアマネジャー等の協力を得ながら周知に努め、適切なサービス提供をしていきます。 福祉総合相談窓口や社会福祉協議会と連携を図りながら、成年後見制度の市長申し立て等を行います。	20,667	13,543

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 3. 高齢者支援

施策（3）介護保険制度の適正な運営と推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
95	介護保険事業（介護保険運営事業）	介護保険事業計画の介護サービス利用量と介護給付費の見込みに基づき、介護保険給付が適正に行われるよう事業を推進していく。また、地域密着型サービス事業者が新たに事業を展開する際、建設や備品整備等にかかる費用の一部を補助する。	長寿支援課	介護保険事業計画に基づき、介護保険料の賦課と介護保険給付を適切に実施しました。 高齢者福祉計画2024・第9期介護保険事業計画策定委員会を年間で3回開催し、介護サービス利用量と介護給付費を見込んだ計画の策定を行いました。申請のあった1事業所に対して、地域介護・福祉空間整備等施設整備事業補助金の交付を行いました。	a 達成	第9期介護保険事業計画に基づき、介護保険事業の適正な実施に向け、進行管理をしていきます。介護保険制度の改正や介護保険料の改定について、広報やホームページで適切に周知を行っていきます。	5,323,898	5,244,856

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 3. 高齢者支援

施策（3）介護保険制度の適正な運営と推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
96	介護保険事業（地域支援事業）	高齢者が住み慣れた地域でその人らしく住み続けていけることを目的として、地域の実情に応じた必要な支援を行う。地域包括支援センターを運営し、包括的支援事業（介護予防支援事業、総合相談支援業務、権利擁護業務及び包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、地域ケア会議、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業等）及び任意事業（介護給付費等適正化事業、家族介護支援事業等）を実施する。	長寿支援課	介護給付費等適正化事業では、ケアプラン点検を6事業所8件に実施し、より効果的なサービス提供に向けて、指摘事項をまとめた文書を実施事業所に送付しました。また、介護保険施設に介護相談員を派遣し、入所者の話を聞くことにより、施設サービスの質の向上に努めました。 家族介護支援事業では、高齢者の安否確認を目的とした配食サービス事業などを行いました。	a 達成	介護給付の適正化や高齢者支援の推進を一層図るため、引き続き、任意事業を実施していきます。	4,070	2,707
			在宅医療介護課	3か所の地域包括支援センターを運営し、高齢者の総合相談等の事業を実施しました。 自立支援型地域ケア会議は9回開催し、18事例の検討を行いました。 生活支援体制整備事業では、第1層協議体を3回開催し、配達・訪問サービス便利帳の内容更新について検討しました。第2層協議体は38回開催し、地域ごとの生活支援体制づくりの協議をしました。 認知症総合支援事業は、初期集中支援チーム、家族のつどい、認知症サポーター養成講座等の事業の実施や、見守りシール等の交付を行いました。	a 達成	3か所の地域包括支援センターが連携し運営ができるよう直営の地域包括支援センターが基幹型としての役割を果たしていきます。 生活支援体制整備事業は、3か所の地域包括支援センターや地域ケア会議等との連動を図りながら、高齢者が必要とする生活支援について協議を進めます。 認知症総合支援事業は、初期集中支援チーム、家族のつどい、認知症サポーター養成講座等の事業を継続するとともに、見守りシール等の普及を図ります。	67,116	66,393

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 3. 高齢者支援

施策（3）介護保険制度の適正な運営と推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
97	介護予 防・日常 生活支援 総合事業 （地域支 援事業）	支援を必要とする高齢者に対し、状態の悪化防止や自立支援を目指して「介護予防ケアマネジメント事業」を実施する。さらに、運動や交流の場としての通所型サービスや生活支援等の訪問型サービスを提供する「介護予防・生活支援サービス事業」を実施し、活動的な生活を送ることを支援する。さらに、高齢者が地域での介護予防の活動に参加し、役割をもって自立した生活を続けられるための普及啓発や地域活動支援等を行う「一般介護予防事業」を実施する。	在宅医療介護課	通所型サービス、訪問型サービスが安定して提供できるよう、事業者の指定・管理を行いました。 介護予防の取り組みが必要な高齢者を把握し、短期集中予防サービスなどの適切なサービスにつなげました。 70歳を対象に基本チェックリストを送付し、早期からの介護予防の普及啓発強化事業を開始しました。 介護予防のDVDと冊子は、閉じこもり高齢者等、介護予防の取り組みが必要な方に随時配布をしました。 住民主体の介護予防事業「はすぴい元気体操」の新規グループ立ち上げ支援と継続支援は、理学療法士を派遣して実施しました。また、介護予防サポーターを養成する「はすぴいスマイルフィット養成講座」を実施し、介護予防サポーターを増やす取り組みを実施しました。	a 達成	介護予防・生活支援サービス事業は、サービス提供状況を把握しながら、必要な方が必要なサービスを受けることができる体制整備と利用支援を行います。 一般介護予防事業は、高齢者が要介護状態となることを予防するために、生活機能低下が疑われる高齢者を把握し、健康体操、認知症予防講座を開催します。 地域における住民主体の介護予防として、「はすぴい元気体操」の活動継続支援を行います。また、介護予防サポーターを増やす取り組みとして、「はすぴいスマイルフィット養成講座」を開催します。	59,873	63,365

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 4. 健康づくりの支援

施策（1）心と体の健康づくり

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
98	心の健康 相談事業	精神保健福祉士及び保健師による心の健康に関する相談を実施するとともに、一人ひとりが心の健康について考える機会として、心の健康講座等を実施し、正しい知識の普及と意識の啓発に努める。また、9月の自殺予防週間や、3月の自殺予防月間等に合わせて、相談窓口等の周知啓発を強化するとともに、自殺予防ゲートキーパー養成講座の開催や自殺予防啓発記事の広報掲載を行う等、広く自殺予防に対する取組を推進する。さらに、令和5年度に、蓮田市自殺対策計画の見直しを行い、より地域の実情に応じた自殺対策を推進していく。	健康増進課	精神保健福祉士による相談と併せて、保健師が随時相談や訪問を行い、精神保健に関する相談体制の充実に努めました。 図書館と連携し、自殺対策のための常設の展示コーナーを開設しました。悩みを抱えたかた向けの書籍や相談機関案内リーフレット等を設置し、自殺予防についての啓発活動を行いました。 子ども・若者の支援者向けの自殺予防ゲートキーパー養成講座を開催しました。 こころの相談窓口を掲載したリーフレットを作成し、関係課・関係機関等の窓口等に配架しました。また懸垂幕を作成し、駅や市役所において広く周知に努めました。 自殺予防対策庁内連携会議を開催し、関係課との情報共有を図るとともに、連携強化に努めました。 自殺対策計画（第2期）を策定しました。	a 達成	継続事業として、こころの健康相談、精神保健関連講座・会議、自殺対策事業を実施します。 自殺予防対策庁内連携会議を定期的開催し、計画の進行管理を実施していきます。 リーフレット等を配布し、相談窓口等の周知を図ります。 自殺対策を強化するよう、関係課や関係機関との連携方法について検討します。 精神保健福祉法の改正に伴い、精神保健に関する相談支援について、市町村の役割として明記されたことを受け、庁内横断的な相談支援体制の整備に努めていきます。	328	328

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 4. 健康づくりの支援

施策（1）心と体の健康づくり

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
99	がん検診 事業	がん検診による早期発見・早期治療の推進を図り、がんの死亡率を減少させることを目的に、国が定める「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、各種がん検診を個別検診と集団検診の併用で実施していく。また、がんに関する知識の普及啓発を行い、がん検診の受診率向上を図る。	健康増進課	がん検診受診者にとっての利便性を考慮し、個別検診と集団検診を併用して実施しました。また個別検診については、受診率向上のため、個別に案内通知を送付しました。 無料クーポン対象者及び69歳までの未受診者に対して再勧奨を実施しました。 乳がん及び子宮頸がん集団検診の際、託児を可能とし、若年層の受診率向上に努めました。 市内中学校の児童生徒に対し、がん検診リーフレットを配布し、保護者へのがん検診周知を図りました。 日頃から乳房を観察・確認することを習慣化できるよう、集団乳がん・子宮頸部がん検診受診者及びやさしさいきいきフェスティバル来場者に対し、自宅でセルフチェックをするための補助具であるブレストケアグローブを配布しました。 胃がん検診の内視鏡検査の導入に向けて、市医師会加入の医療機関に対し、状況調査を実施しました。	a 達成	国庫補助金を活用し、申し込み方法・実施場所をよりわかりやすく記載した案内通知を作成・送付します。 がん検診結果の入力業務を委託することにより、より早期に精密検査未受診者に対する勧奨通知を送付します。 学校等を通じて、児童・生徒の保護者等、若年層へのがん検診の啓発事業を実施していきます。	87,196	78,915

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 4. 健康づくりの支援

施策（1）心と体の健康づくり

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
100	特定健康 診査、特 定保健指 導事業	特定健康診査受診者が生活習慣改善や医療受診につながるよう支援し、生活習慣病の予防を図るほか、糖尿病性腎症が重症化するリスクが高いかたを対象に、医療受診を促すとともに、生活習慣改善のための支援を実施する。令和5年度に、第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画を策定する。計画に基づき、特定健康診査・特定保健指導を実施する。	健康増進課	特定健康診査の自己負担金を引き続き無料とするとともに、対象者全員に対して、案内通知、健診受診券を送付し、受診勧奨を行いました。また、過去の受診歴等、対象者の特性に応じた再勧奨通知の送り分けを行い、効果的な受診勧奨を実施しました。 特定保健指導を委託で実施するとともに、特定健康診査受診者で要医療域のかたに対して、医療受診勧奨の通知及び電話相談を実施しました。 糖尿病性腎症重症化予防対策事業は、引き続き埼玉県共同事業に参画し実施しました。対象者へ案内通知を送付し、受診勧奨、保健指導を実施しました。	a 達成	特定健康診査の勧奨通知を早期に発送することにより、比較的予約が取りやすい時期に受診者数を増やすような周知を行います。 委託及び直営による特定保健指導を実施し、実施率向上を目指します。また、直営の特定保健指導においては、栄養アプリを活用し、特に若年層の実施者を増やす取組を行っていきます。 対象者の特性に応じた特定健康診査の勧奨通知の送り分けを実施し、受診率向上を図ります。 糖尿病性腎症重症化予防対策事業については、受診勧奨及び保健指導に加え、継続支援事業も実施し、医療費適正化を目指します。	72,483	63,952

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 4. 健康づくりの支援

施策（2）地域の健康づくりの推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
101	健康づくり推進事業	健康寿命の延伸を目指し、市民一人ひとりが自らのライフスタイルに合った健康づくりを主体的に実践できるよう、健康づくりに取り組みやすい環境づくりを行う。そのため、地域で健康づくりを推進している団体の代表に健康づくり推進員を委嘱し、地域における健康づくり活動の実践を図り、健康増進計画の推進につなげる。また、健康づくり推進員連絡会議を開催し、健康情報の共有や研修会を実施する中で、健康づくり推進員の資質の向上を図る。加えて、健康づくり推進員が運営している健康づくりイベントを通じて、地域における健康づくり運動の機運を高める。令和5年度は、健康はすだ21（第3次）を策定し、さらなる計画の推進を図る。	健康増進課	健康はすだ21（第3次）・蓮田市食育推進計画（第2次）を策定しました。 健康づくり推進員連絡会議は、年間8回開催し、健康はすだ21（第3次）策定に際し、各施策や事業等についての意見交換を実施しました。また、健康づくりのさらなる推進に向けて、情報交換を行いました。 健康づくり推進員が中心となって、気軽に運動等を楽しむ「みんなで楽しく健康タイム」を1回開催し、48名の参加がありました。また、ウォーキング部会を中心に作成したウォーキングマップの9コースを実際に歩くイベント、「みんなで楽しくウォーキング」を2回開催し、計30名の参加がありました。さらに、12月には日本薬科大学に視察に行き、教授からの講演会や漢方資料館等の学内見学を行いました。	a 達成	健康はすだ21（第3次）・蓮田市食育推進計画（第2次）の推進を図るよう、ウォーキングや朝食摂取を推進する重点プロジェクトの取組を進めていきます。また、コバトンALK00アプリの利用促進を図るとともに、はすびいおさんぽマップを広く周知し、ウォーキングをする人口の増加を目指します。 秘書課をはじめ、市内民間企業等との職域連携を強化し、働く世代の健康づくりを進めていきます。	1,105	1,115

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 4. 健康づくりの支援

施策（3）地域保健医療体制の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
102	地域救急医療体制の充実	市民が必要なときに必要な保健医療サービスを受けられるよう、休日等における急病者の医療を確保する。病院及び有床診療所が輪番制で救急患者の診療を行う東部北地区の病院群輪番制病院運営事業や小児救急医療支援事業の運営に対して支援する。	健康増進課	休日急患診療事業及び地域救急医療体制整備事業の実施により、休日及び夜間の診療体制の確保を予定どおり行いました。	a 達成	市民がいつでも安心して医療サービスを受けられるように、引き続き休日急患診療業務及び東部北地区第二次救急の病院群輪番制病院運営事業等の支援を行います。 また、蓮田市医師会、南埼玉郡市医師会との協力体制の整備及び幸手、加須保健所との連携を図ります。	10,581	10,575
92 (再掲)	在宅医療・介護の連携体制の充実	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため必要な支援を行う。事業の推進にあたっては、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び介護事業所などの医療・介護関係機関や関係市町村などと緊密に連携し、多職種連携・協働による包括的かつ継続的なサービスの提供を可能とする環境整備を推進する。	在宅医療介護課	在宅医療・介護地域資源実態調査を実施し、一体的なサービス提供のための情報冊子「在宅医療・介護連携ガイド」の更新を行いました。 「地域包括ケア推進代表者会議」を2回開催し、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を行いました。 在宅医療・介護専門職の研修会をWebで3回実施し、関係者の資質向上と情報の共有を図りました。 地域住民への在宅医療、ACPの普及啓発としてエンディングノートの活用説明、市民講座、出前講座等を行いました。また、エンディングノート活用促進のため希望者に対して、市内3か所の地域包括支援センター窓口での説明と配布を実施しました。 南埼玉郡市医師会に委託し、在宅医療介護の相談窓口を設置して専門的な相談に対応するとともに、「入退院支援ルール」の周知に努めました。	a 達成	地域資源の整理のため、在宅医療・介護連携ガイドを作成します。 「地域包括ケア推進代表者会議」は、地域包括ケア推進体制の構築を目指し、課題への対応策を検討します。 二市一町共同実施（白岡市、宮代町）として、近隣で共通する課題について在宅医療介護関係者向けの研修会を実施します。 市民への普及啓発として、エンディングノート（第2版）を用いて講座などを開催し、継続してACPの普及に取り組みます。 三市一町（久喜市、白岡市、宮代町）で南埼玉郡市医師会に委託し取り組む南埼玉郡市在宅医療・介護連携推進事業について、「入退院支援ルール」のさらなる周知と「通院・入院時あんしんセット」の活用を進め、在宅医療介護連携の推進を図ります。	4,674	4,432

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 5. 各種社会保障制度の適正な運営

施策 (1) 国民健康保険制度の適正な運営

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
103	国民健康 保険の適 正な運営	財政運営の責任主体である埼玉県と連携しながら国民健康保険制度の安定した運営を図るとともに、保健事業や疾病予防事業を行い、医療費の適正化を図る。	国保年金課	収支の均衡を図り円滑な予算執行に努めました。 国保事業費納付金に係る経費を賄うために必要な国民健康保険税を賦課しました。 特定健診や疾病予防事業等の保健事業を推進し、医療費の適正化に努めました。 令和9年度の国民健康保険税の県内準統一に向け、蓮田市の税率を県が示す標準保険税率等に段階的に近づけるよう、令和6年度からの改正を行いました。	a 達成	収支の均衡を図り円滑な国保運営に努めます。 国保資格の適正化、レセプト点検の強化、特定健診や糖尿病性腎症重症化予防対策事業等により医療費の適正化を図ります。 令和6年度の税率改正による税收等の影響を検証し、令和9年度の国民健康保険税の県内準統一に向けて、今後の段階的な改正を検討します。	5,962,830	5,745,462

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 5. 各種社会保障制度の適正な運営

施策（2）後期高齢者医療制度の適正な運営

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
104	後期高齢者医療広域連合との連携	埼玉県後期高齢者医療広域連合と連携して、後期高齢者医療制度の安定運営や健全な財政運営のため、保険料の収納率向上を図るとともに、高齢者の医療の確保と医療費の適正化を図る。後期高齢者の保健事業を効果的かつ効率的に行うため、国民健康保険法に規定する心身の特性に応じて行う保健事業及び介護保険法に規定する地域支援事業を一体的に実施する事業を埼玉県後期高齢者医療広域連合からの委託事業として実施する。医療・介護等のデータを分析した結果をもとに、家庭訪問等による個別指導や講座の開催により、生活習慣病重症化の予防、健康状態不明や閉じこもりの可能性のある後期高齢者を必要な医療・介護サービスにつなげる支援等を行う。また、通いの場を活用し、フレイル予防の普及啓発や個別指導を行う。	在宅医療介護課	関係課が協働して事業を推進するために、一体的実施推進会議を開催しました。医療・介護等のデータを分析した結果をもとに、生活習慣病の重症化予防及び健康状態不明者の状況把握のための家庭訪問を実施しました。また、分析結果から抽出した対象者に案内を送付し、フレイル予防と疾病の重症化予防をテーマにした市民講座を開催しました。通いの場の参加者に対し、フレイル予防の講座や個別指導を行いました。	a 達成	一体的実施推進会議を開催し、関係課と協力して事業の推進を図ります。訪問による相談、保健指導を実施することで、生活習慣病の重症化予防につなげます。後期高齢者健康診査質問票を活用することにより、健康状態不明者の健康状態と潜在するニーズを把握し、必要な支援につなげます。フレイル予防講座を実施することでフレイル予防と疾病の重症化予防について普及啓発をします。	6,799	4,356
			国保年金課	後期高齢者医療被保険者に対する適切な医療費等の給付を行いました。保険証発送時にジェネリック医薬品の案内（希望シール）を同封し、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に努めました。保険料の滞納者に対し臨宅及び電話による納付勧奨を定期的に行い、収納率の向上に努めました。還付金未請求者に対し還付勧奨を行いました。	a 達成	被保険者数の増加が続いており、現在では国民健康保険被保険者数よりも多くなっています。このことに伴い、医療費等の給付、滞納者、還付金未請求者の数も必然的に増加するため、より適切な対応に努めます。	1,189,208	1,132,674

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 5. 各種社会保障制度の適正な運営
 施策（3）国民年金事務の円滑な運営

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
105	国民年金 事務	国や日本年金機構との連携を図りながら、年金相談等を通じて、国民年金制度の理解促進に努める。	国保年金課	日本年金機構と連携し、委託されている法定受託事務を適切に執行しました。	a 達成	引き続き、日本年金機構との連携を深めながら、法定受託事務を適切に執行するとともに、一層の市民サービスの向上に努めます。	79	77

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 5. 各種社会保障制度の適正な運営

施策（4）生活困窮者支援（生活保護）

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
106	生活保護 制度の適 正な運営 と自立支 援	生活困窮者等の健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を支援するため、生活保護制度を適正に実施する。 また、生活保護受給者等に対して就労に必要な支援の充実を図る。	福祉課	生活困窮者自立支援制度や関係機関との連携を図り、生活困窮者の早期発見及び支援を行いました。生活保護申請の段階から、ケース検討会議に諮り、組織的にアセスメントや援助方針の作成を行うことで、自立した生活が営めるよう支援を行いました。	a 達成	就労可能な者については就労支援を行い、自立に向けサポートを継続していきます。 生活困窮者自立支援制度や関係機関との連携を継続し、生活困窮者の自立助長を推し進めます。	922, 869	889, 943

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 6. 防犯対策の推進

施策（1）地域における防犯対策の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
107	防犯対策 推進事業	蓮田市防犯・暴力排除推進活動補助金制度を活用し、防犯協会や暴力排除推進協議会が実施するキャンペーン等の啓発活動や防犯活動等の研究会、研修会等を支援する。また、自主防犯組織活動用物品購入費補助金制度を活用し、地域防犯推進委員が防犯パトロール用装備品や啓発用品を整備することを支援する。さらに、蓮田市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者等の支援に関する施策を総合的に推進していく。	危機管理課	11月10日に蓮田市地域安全・暴力排除市民大会を開催（参加者約200名）、12月16日に「安心・安全歳末一斉キャンペーン」（参加者250名）をハストピアで開催し、防犯意識の高揚を図りました。 さらに、特殊詐欺被害防止活動として、青色防犯パトロールカーによる市内パトロールを、地域防犯活動団体と職員で定期的に行いました。（活動延べ日数49日） 蓮田市地域安全推進連絡協議会では、特殊詐欺の被害を防止するための通話自動録音装置を追加購入し、20台の貸出事業を行いました。（貸出延べ人数22人） 自主防犯組織活動用物品購入補助金について、6団体に259,000円を交付し、地域の防犯活動を推進しました。 また、住家への侵入窃盗対策として、ガラス破り防止シート等を希望者へ配布しました。 犯罪被害者等支援については、11月15日に、市庁舎敷地内において、岩槻警察署と連携した啓発キャンペーンを行い、制度の周知を図りました。	a 達成	市公用車に搭載されているドライブレコーダーを生かし、見守り活動を実施していることを対外的にアピールしていきます。 防犯キャンペーン等や青色パトロール車による防犯活動を、引き続き実施していくとともに、自主防犯組織等と連携・協力し、防犯対策を推進していきます。	2,479	2,001

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 6. 防犯対策の推進

施策（2）防犯体制の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
108	警察署の誘致	蓮田市内に警察署ができることで犯罪への抑止効果が高まる ことが期待できることから、誘致 に向けて情報収集に努め、要望書 の提出を行う	危機管理課	4月10日に、埼玉県警察本部警務部警務課 を訪問し、警察署新設などの状況や考え方 等について情報交換を行いました。	c 未達成	警察署の誘致について、継続的に埼玉 県へ設置要望を行っていきます。	0	0

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 6. 防犯対策の推進

施策（3）防犯対策の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
109	街路灯整備推進事業	交通安全施設の計画的な整備を行うとともに、補修・維持管理を行う。街路灯の新規設置や既存街路灯の補修を行い、安心安全な住環境の整備に努めていくとともに、新設する際にはLED化を推進する。信号機のない交差点などに、視認性を向上させる道路反射鏡（カーブミラー）や安全を確保する区画線を整備し、交通事故を未然に防止する。	自治振興課	リース方式によるLED化事業で対象となっている街路灯については、リース事業者と連携して維持管理を行いました。 街路灯、道路反射鏡、道路区画線等の交通安全施設の設置は、緊急性や危険性などを考慮して、優先度の高いものから整備しました。 街路灯は、新規設置及び既設街路灯のLED化工事を67基（共架48基、独立8基、壁面11基）実施しました。 道路反射鏡は、新規設置工事を7基（共架5基、独立2基）実施しました。 道路区画線の整備は、20箇所を実施しました。	a 達成	新規設置による街路灯については、LED化を継続します。既設街路灯についても、灯具の劣化等の状況を確認し、LED化を進めていきます。 街路灯、道路反射鏡、道路区画線等の交通安全施設の設置は、緊急性や危険性などを考慮し、優先度の高いものから計画的に整備を行うとともに、既設施設の補修・維持管理についても、適正に実施していきます。	45,109	42,209

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 7. 防災対策・危機管理体制の充実

施策（1）防災対策の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
110	防災備蓄倉庫及び防災資機材の整備事業	災害時に備え、市内の避難所に設置されている蓮田市の防災倉庫に食糧や毛布などの備蓄品、災害対策用備品を計画的に整備する。	危機管理課	防災備蓄用として、浄水機フィルター1セット、アルファ米1,550食、缶入りパン48食、乳児・幼児用食品852食、粉ミルク76個、液体ミルク48缶、保存水1,392本などを購入しました。（主食 3月末時点の備蓄数約29,000食）	a 達成	災害時の備蓄食糧については、27,000食の目標数を維持するため、毎年入れ替えを行い、循環備蓄を進めていきます。	2,924	2,853
111	自主防災組織育成事業	災害時に自助・共助による初動体制を整備するため、自主防災組織の育成や各種防災に関する研修会、防災訓練の支援を行い、災害に強いまちづくりを推進する。	危機管理課	地域住民が円滑に避難所を開設し運営ができるよう、避難所開設訓練を2回（11月：黒浜西小、2月：農業者トレセン）実施し、延べ181名の参加がありました。 また、地域における防災リーダーの育成を図るため、2月24日に自主防災組織リーダー養成講座を開催し、52名の参加がありました。 自主防災組織育成補助金について、24件（新規設立1件、防災資機材購入12件、防災訓練実施11件）の申請に対し2,102,500円の交付を行いました。	a 達成	自主防災組織への支援を継続するとともに、新規設立を自治会等に働きかけていきます。	4,880	3,324

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 7. 防災対策・危機管理体制の充実

施策（2）災害に強いまちづくりの推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
112	公共建築物の耐震補強整備事業	公共建築物の耐震化を促進する。災害時には拠点施設となる市役所本庁舎機能の強化を図る。公共建築物の耐震化が完了したため、事業は終了した。	庶務課 建築指導課	事業完了				
113	木造住宅耐震診断・耐震改修補助事業	東日本大震災等の震災を踏まえ、市内の既存木造住宅の耐震化を推進する。「蓮田市建築物耐震改修促進計画」に基づき、市内の既存木造住宅の耐震化を推進するため、耐震診断及び耐震改修の支援を行う。	建築指導課	市広報誌にて該当記事を掲載し周知を図るとともに、窓口にて市民からの相談対応を行いました。実績は0件でした。	a 達成	能登半島地震では、旧耐震建築物だけでなく、昭和56年以降の新耐震建築物も被害を受けたことを踏まえ、次期計画が令和8年度から開始することから、耐震診断及び耐震改修の対象範囲について、見直し検討を行います。	400	0
114	老朽管更新事業	水道ビジョンに基づき、災害に強い上水道施設の実現と効率的なマネジメントについて検討し、老朽管路の更新事業を進めていく。	水道課	重要管路更新事業の第6期工事として国庫補助金を活用した市道55号線外の老朽管更新工事(口径200mm他・延長約470m)を実施しました。その他一部繰越になりましたが、市内2箇所の老朽管更新工事を実施し、耐震化を図りました。 また、令和6年度以降に更新工事を予定している市内2箇所の工事設計を行いました。	b 一部達成	災害に強く安定供給できる上水道施設の整備を行うため、管路耐震化計画に基づき、老朽化した重要管路の更新工事を継続して進め、耐震化を図ります。	445, 097	242, 233

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 7. 防災対策・危機管理体制の充実
施策（2）災害に強いまちづくりの推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
115	公共下水道整備事業	生活環境の向上、公共用水域の水質保全のため、公共下水道の整備を行う。公共下水道全体画区域約1,616ヘクタールのうち事業認可区域約819ヘクタールについて、整備率が94.5%となった中で、残り5.5%について、企業債、国庫補助金等を効果的に活用しながら早期の完了を目指すとともに、公共下水道区域の将来像について再検証をしていく。また、管路、ポンプ場等各施設の更新や維持管理を計画的に実施し、利用者への安定的なサービス提供を行っていく。	下水道課	椿山地区の污水管渠の実施設計業務を実施しました。 蓮田駅東口黒浜線の污水管渠の工事を実施しました。 綾瀬地区のコンクリート製のマンホール蓋50箇所を鋳鉄製の蓋に交換しました。 ストックマネジメント計画に基づいて、また不明水の対策として污水管渠の調査点検を実施、西新宿污水中継ポンプ場の送水量計を交換しました。	a 達成	埼玉県施工の蓮田駅東口黒浜線道路築造に併せて、引き続き污水管渠の工事を実施していきます。 また、高虫西部地区区画整理地内の污水管渠実施設計を実施していきます。 西新宿污水中継ポンプ場については、業務継続計画に基づき、耐水化工事を実施していきます。	905,728	806,537
116	消防施設整備事業	災害や危機に強い安心・安全なまちづくりを目指し、消防水利等の消防施設の整備・更新を行う。本署・南分署庁舎及び分団詰所施設の保守・改修を進める。	消防課	老朽化した消火栓のボルト交換を18箇所実施しました。また、中央公民館の駐車場に60t耐震式防火水槽を設置し、駅西口交通広場に整備する飲料水兼用型耐震性防火水槽の清掃と水の入れ替えを実施しました。 119番通報を受信する、高機能消防緊急通報指令システム及び消防救急デジタル無線機器の保守点検を実施しました。 消防庁舎については、災害発生時の拠点となる消防本部施設を維持するために、天窓雨漏り修繕、消防署事務室空調機ファン交換修繕、女子トイレ水漏れウォシュレット交換修繕、非常用電源専用コンセントの増設と消防団簡易無線機送信ケーブル等の改修を実施し、大規模災害への備えを強化しました。また、南分署は、ブラインドが経年劣化により正常に作動しないため交換修繕を実施しました。	a 達成	引き続き、老朽化した消火栓の修繕や耐震式防火水槽の整備、災害時の拠点となる消防署・南分署・各分団詰所の維持管理や改修に努めます。 また、高機能消防緊急通報指令システム及び消防救急デジタル無線機器等の更新や維持管理に努めます。	35,095	44,025

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 7. 防災対策・危機管理体制の充実

施策（2）災害に強いまちづくりの推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
117	排水路施設等整備事業	準用河川の補修・改修や黒浜調整池の整備、西新宿地区第一排水機場のゲート新設、農業施設の用排水路等の適正な維持管理と整備を行うとともに、継続的に排水路及び遊水池の除草や浚渫を実施し、大雨による浸水被害の軽減を図る。	農政課	県費単独土地改良事業である貝塚悪水路の改修工事について、令和5年度分の事業を完了しました。 貝塚悪水路について、台風7号等の冠水対策として、仮設ポンプを設置しました。	a 達成	柵板の損傷など、構造物の経年劣化が見受けられる貝塚悪水路について、県の補助金を活用して改修工事を進めます。 また、同水路は、台風等の大雨の際には隣接道路を含め冠水が発生する箇所であるため、仮設ポンプを設置し水害被害対策を図ります。	12,573	11,609
			道路課	西新宿地区第一排水機場のゲート新設については埼玉県との河川協議を進めました。 東城沼の擁壁については改修に係る工法説明会を近隣住民を対象に開催するなどして擁壁改修予備設計業務委託を完了しました。 市内各ポンプ場等の施設の定期点検を実施し不具合等の発見及び修繕の必要性について確認しました。	a 達成	西新宿地区第一排水機場のゲート新設について埼玉県との河川協議の中で指摘のあった雨水管渠検討業務委託を実施します。また埼玉県とゲート新設、施工方法等の河川協議を継続していきます。 東城沼の擁壁改修については詳細設計業務委託を発注します。 市内各ポンプ等の施設の定期点検を行い適正な管理に努めます。	98,443	120,771

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 7. 防災対策・危機管理体制の充実

施策（3）危機管理体制の確立

主要事業 №.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
118	地域防災計画の改定と各種マニュアル整備事業	「蓮田市地域防災計画」や災害時における「職員初動マニュアル」、「避難所運営マニュアル」に基づき、災害対策を講じる。なお、これらの計画等について実効性を高めるため、適宜見直しや修正を行っていく。	危機管理課	蓮田市災害時受援計画を、3月に策定しました。 蓮田市地域防災計画の修正（案）について市防災会議に諮り、承認されました。 業務継続計画については、改定に必要な基礎データの収集を行いました。	a 達成	業務継続計画の改定や、それに付随する計画の策定を行っていきます。 地域防災計画の見直しを必要に応じて実施していきます。	56	19
119	遠隔地自治体との災害支援体制の充実	大規模災害時における応急・復旧業務を円滑に行うため、長野県松川町及び東京都北区と「災害時応援協定」を締結している。今後は、災害時における応援対策及び復旧活動に万全を期すため、危機管理担当はもとより、復旧・復興に関連するあらゆる担当（避難所運営・給水・防疫・文教等）の連携が充実できるよう相互協力体制を構築していく。	危機管理課	11月4日に実施した蓮田市の避難所開設訓練に、災害協定の締結先である東京都北区が参加しました。また、1月27日には、東京都北区の避難所開設訓練に蓮田市職員が参加し、相互に連携を深めました。	a 達成	協定を締結した団体との連絡体制を密にし、さらなる連携強化を図っていきます。	14	4

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 7. 防災対策・危機管理体制の充実

施策（3）危機管理体制の確立

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
120	情報伝達 体制整備 事業	災害時における情報伝達体制の整備として、防災行政無線の維持管理を行うとともに、新規の防災行政無線の増設には設置場所等の課題があるため、防災行政無線の内容や緊急情報等をメールで配信する「安心安全メール」を周知徹底し、登録者の増加を図ることで難聴区域の解消につなげていく。また、デジタル化を実施した移動系防災行政無線等のあらゆる情報機器を活用して、情報伝達体制の強化を図る。	危機管理課	安心安全メールの更新作業と併せて、情報の一斉架電機能を追加し、情報伝達体制の拡充を図りました。 また、次期防災行政無線の導入に向けて、システムの比較検討業務を行いました。	a 達成	一斉架電機能を活用し、高齢者などの情報弱者に対し情報を伝達する体制の運用を行っていきます。 防災行政無線の次期システムについて、設計業務などの必要な措置を講じていきます。	11,629	13,335
121	情報セキュリティ対策 の整備	市の情報資産を安心・安全に管理するため、最新の情報通信技術の動向等を的確にとらえ、情報セキュリティ対策を進める。情報セキュリティ基本方針及び情報セキュリティ対策基準の見直しを随時行うとともに職員の情報セキュリティ意識の向上を図るため、情報セキュリティ研修を実施する。	デジタル推進課	埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離や、メール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行いました。全職員を対象とした情報セキュリティ研修を、eラーニングにより全職員が受講し修了しました。 また、ITアドバイザーを講師に招き、講義形式の研修会も実施しました。	a 達成	引き続き、埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離やメール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行います。総務省及び地方公共団体情報システム機構の提供する情報セキュリティ研修を、eラーニングにより実施します。 また、ITアドバイザーを講師に招き、講義形式の研修会も開催する予定です。	3,228	3,216

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 7. 防災対策・危機管理体制の充実

施策（3）危機管理体制の確立

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
122	新型インフルエンザ等対策の整備 （新型コロナウイルス感染症対策の整備）	病原性が高く、まん延性のある感染症（現状では新型コロナウイルス感染症）の対策として、埼玉県や関係機関等と連携・協力し、効果的な対策を図ることで、市民生活及び地域経済に及ぼす影響が最小になるよう努める。なお、令和4年度一般会計補正予算（第9号）第3条繰越明許費として計上された新型コロナウイルスワクチン接種事業の繰越予定額186,380千円がある。	健康増進課	国や県と連携した感染症対策を進めるため情報を収集し、対策本部会議において情報共有を図りました。 新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起をホームページ等で周知しました。 新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の位置づけが5類に移行したことに伴い、医療機関の受診方法の変更等に関する周知を図りました。 新型コロナウイルスワクチン接種については、医師会と調整の結果、委託による市内医療機関による個別接種のみで実施しました。一定の接種回数を実施した9医療機関に対し個別促進事業協力金を支給しました。	a 達成	新型インフルエンザ等の発生やまん延時の対策として、埼玉県や関係機関等と連携を図るとともに、季節性インフルエンザを含む感染症の発生動向情報を注視していきます。 新型コロナウイルス感染症については、他の感染症と同様、県の発生動向に注視し、感染予防について周知していきます。 新型コロナウイルスワクチンの定期接種への移行に際しては、市民が円滑に接種できるよう、医師会との調整、情報の発信等に努めます。	1,816	231,025

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 8. 消防・救急体制の充実

施策（1）消防体制の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
123	消防設備 整備事業	東海地震や首都直下型地震などの大規模災害の発生が懸念される昨今、本市でも建物の高層化・大規模化が進み、災害形態も複雑・多様化している。また、超高齢化社会の進行により救急需要も増加している状況である。消防車、救急車等の緊急車両や各種資機材を計画的に整備し、複雑多様化する災害や増加する救急需要に対し、市民の安心・安全の確保を図る。	消防課	市内大規模工場や大規模倉庫を利用して、災害対応特殊消防ポンプ自動車（13m放水塔付）を活用した高所救出救助訓練を実施しました。 水難救助活動時に使用する潜水資機材1式の整備を行い、市内のプールで取り扱い訓練を実施しました。 高機能消防緊急通報指令システム及び消防救急デジタル無線機器等の保守点検を実施し維持管理を図りました。	a 達成	引き続き、複雑・多様化・大規模化する災害や増加する救急要請に対応するため、消防車や救急自動車の更新、各種資器材やAEDの整備を図ります。 また、水難救助隊の発足を目標に各資機材の整備や潜水土士の育成に努めます。	38,097	37,796
116 (再掲)	消防施設 整備事業	災害や危機に強い安心・安全なまちづくりを目指し、消防水利等の消防施設の整備・更新を行う。本署・南分署庁舎及び分団詰所施設の保守・改修を進める。	消防課	老朽化した消火栓のボルト交換を18箇所実施しました。また、中央公民館の駐車場に60t耐震式防火水槽を設置し、駅西口交通広場に整備する飲料水兼用型耐震性防火水槽の清掃と水の入れ替えを実施しました。 119番通報を受信する、高機能消防緊急通報指令システム及び消防救急デジタル無線機器の保守点検を実施しました。 消防庁舎については、災害発生時の拠点となる消防本部施設を維持するために、天窓雨漏り修繕、消防署事務室空調機ファン交換修繕、女子トイレ水漏れウォシュレット交換修繕、非常用電源専用コンセントの増設と消防団簡易無線機送信ケーブル等の改修を実施し、大規模災害への備えを強化しました。また、南分署は、ブラインドが経年劣化により正常に作動しないため交換修繕を実施しました。	a 達成	引き続き、老朽化した消火栓の修繕や耐震式防火水槽の整備、災害時の拠点となる消防署・南分署・各分団詰所の維持管理や改修に努めます。 また、高機能消防緊急通報指令システム及び消防救急デジタル無線機器等の更新や維持管理に努めます。	35,095	44,025

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 8. 消防・救急体制の充実

施策（2）救急体制の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
124	救急体制 の強化	市民ニーズ及び救急需要の増加に対応するため、救急業務の高度化・拡充化を図り、職員の知識・技術の向上に努めるとともに、改正された消防力の整備指針に基づき、救急救命士が常時乗車する救急体制を確立する。また、高齢化の進展および感染症等に伴う、救急需要の増大に対応するため、救急体制の強化を図る。	消防課	救急救命士1名および救急資格者3名を養成しました。 新型コロナウイルス感染症に伴い感染症対策として救急ワークステーションを中止としました。 救急救命士に必要な病院研修等は、6病院と連携し感染対策を図り病院実習を実施しました。 多数傷病者救急事案への知識・技術向上のため、隣接消防本部・埼玉県警察・医療機関と連携し研修会を実施しました。 超高齢化社会による高齢者施設からの救急要請の円滑化を目的として、説明会をweb形式で2回実施しました。	a 達成	引き続き、継続的に救急救命士および救急資格者の養成を実施し、消防車を含めて常時乗車が可能な救急体制の構築に努めます。 救急告示病院と更なる連携の強化を図り、救急隊員の教養・技術レベル向上等の教育に努めます。 高齢化の進展や感染症等多種多様な救急事案、増加する救急要請に対応するために様々な研修や訓練等を継続するとともに、救急搬送体制の強化に努めます。	5,887	5,041

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 8. 消防・救急体制の充実

施策（3）地域における消防力の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
125	消防団の 活性化推 進事業	消防団を中核とした地域防災力の充実強化を目標に処遇や装備の整備を図るため、 1 各種事業所に対して消防団活動の趣旨を理解していただき、団員が活動しやすい環境を整備する。 2 事業所が団員を雇用することによるメリットを周知し、協力事業者の増加を図る。 3 地震等の大災害を想定した詰所の整備、救急・救助資機材等の充実強化に努める。 4 消防団員の処遇、待遇等の改善に努める。	消防課	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、当初計画していた市総合防災訓練・事業が中止や延期となりましたが、消防特別点検、消防出初式を感染前の規模に戻し実施し、消防団の士気向上等に努めました。女性団員活動については、年末に火災予防広報活動や新入団員募集PR活動などを実施しました。また、令和4年度末に消防団員報酬の処遇改善をおこない、出勤報酬等の見直しを実施し、令和5年度より運用を開始しました。装備については、各分団へ地震災害による倒壊建物からの救出を目的として油圧ジャッキを整備し、消防力の強化を図りました。	a 達成	消防団員の消防力維持、向上のため引き続き、研修や訓練を実施します。装備の充実強化及び浸水対策として、令和6年度は西新宿地域を管轄とする第5分団へゴムボート1艇を配備し水害等への活動強化を図るとともに、チェーンソー取り扱い特別教育等の資格取得による安全管理体制の強化を図ります。また、消防団の必要性や団員確保に向け事業所や市民に対しPRを行い、理解を深めていただき、地域防災力の向上に努めます。そのほか活動内容等を見直し継続して処遇の改善に努めます。	27,397	22,996
126	消防訓練等実施事業	事業所、自主防災組織等を対象に、消防訓練やAED講習を実施し、防災意識や知識・技術の普及に努める。	消防課	新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、職員派遣指導を段階的に実施し、事業所、自主防災組織等と連携を図り、防災意識、知識の普及啓発を図りました。 AED講習は新型コロナウイルス感染症の分類変更を受け人数制限を緩和し実施しました。また、資器材の整備を実施し物品の貸し出しを行い普及啓発を図りました。	b 一部達成	引き続き、多様な感染症の状況を注視しつつ、職員派遣指導を実施し、事業所・自主防災組織等と連携を図り、防災意識、知識の普及啓発活動を図ります。 AED講習に係る座学については、webを用いた形式を採用し、多くの方が学習できる環境の整備に努めます。	108	108

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 9. 交通安全対策の推進

施策 (1) 交通安全対策の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
127	交通安全 施設等整備事業	交通安全施設の計画的な整備を行うとともに、補修・維持管理を行う。街路灯の新規設置や既存街路灯の補修を行い、安心安全な住環境の整備に努めていくとともに、新設する際にはLED化を推進する。信号機のない交差点などに、視認性を向上させる道路反射鏡（カーブミラー）や安全を確保する区画線を整備し、交通事故を未然に防止する。	自治振興課	リース方式によるLED化事業で対象となっている街路灯については、リース事業者と連携して維持管理を行いました。 街路灯、道路反射鏡、道路区画線等の交通安全施設の設置は、緊急性や危険性などを考慮して、優先度の高いものから整備しました。 街路灯は、新規設置及び既設街路灯のLED化工事を67基（共架48基、独立8基、壁面11基）実施しました。 道路反射鏡は、新規設置工事を7基（共架5基、独立2基）実施しました。 道路区画線の整備は、20箇所を実施しました。	a 達成	新規設置による街路灯については、LED化を継続します。既設街路灯についても、灯具の劣化等の状況を確認し、LED化を進めていきます。 街路灯、道路反射鏡、道路区画線等の交通安全施設の設置は、緊急性や危険性などを考慮し、優先度の高いものから計画的に整備を行うとともに、既設施設の補修・維持管理についても、適正に実施していきます。	45,109	42,209
128	放置自転車対策の推進事業	公共の場所における自転車等の放置を防止し、市民の良好な生活環境の保持と通行機能の確保を図るため、蓮田駅周辺に放置自転車等整理区域を指定している。自転車等が放置されないよう指導を行い、放置された自転車は整理及び撤去し、集積所に一時保管するとともに、水曜日、土曜日及び日曜日に隔週で放置自転車の引き取り業務を実施する。	自治振興課	自転車等の放置防止、また、高齢者の就業機会を確保する観点から、シルバー人材センターと放置自転車等指導・引取等業務委託契約を締結し、放置自転車等の整理・撤去を行いました。 放置自転車等整理区域に放置された自転車50台を集積所へ移送しました。	a 達成	自転車等の放置を防止するため、引き続き放置自転車等の指導や引取業務を実施します。	4,879	4,862

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 9. 交通安全対策の推進

施策（1）交通安全対策の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
129	交通安全 啓発事業	関係機関及び関係団体と連携し、交通事故の抑止と交通安全に対する意識高揚を図るため、交通安全街頭キャンペーンや年間を通じて市内で開催される各種イベントにおいて啓発活動を実施する。	自治振興課	チャイルドシート・シートベルト着用促進月間である、8月に広報はすだへの掲載、防災無線にて、着用について周知、啓発を行いました。 また、5月11日の春の全国交通安全運動、9月26日の秋の全国交通安全運動、11月30日の冬の交通事故防止運動、12月18日の安心・安全歳末一斉キャンペーンにおいて、街頭キャンペーンを実施し啓発活動を行いました。	a 達成	交通安全街頭キャンペーンや市内で開催される各種イベント等において、啓発活動を継続して実施します。	895	1,074
130	通学路の 安全確保 事業	登下校時の児童・生徒の安全を確保するために、道路環境の整備を図るとともに、地域の見守り組織や小・中学校間の連携強化を図る。	自治振興課	交通指導員による市内17箇所の立哨指導を4月から3月まで実施しました。 また、黒浜西小学校（4月12日）、蓮田中央小学校（4月13日）、黒浜小学校（4月18日）、黒浜北小学校（4月19日）、蓮田南小学校（4月25日）、平野小学校（6月17日）で交通安全教室等が開催され、保護者や児童を対象とした交通指導員による指導が行われました。	a 達成	引き続き、市内17箇所の立哨指導や交通安全教室等を通じ、交通安全の啓発を図ります。	0	0
			道路課	第5期埼玉県通学路整備計画で取り上げている通学路に対する安全対策について3か所実施しました。 既存のポストコーンが破損されている事案が多く、その都度ポストコーンの再設置に努めました。	a 達成	第5期埼玉県通学路整備計画で対策箇所について進捗を図ります。	0	0
			学校教育課	関係機関と連携し、通学路の合同安全点検を行い危険箇所を確認し、小・中学校間で情報を共有しました。 また、市内で不審者情報が出た際は、速やかに各学校に周知しました。	a 達成	引き続き通学路の安全点検を行います。また、不審者情報について引き続き速やかに情報共有ができるようにし、警察とも連携を取りながら児童・生徒の安全確保に努めます。	0	0

基本政策 2 健康で安心して暮らせるまちをつくる

政策 10. 消費生活保護

施策 (1) 消費生活の安全確保

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
131	消費生活 相談事業	消費生活に関する相談（消費生活・多重債務）を的確かつ迅速に解決・あっせんし、消費者利益の保護と消費生活の向上を図る。	商工課	消費生活相談（多重債務相談を含む）を実施し、相談件数は320件でした。また、複雑化する相談内容に対応するため、アドバイザー弁護士による専門相談を行いました。 相談能力向上のため、相談員が各種研修に参加しました。	a 達成	引き続き、相談員や弁護士による専門相談を実施していきます。	4,031	3,833
132	消費者教育 推進事業	後を絶たない消費者トラブルに、消費者が自ら対応できるよう消費者教育を推進する。民法改正により、令和4年4月1日より、18歳以上が成人となったことから、継続して消費トラブルの際の相談窓口等の周知を図る。	商工課	消費生活相談員による消費生活出前講座を実施しました（計4回）。 夏休みに小学生向けの親子マナー講座を実施しました。 12月15日及び12月18日に、蓮田松韻高校と共同で消費生活講座を行いました。（15日：老人福祉センター、18日：図書館視聴覚ホール） 広報誌やホームページを通じて、悪質商法等の手口を紹介し、被害を未然に防ぐための啓発活動を行いました。 成年年齢引き下げに伴い、消費者トラブルの対策に役立つ啓発冊子を成人式二十歳を祝う会で配付しました。また、民生委員・児童委員及び市内の中学3年生を対象に配付しました。	a 達成	引き続き、広報誌やホームページを通じて、消費被害を未然に防ぐための啓発活動を行っていきます。 相談員等による出前講座や幼児向け消費者教育を実施していきます。 市内中学校へ消費者トラブル対策に役立つ啓発冊子を配付します。	1,202	1,095

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 1. 生涯学習を通じた生きる力の育成

施策（1）生涯学習体制の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
133	生涯学習 推進事業	20歳を迎える方に対して、大人になった自覚を促すとともに、社会を担う一員として激励を行うため、式典を実施する。市内で学習成果を発揮したい方（生涯学習支援者）に人材バンクへの登録を促し活用を図る。人材バンク制度のPRのため、登録者を講師とした体験企画「1日講座」を開催する。また、新たな学習施設について研究する。	社会教育課	成人式実施事業については、令和4年度までは複数回に分けて実施していましたが、令和5年度については、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行したことを受け、1回で実施しました。また、“学びま専科”1日講座については、年度を通じて分散して開催しました。	a 達成	成人式実施事業については、実行委員会形式で実施し、実行委員において、式典や企画の検討を行います。また、“学びま専科”1日講座については、講師や受講者からのアンケートの結果などを踏まえたうえで実施方法等を検討し、事業の拡充に努めます。	1,648	830
134	生きがい づくりと 社会参加 推進事業	各種講座・教室やイベント等の情報誌「生涯学習ガイドブック」や生涯学習活動を行う団体を掲載した「生涯学習団体情報誌」による情報提供を行う。また、市民の文化活動等の社会教育活動への参加促進と団体支援のため、市内で活動する社会教育関係団体に補助金を交付する。	社会教育課	各種情報誌の発行をし、生涯学習団体の活動や行事の掲載をしました。各社会教育関係団体に対して、補助金を交付しました。	a 達成	引き続き、各種情報誌の発行をし、生涯学習情報の提供を行っていきます。また、団体支援についても継続して実施を行っていきます。	909	909
88 (再掲)	高齢者の 生きがい 支援事業	高齢者の健康の増進、教養の向上、話し合いやレクリエーションの場を提供するための施設の管理運営や、老人クラブ連合会への補助金の交付、寿大学の開催等を行う。高齢者に敬老の意を表するとともに、地域での高齢者見守りの視点から、民生委員による敬老祝品贈呈事業を行う。また、高齢者施策の充実と適正な事業の推進を図るため、高齢者福祉計画・介護保険事業計画を策定する。	長寿支援課	老人福祉センターについて、利用者の安全・安心を考え、指定管理者と連携・協力を図りました。老人クラブは、グラウンドゴルフや寿大学等の活動を支援しました。新規に民生委員による敬老祝品贈呈事業を実施しました。現行の高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進行管理および高齢者福祉計画等策定委員会を開催し、第9期計画書を策定次期計画の策定を行いました。	a 達成	老人福祉センターは、利用者の安全・安心を考え、指定管理者と連携・協力を図ります。老人クラブの活動について、事務局として支援を行います。敬老祝品贈呈事業については、次年度以降も継続して実施します。高齢者福祉計画・介護保険事業計画は、計画の進行管理を行います。	50,837	50,111

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 1. 生涯学習を通じた生きる力の育成

施策（2）学習環境の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
135	図書館システムの最適化及び学校図書館資源共有化推進事業	情報化社会に適応した効率的、効果的、安定的な図書館情報システムを活用し、業務効率の向上、情報提供機能の充実、利便性の向上を図る。また、学校図書館との連携を推進し、子どもの読書活動支援と読書環境の充実を図る。	社会教育課	令和5、6年度にかけて行っている小学校団体貸し出し巡回サービスにおいて、令和5年度分の巡回が終了しました。小学校に貸し出した巡回図書を一旦回収し、令和6年度の巡回に向けて点検、修理を行いました。 令和5年度で図書館情報システムの契約が満了になるため、次期図書館情報システムの契約を行いました。 また、2月23日から3月7日にかけて特別整理期間を設けて、図書館システムの端末機器等の交換工事を行いました。	a 達成	1小学校につき100冊の図書を2か月に1度巡回し、学校と密に連携を取ること で、子どもの読書活動支援と読書環境の充実を図っていきます。 引き続き、図書館情報システムを活用しサービスの向上を目指していきます。	21,355	12,553
136	図書館機能・サービスの充実	「蓮田市図書館サービスビジョン」に基づき、あらゆる世代や図書館利用に困難があるかたに対応した情報提供の機能や学習機会の提供を行い、サービスのさらなる充実を図る。	社会教育課	破損していた2階事務室の防火扉の新設工事を行いました。 蓮田市図書館の開館時間を10月1日から延長しました。 作家の追悼企画、芥川賞・直木賞の展示、本屋大賞候補者の展示など、随時企画展示の入れ替えを行いました。	a 達成	引き続き、利用者が利用しやすい環境を整えていきます。	37,130	36,755

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 2. 地域に根差した文化の継承と活用

施策（1）芸術・文化活動の振興

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
137	総合文化 会館運営 事業	子どもから大人まで音楽・演劇・各種講演会などに利用できる文化拠点の中核施設となる総合文化会館で文化活動の支援を行う。	文化スポーツ課	ハストピアの自主事業として、コンサートや市民参加型の演劇公演などを開催しました。 また、今後のハストピアの運営について検討するため、運営状況調査等を実施し、総合文化会館運営協議会において報告しました。	a 達成	引き続きハストピアでの自主事業を企画検討、実施して文化活動の支援を行います。 また、運営状況調査結果をもとに、今後の運営主体等について総合文化会館運営協議会等に意見をいただきながら検討します。	33,858	34,478
138	ハストピアサポーターズ事業	総合文化会館が行う事業を市民組織であるハストピアサポーターズと協働で推進するとともに、人材の育成・支援等を行う。	文化スポーツ課	自主事業での運営支援のほか、サポーターズ企画運営によるハストピアフェスティバルを開催しました。また、サポーターズ活動の今までの振り返りとして研修を行いました。 サポーターズとの協働について、内部での意思統一が不足していました。	b 一部達成	ハストピアサポーターズと協働による事業の運営を行います。また、サポーターズ人材育成のための研修等を行います。 会議で話し合いを行い、内部の意思統一を図っていきます。また、引き続き新規サポーターズの募集を行って事業協力者を増やしていきます。	2,000	153

基本政策3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策2. 地域に根差した文化の継承と活用

施策(2) 歴史・文化の保全と活用

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
139	文化財啓 発事業	文化財展示館において企画展 示等を展開し、市内に数多く残 る文化財全般を広く市民に啓発 する。また、学校歴史講座を市 内の学校で開催し、郷土を学 び、文化財を次世代に受け継ぐ 事業を展開する。未指定文化財 を含めた文化財の保存・活用を 図るため、文化財保存活用地域 計画を策定する。	学校教育課	小学6年生を対象に、歴史講座を行いました。 また、小学4年生は、社会科副読本を用 い、関戸の式三番について学習しました。	a 達成	引き続き小学生を対象に、郷土を学 び、文化財を次世代に受け継ぐ事業を実 施していきます。	0	0
			社会教育課	文化財展示館では「史跡整備事業完了に 伴う企画展 縄文海進と黒浜貝塚群」と題 し企画展示を実施しました。 学校歴史講座は、文化財展示館と黒浜貝 塚にて6校を開催しました。 市民ボランティア学芸員養成講座に関し ては、中央公民館主催事業である市民大学 との連携事業として実施しました。 また、蓮田市図書館と蓮田市文化財展示 館合同企画で「常識をこわして考える、岡 本太郎がみた縄文時代」講演会を実施しま した。	a 達成	講座については、中央公民館と共催す ることで参加者の対象の幅が広がったた め、今後も施設の垣根を越えて共催とい う形で、実施していきます。 文化財保存活用地域計画の策定にあ たっては、研修等に参加・研究しながら 構成案等を審議会で諮っていきます。	11,205	11,141
140	国指定史 跡黒浜貝 塚整備・ 活用事業	縄文時代前期中頃の標式遺跡 として貴重な国指定史跡黒浜貝 塚を、市民憩いの広場、生涯学 習の場として整備し、活用を図 る。また、未公有地（生産緑 地）については、買収事務を計 画的に実施し、完全公有化を目 指す。	社会教育課	未公有地については、買収が完了し、完 全公有化となりました。 4月30日に史跡黒浜貝塚整備工事完了記念 式典と見学会を開催しました。 第58回全国史跡整備市町村協議会大会の エクスカーション会場として全国の担当者 が来場しました。	a 達成	イベント等での活用も可能であることを 広く周知を図ります。 また、展示館内ガイダンスシステムと 史跡内AR・VRアプリケーションを活用 し、引き続き史跡黒浜貝塚の啓発に努め ます。	145,257	129,766
141	市内貝塚 群国指定 史跡化推 進事業	関山貝塚、綾瀬貝塚等も含め た市内貝塚群について調査し、 シティセールスの資源として活 用を目指す。	社会教育課	黒浜貝塚群を含む市内貝塚において、発 掘調査や試掘調査、工事立会を実施し、遺 跡の保存状況や活用可能性を検討しまし た。	b 一部達成	市内貝塚では住宅等の建設が進んでい るため、引き続き調査を行い、保存状況 を把握していきます。	0	0

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 2. 地域に根差した文化の継承と活用

施策 (2) 歴史・文化の保全と活用

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
142	埋蔵文化財保存事業	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例、蓮田市文化財保護条例に則り、埋蔵文化財包蔵地内での個人住宅建設などの開発に先立ち、試掘調査を実施する。遺構などが確認された場合には発掘調査を実施し、記録保存を行い文化財を保護していく。また、発掘調査の見学機会を多く創出することにより、蓮田市の文化財を広く啓発する。	社会教育課	宅地造成等による試掘調査を34件、工事立会を行いました。 このほか高虫西部地区産業団地整備事業に先立つ試掘調査を順次実施しました。	a 達成	引き続き試掘調査等を実施し、市内の遺跡の保存状況を把握します。遺構が確認され、保存が困難な場合には発掘調査を実施します。発掘調査の成果に関しては報告書を刊行し、公開に努めます。	16,103	13,565
143	市指定文化財保存修復事業	指定後劣化している指定文化財に対して保存処置、デジタル復元、解説板設置を行う。本事業は令和3年度で終了した。	社会教育課	事業完了				

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 3. 国際交流・多文化共生

施策（1）地域交流・多文化交流の促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
144	国際交流 推進事業	外国人のための日本語教室、 国際文化交流会の活動支援やワ ンナイトステイ事業等への協力 を行う。	自治振興課	外国人のための日本語教室の支援を行 いました。 県のワンナイトステイ事業は、蓮田市か らは3家庭が参加しました。	a 達成	日本語教室、ワンナイトステイ事業を 中心とする支援を継続します。	4	19
			学校教育課	新型コロナウイルス感染症を含む昨今 の情勢により、オーストラリアとの国際交 流はできませんでしたが、現地校の先生と 連絡を取り合いました。	b 一部達成	引き続き、現地校の先生と連絡を取り 合い、今後の在り方を検討していきま す。	0	0
59 (再掲)	外国語指 導助手招 致事業	市内全中学校に各1名の外国 語指導助手（ALT）を配置 し、中学校英語教育、小学校外 国語活動、国際理解教育の推進 を図る。また、小学校高学年で 英語が正式教科となり、英語教 育を小・中学校で系統的に行え るように検討する。	学校教育課	6人体制で市内の各校の外国語教育の推進 に取り組み、情報交換等のためにALTミー ティングを実施しました。 小・中の連携を強化するために、授業研 究会などで情報交換を行いました。	a 達成	引き続き、ALT及び外国科教員を中心 に各校と連携を図りながら、市内各小・ 中学校の外国語教育及び国際理解教育を 推進し、小・中連携を強化した授業実践 を図ります。	24,347	23,260
60 (再掲)	外国語指 導助手小 学校配置 推進事業	全ての小学校に外国語指導助 手（ALT）を常置して、小学 校における英語教育及び外国語 活動の充実を図る。	学校教育課	1名を小学校担当として配置し、小学校教 員とのチームティーチングを実施しまし た。各小学校では、ALTとの会話活動を充実 させました。	a 達成	T学習指導要領に則り、T2として外国 語の授業の良いサポーターになるよう ALTに指導します。	4,992	3,859

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 3. 国際交流・多文化共生

施策（1）地域交流・多文化交流の促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
61 (再掲)	小・中学校英語教育推進事業	市内小学校に英語教育（外国語活動）サポーターを配置し、外国語指導助手（ALT）とともに小学校外国語活動を推進し、将来、国際的視野に立って活躍できる児童の育成を図る。	学校教育課	5名の小学校外国語サポーターをALTとともに小学校に配置し、小学校の外国語科の授業で授業支援を行いました。	a 達成	新規の外国語サポーターが増えるよう、積極的に募集を行います。 また、小学校の外国語科担当やALTとの連携を強化し、授業の内容を充実させます。	1,440	1,017
62 (再掲)	中学校国際親善訪問団派遣事業	国際社会に対応するため、異文化に触れることにより国際的視野、国際感覚を持った人材を育成する。また、生徒の語学への意欲と興味・関心を高める。	学校教育課	新型コロナウイルス感染拡大を含む昨今の情勢により、相互訪問を実施することができませんでした。 現地校の先生とは連絡を取り合い、情報交換をしました。	b 一部達成	令和5年度も実施を見送りました。引き続き現地校の先生と連絡を取り、今後の在り方を検討していきます。	0	0

基本政策3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策4 スポーツ・レクリエーションの振興

施策(1) スポーツ・レクリエーション活動の促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
145	スポーツ 団体育 成・支援 事業	スポーツ振興の中心的な担い 手、受け皿となっているスポー ツ団体の育成及び支援を行う。	文化スポー ツ課	スポーツ振興の中心的な担い手、受け皿 となっているスポーツ団体に補助金を交付 し、団体の支援を行いました。また、ス ポーツ活動における全国大会等への出場者 に対し、奨励金を交付しました。	a 達成	引き続きスポーツ団体への補助を行 い、支援を継続していきます。また、全 国大会等の奨励金制度について周知する よう努めます。	2,286	2,279
146	スポー ツ・レク リエー ション普 及事業	スポーツ推進委員・スポーツ 協会・スポーツ少年団・レクリ エーション協会等によるスポー ツ振興を支援する。また、各種 団体で構成される実行委員会が 実施する「はすだスポーツフェ スタ」及び市主催のスポーツ観 戦事業、スポーツ教室などを通 じ、市民スポーツ参加の機会を つくる。	文化スポー ツ課	「やさしさいきいきフェスティバル」や 「はすびいお誕生会」と合同でスポーツ フェスタを開催し、約9,800人の来場があり ました。また各種スポーツ教室等事業を実 施しました。	a 達成	引き続き、スポーツ・レクリエーション の普及事業を推進していきます。	3,717	3,243
147	スポー ツ・レク リエー ション指 導者の育 成	スポーツ振興を推進するた め、スポーツ推進委員をはじめ とする指導者等の育成を図る。	文化スポー ツ課	スポーツ推進委員やスポーツ少年団の指 導者に対し講習会などを実施しました。	a 達成	引き続き、スポーツ・レクリエーション 指導者等の育成のための研修について、 研究・実施していきます。また、中学校 部活動の地域移行に伴う指導者育成につ いて研究します。	510	510
58 (再掲)	中学校部 活動推進 事業	生徒の体力の向上及び心の健 全育成を目指し、市内全5校に 部活動外部指導者を配置し、質 の高い専門的な技術指導によ り、部活動の活性化を図る。	学校教育課	4人の部活動指導員を配置し、質の高い専 門的な指導を行うことにより、部活動が活 性化し、生徒が心身ともに成長しました。	a 達成	生徒がさらに質の高い専門的な指導を 受けられるよう、また、教職員の負担軽 減の一助となるよう、指導員の確保を 行っていきます。	1,894	1,951

基本政策３ 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策４ スポーツ・レクリエーションの振興

施策（２）スポーツ施設整備の促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
148	スポーツ 施設整備 事業	黒浜公園周辺や総合市民体育館周辺の再整備をはじめ、屋内及び屋外体育施設の新設・整備に向けて調査検討を行い、生涯スポーツ環境の整備推進を図る。蓮田市総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ建設基本計画に基づき、総合市民体育館の大規模改修とサブアリーナ増築事業について推進する。	みどり環境課	バス転回場共用開始及びバス路線の早期延伸のため、関係各課と共に検討を行いました。 また、黒浜公園野球場のバックネットの支柱が腐食していたため、既存のバックネットを撤去し、新たなバックネットを設置しました。	a 達成	バス転回場の早期共用開始に向け工事に着手できるよう進めます。 また、公園内遊具等の安全点検を行い、事故や利用者の怪我等がないよう、引き続き努めます。	39,481	16,942
			文化スポーツ課	令和4～5年度継続費による「蓮田市総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事設計委託」について、実施設計が完了しました。	a 達成	令和6～7年度継続費により、大規模改修及びサブアリーナ増築工事について、実施設計に基づき工事を進めます。	39,481	30,854

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 5. 人権教育・啓発の推進

施策（1）人権意識の高揚

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
149	人権教育・啓発 推進事業	人権について、市民が正しい理解と認識を深めるため、各種研修会、講演会等を開催し、人権啓発活動を展開する。埼葛12市町と連携協議し、市民の人権意識への高揚を図り、あらゆる機会をとらえて人権問題の解決につなげていく。また、各種研修会の開催、関係冊子の作成や広報への関係記事の掲載、啓発品の配布等を継続して行う。	庶務課	蓮田市人権施策推進指針及び蓮田市人権施策実施計画に基づき、「教職員合同現地研修会（8月）」、「埼葛人権を考えるつどい（10月）」、「職員人権問題研修会（1月）」などの事業を実施し人権啓発に取り組みました。	a 達成	人権尊重社会を構築するため、関係団体等と連携協力しながら、引き続き、様々な研修会等を企画実施して人権啓発を行っていきます。	1,906	1,421
			社会教育課	広報はすだ6・8・12・3月号に「人権それは愛」の掲載を行いました。 埼葛12市町共同で、各取組を実施しました。 蓮田市人権問題講演会について、講師は多文化共生推進プロジェクトの石井ナナエ氏、演題は「あなたの身近にいる外国人」として実施しました。	a 達成	人権教育推進のため、各種差別解消法の意義を踏まえた上で、引き続き各種研修会や講演会等を開催、その他あらゆる機会に人権啓発活動を展開しながら、時代や世相に適した活動を行っていきます。	1,365	1,212
150	いじめ防止対策推進事業	児童・生徒に寄り添う教育相談体制を構築し、心の教育の効果的な推進と児童・生徒の望ましい成長、自己実現への支援を行う。また、「蓮田市いじめ防止基本方針」に基づき、必要な組織を設置し、関係機関との連携強化や実効的ないじめ防止対策を総合的に推進する。	庶務課	蓮田市いじめ問題調査委員会は開催されませんでした。	a 達成	必要に応じて、いじめ問題調査委員会を開催し、教育委員会等関係機関と連携しながら再発防止策等の対応策に努めます。	69	0
			学校教育課	各学校の月例いじめ報告により、各校のいじめの状況の把握に努めました。 SNSを使いたいじめを防止するため、市内各小・中学校を対象にいじめ防止啓発のリーフレット等を配布しました。12月に市内各小・中学校の代表児童生徒による意見交換会を実施し、その結果を各学校にて共有する活動を行いました。	a 達成	引き続き、未然防止・早期発見・組織的な対応ができるよう、いじめ防止対策及びいじめ防止に係る児童生徒の自発的な取組を総合的に推進していきます。 また、いじめ問題対策連絡協議会やいじめ問題専門委員会を開催し、いじめ防止対策の検証や見直しも継続して行います。	126	831

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 6 平和行政の推進

施策（1）平和意識の高揚

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
151	平和行政 推進事業	戦争の悲惨さと平和の大切さを市民一人ひとりが再認識する機会を創出するために、標語書道展や映画会等の平和を意識した事業を実施する。子どもから大人まで幅広く平和の大切さについて改めて関心を持つことにより、平和を願う意識を高めていく。	庶務課	2月23日に「平和の映画会」を開催しました。令和4年2月のウクライナ侵攻を受けて日本各地で緊急上映が行われた「ひまわり」を上映し、207名が鑑賞しました。 「平和の標語書道展」については、市内小学4～6年生を中心に1,388名の応募があり、優秀賞15点、佳作20点を選定しました。 優秀賞受賞者を対象に表彰式を行いました。 1年を通して、蓮田駅東口、西口両駅前交通広場の広告塔に「子へ孫へたしかな平和ひきつごう」の平和標語を記した懸垂幕を設置し、平和意識の高揚を図りました。	a 達成	平和都市宣言に基づいて、平和の尊さを再認識するための施策として、引き続き、各種事業を継続的に実施していきます。	721	547

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 7. 男女共同参画の推進

施策（1）男女共同参画の促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
152	男女共同 参画への 意識づく り	男女共同参画社会づくりを推 進する意識啓発事業として、蓮 田市男女共生情報誌「ばすて る」の発行や男女共同参画セミ ナー等を開催する。「はすだ男 女共生プラン2025」の進行 管理等を計画的に実施し、蓮田 市男女共同参画行政推進会議を 効果的に運営する。	庶務課	はすだ男女共生プラン2025の令和4年度実 施分の進行管理を行いました。 女性活躍推進セミナーについては、3月に 開催を予定していましたが、講師との調整 がつかず、やむを得ず中止としました。	b 一部達成	はすだ男女共生プラン2025に基づき、 各課で所管された事業が具体的に実施さ れるよう進行管理を行うとともに、男女 共同参画推進に向けたセミナーを開催し ます。（11月9日開催予定）	40	0
4 (再掲)	ワーク・ ライフ・ バランス の推進事 業	仕事と子育ての両立ができる 働きやすい環境づくりの推進の ため、母子健康手帳交付時等 において支援制度の周知に努める ほか、両親学級やプレママパパ 相談において父親の役割等の講 話を実施するなど男性の子育て 参加の促進を図る。	庶務課	「はすだ男女共生プラン2025」の令和4年 度実施分の進行管理を行いました。 女性活躍推進セミナーについては、3月に 開催を予定していましたが、講師との調整 がつかず、やむを得ず中止としました。	b 一部達成	「はすだ男女共生プラン2025」に基づ き、各課で所管している事業が具体的に 実施できるよう進行管理を行うととも に、男女共同参画推進に向けたセミナー を開催します。（11月9日開催予定）	0	0
			商工課	令和6年1月15日に、埼玉県及び県内他市 との共催により、女性対象の在宅ワーカー 育成セミナーを開催しました。（オンライ ン） 国・県などで行われるセミナーの開催案 内、制度に関する情報を健康福祉部、生涯 学習部の関係各課へ提供しました。	a 達成	引き続き国・県などで行われるセミ ナーの開催案内、制度に関する情報提供 などを行っていきます。 庶務課と共同で、男女共同参画をテー マとしたセミナーの実施について検討し ていきます。	0	0
			子ども支援 課	両親学級は4回実施し参加者39名、うち13 名が男性でした。プレママパパ相談は31回 実施し参加者は94名、うち44名が男性でし た。	a 達成	両親学級を土曜日に開催し、男性が参 加しやすい体制の推進を図ります。また、 父親の役割等の講話や沐浴実習を実 施し、男性の子育て参加の促進を図りま す。プレママパパ相談も継続して実施 し、男性の子育て参加の促進を図りま す。	54	45

基本政策 3 学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

政策 7. 男女共同参画の推進

施策（2）相談体制等の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画							
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課		課別			
153	男女間の あらゆる 暴力のない社会づくり	男女間のあらゆる暴力等を根絶するために、関係機関と連携し、情報提供や相談窓口の充実を図る。また、被害者への支援を行うため、蓮田市庁内DV対策連絡会議を開催し、関係各課と対応を協議する。	庶務課	被害者からのDV相談等について、福祉課、子ども支援課など関係各課と連携しながら、適切な対応を行いました。	a 達成	引き続き、DV担当職員の対応能力向上を図るとともに、必要に応じて蓮田市庁内DV対策連絡会議を開催し、関係各課と連携しながら適切な対応を行います。	0	0
			子ども支援課	相談窓口における啓発を行いました。 また、関係各課及び関係機関と連携を取りながら対応しました。	a 達成	関係各課及び関係機関と連携を取りながら、男女間におけるあらゆる暴力の根絶を図るための意識啓発に努めています。	0	0

基本政策 4 地域の資源が活きるまちをつくる

政策 1. 産業の創出支援
施策（1）企業立地促進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
154	産業基盤 整備事業	高虫西部地区に産業団地を整備するため、国・県等の関係機関との協議を加速し、市街化区域への編入作業を行う。あわせて、市の都市計画（用途地域、防火・準防火地域、地区計画等）の決定手続きを行うとともに、土地区画整理事業（組合施行）に係る認可取得を目指す。	農政課	産業団地整備課と協議を行い、高虫西部地区の産業団地整備において、農業振興地域整備計画の変更と市街化区域への編入が円滑に行われるように、スケジュールの確認を行いました。	a 達成	高虫西部地区の市街化区域への編入について、県と協議を進め、農業振興地域整備計画の変更を行います。	0	0
			商工課	産業団地整備課や建築指導課と連携し、進出をしようとしている企業の情報共有に努めました。 県・市町村企業誘致連絡会議幹事会及び埼玉県基本計画市町村連絡協議会に出席し、県と市町村との連携事例等の企業誘致に関する情報収集を行いました。	a 達成	引き続き関係部署と連携し企業誘致に関する情報の共有を行っていきます。また、県が主催する会議等に出席し、情報収集に努めます。	0	0
			都市計画課	高虫西部地区の市街化編入について、都市計画審議会への諮問、答申を経て、都市計画変更に向けた準備を行いました。	a 達成	引き続き市街化編入に向けた関係機関との協議を行い、県決定・市決定の都市計画変更手続きを行っていきます。	0	0
			産業団地整備課	高虫西部地区では、市街化区域への編入に向けた都市計画の変更及び県環境影響評価に基づく手続きを進めました。並行して、組合設立準備会及び業務代行予定者と協力し、土地区画整理組合の設立認可の申請を行いました。 根金井沼地区では、区域指定制度の活用に係る企業からの立地相談に対応しました。	a 達成	高虫西部地区では、市街化区域への編入に向けた都市計画の変更手続き、及び県環境影響評価制度に基づく手続きを進めます。並行して、組合設立の認可を取得し、組合の設立を進めます。市としても組合に対して、技術的援助を継続して行っていきます。 根金井沼地区では、区域指定制度の活用にに基づく企業立地を継続して進めます。	263	11,412
			建築指導課	高虫西部地区の市街化編入に関する都市計画決定手続きに合わせて、地区計画の条例化に関して関係所管と調整を実施しました。	a 達成	地区計画条例が罰則を科する内容であることから、検察庁との協議を実施します。協議完了後に議会に上程を行います。	0	0

基本政策 4 地域の資源が^い活きるまちをつくる

政策 1. 産業の創出支援

施策 (2) 創業支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
155	創業支援 事業	創業支援等事業計画に基づき、商工会や埼玉県産業振興公社等と連携し、創業希望者に対し、創業に必要な支援を行う。また、潜在的創業希望者を掘り起こすため、創業に対する機運醸成を図る。	商工課	蓮田市起業家支援事業補助金の申請に対し、6件補助しました。 9月から10月にかけて、商工会が近隣の市町と共同で創業塾を開催しました。 2月28日に蓮田市商工会、埼玉県産業振興公社と共催で、女性のための起業入門セミナーをハストピアで開催しました。	a 達成	蓮田市起業家支援事業補助金を活用し、創業支援を行っていきます。 引き続き商工会が実施する創業塾を支援していきます。 埼玉県産業振興公社と創業セミナーを継続して実施していきます。	925	1,225

基本政策 4 地域の資源が活きるまちをつくる

政策 2. 産業育成・支援

施策（1）産業振興・経営基盤の強化

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
156	中心市街地の活性化推進事業	関係団体が行う、地域に密着したイベント等において、蓮田駅周辺の賑わいを創出し、中心市街地の活性化を推進する。	商工課	はすだ市民まつり実行委員会に対し、補助金を交付しました。 商工会が実施した「Go!Go!スタンプ蓮田」（12月1日から31日）、蓮田駅東口・西口イルミネーション事業（12月1日から令和6年2月28日まで）また、商工会が白岡市商工会と共同で実施した「白岡・蓮田合同街バル」（9月1日から18日まで）について広報誌、ホームページで周知を行いました。 さくらまつり実行委員会に対し、補助金を交付しました。	a 達成	引き続き関係団体と連携したイベントなどを実施していきます。また、関係団体が実施する事業に対し補助金の交付、運営の支援を行っていきます。	3,500	3,500
157	商工会との連携支援事業	商工会法の定めるところにより設立された蓮田市商工会に対し補助金を交付するとともに、連携して事業を実施することにより商工業の総合的な発展を図る。	商工課	商工会に対し補助金を交付しました。また、商工会が実施した様々な事業に対し支援を行いました。	a 達成	引き続き、様々な面で商工会と連携し、市内の商工業の振興に努めていきます。	28,875	27,000
158	商業団体活性化推進事業	うたやの森フェスティバルをはじめ、商店会や商業団体等が自主的に取り組む事業に対し補助金を交付し、商業団体の活性化、まちの活力やイメージアップを図る。出会いの場を提供するイベント等については、関係団体と連携し、地域の資源を活用しながら事業を実施し、蓮田に興味を持ち、愛着を感じる人を増やしていく。	商工課	うたやの森フェスティバル実行委員会に対し、補助金を交付しました。 4つの商店会（東口・椿山・緑町・閨戸）に対し、街路灯電気料補助金を交付しました。	a 達成	引き続き、補助金の交付をするともに、まちの活力やイメージアップに向けた取り組みを支援していきます。	1,345	1,043

基本政策 4 地域の資源が活^いきるまちをつくる

政策 2. 産業育成・支援

施策（1）産業振興・経営基盤の強化

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
159	サービス エリア活 用事業	サービスエリア内において、 農商工連携により市の特産品等 を販売し、サービスエリア利用 者に蓮田市の特産品を広く周知 して産業の振興を図る。市民に サービスエリアを利用してもら うことにより、地域の活性化を 図る。	農政課	東日本高速道路㈱関東支社加須管理事務 所と協議の結果、特産品フェアが開催でき ずPRを行うことができませんでした。 また、サービスエリア内にあるテナント の青果店に、蓮田市農商工連携推進協議会 農産物部会が、地場産農産物を納入しまし た。	b 一部達成	サービスエリアは特産品のPRに適した 場所であるため、商工課と連携して、特 産品フェアの再開に向けて検討します。 また、サービスエリアへ地場産農産物 を納入している、蓮田市農商工連携推進 協議会農産物部会の取組を継続して支援 します。	0	0
			商工課	日の丸サンズ（株）にて制作したはすび いグッズをはすだ観光協会が取り寄せ、商 工課窓口をはじめ、各イベントにて販売し ました。	a 達成	蓮田に来てもらうための動機付けとな るよう、ウォーキングイベント等で立ち 寄りスポットとする等の活用を図ってい きます。 特産品フェアの開催方法についてネク セリア東日本と模索していきます。	0	0

基本政策 4 地域の資源が活きるまちをつくる^い
 政策 2. 産業育成・支援
 施策 (2) 就労支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
160	あらゆる 世代の就 業支援事 業	ハローワーク、埼玉県、関係機関と連携し、就労支援に関する情報を市役所専用コーナーに掲示するとともに市役所商工課窓口においてハローワークオンライン提供を運営していく。また、埼玉県と共催で就労支援セミナーを開催する。高齢者世代に対しては、蓮田市シルバー人材センターが実施する自らの生きがいや社会参加への就業機会の増大を図るために行う事業や活力ある社会づくりに寄与するために行う事業等に対して、補助金を交付する。子育て世代に対しては、教育訓練講座を受講した母子家庭の母または父子家庭の父に対し、教育訓練給付金を支給する。また、看護師等の養成機関に就業した母子家庭の母または父子家庭の父に対し、高等職業訓練促進給付金を支給するほか、高等学校卒業程度認定試験に合格するための支援を行う。	商工課	ハローワーク、埼玉県、関係機関と連携し、就労支援に関する情報を市役所専用コーナーに掲示するとともに、商工課窓口においてハローワークの求人情報を検索できるハローワークオンライン提供を行いました。 10月12日に埼玉県セカンドキャリアセンターと共催でシニア向けの合同企業面接会を行いました。 10月31日に埼玉県及び白岡市と共催で、女性向けの就職支援セミナーを開催しました。	a 達成	引き続き、ハローワーク、埼玉県、関係機関と連携し、就労支援に関する情報を市役所専用コーナーに掲示するとともに、商工課窓口においてハローワークオンライン提供を行います。 埼玉県と共催で就労支援セミナーの実施を計画していきます。	300	272
			福祉課	蓮田市社会福祉協議会に障がい者就労支援センター事業の業務委託を行うとともに、就労移行支援などの障がい福祉サービスを活用し、必要な支援等を行いました。福祉課前パンフレットスタンドや窓口に、事業所のパンフレットを置き、事業所情報の提供に努めました。	a 達成	利用者にとって適切な支援を検討していきます。引き続き、自立支援協議会において、関係機関と連携し、障がい者の就労支援にかかる課題等について研究を行っていきます。	0	0

基本政策 4 地域の資源が活きるまちをつくる

政策 2. 産業育成・支援

施策（2）就労支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
160	あらゆる 世代の就 業支援事 業	ハローワーク、埼玉県、関係機関と連携し、就労支援に関する情報を市役所専用コーナーに掲示するとともに市役所商工課窓口においてハローワークオンライン提供を運営していく。また、埼玉県と共催で就労支援セミナーを開催する。高齢者世代に対しては、蓮田市シルバー人材センターが実施する自らの生きがいや社会参加への就業機会の増大を図るために行う事業や活力ある社会づくりに寄与するために行う事業等に対して、補助金を交付する。子育て世代に対しては、教育訓練講座を受講した母子家庭の母または父子家庭の父に対し、教育訓練給付金を支給する。また、看護師等の養成機関に就業した母子家庭の母または父子家庭の父に対し、高等職業訓練促進給付金を支給するほか、高等学校卒業程度認定試験に合格するための支援を行う。	長寿支援課	シルバー人材センターの高齢者の就業機会の拡大を図る事業等に補助金を交付するとともに、更なる連携を図るため、年3回の意見交換会及び関係各課との情報交換会を実施しました。 シルバー人材センターでは、会員が講師として市民向けのフレイル予防体操講座を実施しました。会員の居場所づくりとして「ほっとスペース」を開催したり、月1回の入会説明会に加え、女性入会説明会を開催したりするなど、新規会員の増強を図りました。	a 達成	シルバー人材センターに、高齢者の就業支援となる事業等の側面的な支援を行います。 また、定期的な意見交換会、年1回の関係各課との情報交換会を開催し、連携を強化します。	0	0
			子ども支援課	窓口や広報紙、ホームページ等で制度の周知に努めました。 教育訓練給付金については、相談に応じ、高等職業訓練促進給付金については、継続及び新規対象者に給付しました。 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業を開始しました。	a 達成	引き続き、窓口や広報紙、ホームページ等で制度の周知に努めるとともに、教育訓練給付金及び高等職業訓練促進給付金、高等学校卒業程度認定試験合格支援事業とも、対象者への支援を滞りなく実施します。	8,761	5,918
155 (再掲)	創業支援事業	創業支援等事業計画に基づき、商工会や埼玉県産業振興公社等と連携し、創業希望者に対し、創業に必要な支援を行う。また、潜在的創業希望者を掘り起こすため、創業に対する機運醸成を図る。	商工課	蓮田市起業家支援事業補助金の申請に対し、6件補助しました。 9月から10月にかけて、商工会が近隣の市町と共同で創業塾を開催しました。 2月28日に蓮田市商工会、埼玉県産業振興公社と共催で、女性のための起業入門セミナーをハストピアで開催しました。	a 達成	蓮田市起業家支援事業補助金を活用し、創業支援を行っていきます。 引き続き商工会が実施する創業塾を支援していきます。 埼玉県産業振興公社と創業セミナーを継続して実施していきます。	925	1,225

基本政策 4 地域の資源が^い活きるまちをつくる
政策 2. 産業育成・支援
施策 (3) 地域資源の活用

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
161	地域資源 の発掘・ 活用によ る蓮田ブ ランドの 創出	特産品や特産物の発掘や地域 資源を活用した新たなブランド 化を図り、市内外へ蓮田市の魅 力を発信していく。	広報広聴課	蓮田ブランドの認知度を高めるために、 広報紙や公式ホームページ、SNS等で市の魅 力を広く情報発信しました。公式YouTube チャンネルでは、市内のイベントの様子や 公共施設の紹介などを行いました。	a 達成	農政課や商工課と連携して蓮田ブラン ド等、産業振興や市の魅力をPRしていき ます。	0	0
			農政課	地元産の大豆を利用した味噌づくり促進 のため、女性農業者が活躍している団体に 対し、細菌検査の実施、学校給食への味噌 の納入、埼玉県ふるさと認証食品認証のた めの支援を行いました。	a 達成	農産物加工品に関する情報提供など、 女性農業者が活躍している団体の活動を 支援します。 また、関係機関と連携を図りながら、 学校給食への食材納入に対する支援を継 続して行います。	0	0
			商工課	蓮田ブランドキャッチコピー「とかいな かNo.1」懸垂幕を、蓮田駅東口及び西口、市 役所正面玄関前に掲げ周知を図りました。 はすだ観光協会にて、“とかいなか”を デザインに加えた、テーブルクロス・蓮田 駅東口駅前看板を制作し周知を図りまし た。	a 達成	キャッチコピーを活用した市のPRを行 います。 蓮田ブランド推進協議会を開催し、蓮 田ブランドの発掘・活用について協議し ていきます。	87	0
162	はすだ Futureプ ロジェク ト支援事 業	映画製作を通して、ひとづく り・まちづくりを行う「はすだ Futureプロジェクト」を支援す る。はすだ観光協会とはすだ Futureプロジェクトが統合され 本事業は完了した。	商工課	事業完了				

基本政策 4 地域の資源が^い活きるまちをつくる

政策 2. 産業育成・支援

施策（3）地域資源の活用

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
163	特産品振興事業	蓮田サービスエリアでの特産品フェアや事故なし運動等の開催や小学生の「梨」選果場見学会等により、蓮田市特産品のPRに取り組む。特産品である梨の栽培技術の研究事業に関し支援を行う。	農政課	蓮田梨選果場の久喜市菖蒲への移転に伴い、菖蒲梨選果場における選果場見学会は、果実連合会や南彩農協、教育委員会と協議し中止としましたが、市内小学校3年生に梨と蓮田の梨の歴史や梨の栽培に関する資料を配布しました。 また、8月11日に開催された浦和競馬場の協賛レースにおいて、蓮田の梨のPRを行うとともに、場内イベントで販売しました。	b 一部達成	特産品である梨の学習に役立つ補助教材の提供について、関係団体や農協、教育委員会と検討します。 蓮田サービスエリアでのイベント開催に向けて、商工課と連携しながら準備を進めていきます。 また、国・県及び民間イベントへの参加など、特産品の新たなPRを検討します。	933	400
			商工課	商工会が開催するいきいきまちづくり委員会に参加し、新たな特産品開発などについて協議を行いました。	a 達成	商工会等が開発した商品を様々な機会を捉えてPRしていきます。	0	0
164	産業振興支援事業	生産性の向上と人手不足を解決するため、スマート農業技術の導入や高性能の農業機械の購入及び設備投資等を行う農業団体等に対する支援を行う。	農政課	農業機械を購入する農業団体（1団体）に対し、費用の一部を補助し支援しました。 多目的防災網の新設や更新を希望する農業者はいませんでした。	b 一部達成	農業の近代化や老朽設備の更新に対応するため、農業機械の購入を希望する団体に対して、支援を行います。	596	196
165	道の駅「はすだ」推進事業	農業や観光の活性化施設等を整備するとともに、市の認知度や交流人口の拡大を図るため、道の駅の整備を検討する。	農政課	農業や観光の活性化施設と関連する観光農園（No.174貸農園事業）について、情報収集を行いました。	b 一部達成	年間を通した集客や収益の確保等の課題について、関係各課と連携を図り、情報収集を行います。	0	0
			商工課	関係課と情報交換を行いました。	b 一部達成	農政課、道路課との連携を図りながら、「道の駅」の情報収集を行い、継続して調査研究に努めます。	0	0
			道路課	「道の駅」に関する補助事業の研究等を行いました。	b 一部達成	関係各課と連携を図りながら、道の駅の実現可能性について検討を継続して行っています。	0	0

基本政策 4 地域の資源が活きるまちをつくる

政策 3. 農業の振興

施策 (1) 都市型農業の振興

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
166	生産基盤 整備促進 事業	農業者が効率的で生産性の高い農業経営を図るため、ほ場の大型化や、担い手となる農業者への農地の集積を促進する。	農政課	地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画策定に必要となる目標地図作成に向けて、農業委員会と連携し農業経営の意向に関する調査を実施しました。	a 達成	農地の区画拡大を行うことで、農作業の省力化を希望している農業者団体等へ、地域計画策定に関する情報を提供します。	0	0
167	環境にやさしい農業への取組	安心・安全な農産物の生産と供給のため、有機農産物栽培、米・梨・野菜の減農薬栽培、廃プラスチック等の収集処理等の事業に対して支援を行う。	農政課	農業用廃プラスチック等の収集処理事業を支援しました。 米・梨の減農薬栽培など、環境に配慮した事業に取り組む農業団体の事業を支援しました。	a 達成	農業用廃プラスチック等の収集処理を支援します。 また、低農薬・減農薬、有機栽培農産物等の生産に関する取組を推進します。	2,100	2,097
168	地産地消の推進事業	地域で生産された農産物を地域で消費する地産地消の取組として、農産物加工講習会の開催や農業体験事業及び学校給食への地元農産物の納入や生産者直売を行う団体等に対して支援する。	農政課	蓮田産の大豆を使ったみそや蓮田産の野菜を学校給食へ納入する団体を支援しました。 また、黒浜中・蓮田南中・黒浜南小の3校の農業体験事業（田植え・稲刈り）を支援しました。	a 達成	地元農産物を利用した農産物加工講習会等の開催や学校給食への食材納入を行う団体等に対する支援を行い、地産地消の取組を推進します。	958	468
169	農産物直売所の整備事業	地元農産物の生産振興及び販路拡大のため、農産物直売所の整備を検討する。	農政課	特産品フェアが開催できず地元農産物のPRを行うことができませんでした。 サービスエリア内にあるテナントの青果店に、蓮田市農商工連携推進協議会農産物部会が、地場産農産物を継続的に納入しています。	b 一部達成	サービスエリアへ地場産農産物を納入している、蓮田市農商工連携推進協議会農産物部会の取組を継続して支援します。	0	0
170	ふれあい農園管理運営事業	高齢化社会を背景にした生きがいの創出や、農業に対する関心の高まりを受けて実施しているふれあい農園の適切な管理運営を行う。	農政課	ふれあい農園の空き区画について、直営で除草・異物除去・耕うんを行い、整備後に貸出しを行いました。 また、ふれあい農園の運営方法の見直しや利用ルールを検討しました。	b 一部達成	利用者の方々には、今後も適切に利用していただくよう周知を徹底し、良好なふれあい農園として管理運営を行います。	668	721

基本政策 4 地域の資源が^い活きるまちをつくる

政策 3. 農業の振興

施策（1）都市型農業の振興

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
171	交流ふれ あい支援 事業	耕作放棄地等の活用として、 景観作物のコスモス・そば等の 栽培に合わせて地元農産物の直 売等のイベントを行うことによ り、各地域の農業者と地域住民 との交流を図る活動の支援を行 う。	農政課	閏戸地区と江ヶ崎地区で開催されたコス モスまつりを支援しました。 また、黒浜地区で行われた、そば栽培に 合わせたテイクアウト事業を支援しまし た。	a 達成	農業者と地域住民との交流を図る活動 に対して、支援を行います。	1,990	237
172	農業担い 手育成支 援事業	次世代を担う農業者となるこ とを志向する者への支援や、農 業の担い手の育成を関係機関と 連携して推進する。	農政課	新規就農についての相談があり、農業委 員会や県と連携しながら、支援しました。 また新規就農者の経営確立を支援するた め、令和2年度に新規就農した2名に対し、 農業次世代人材投資資金の資金援助を行 い、令和4年度に新規就農した1名に対し、 経営開始資金の資金援助を行いました。	a 達成	新規就農者の発掘・誘導を図り、県や 農協と連携し、新規就農者を支援しま す。	4,500	4,303
173	梨農家担 い手確保 支援事業	梨農家の担い手募集や手放す 予定の梨畑のあっせんなどに関 係機関と連携して取り組む。	農政課	新規就農者からの梨栽培に関する相談に 対して、県や農協と連携し営農支援を行 いました。	a 達成	県や農協と連携しながら新規就農者の 確保・育成に努めます。	0	0
174	貸農園事 業	民間事業者と連携し、貸農園 事業を行う。蓮田スマートイン ターチェンジを活用して都市住 民に訪問してもらい、農業体験 を提供する。	農政課	スマートインターチェンジを活用した貸 農園事業に関する他市の事例について、情 報収集を行いました。	a 達成	他市町村のスマートインターチェンジ 周辺を活用した貸農園の設置状況等の調 査研究を行い、引き続き実現性について 研究します。	0	0
175	農業経営 の法人化 支援事業	発展意欲のある農業経営体の 法人化や企業の農業参入を関係 機関と連携して推進する。	農政課	新規参入を検討している法人に、農業委 員会と連携して農地の紹介を行いました。	a 達成	今後も農業経営の法人化への推進と農 業関連企業への農地の紹介を継続して行 います。	0	0

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 1. 環境保全の推進

施策（1）地球温暖化対策の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
176	自然エネルギー活用システム設置費補助金交付事業	環境負荷の軽減、自然豊かな環境にやさしいまちづくりを目指し、市民の自然エネルギー利用を積極的に支援するため、住宅用の太陽光発電システム及び雨水貯留設備の設置者に対して補助金を交付する。	みどり環境課	住宅用太陽光発電システム設置費補助金については33件、雨水貯留施設設置費補助金については1件を交付しました。	a 達成	住宅用太陽光発電システム設置費補助金及び雨水貯留施設設置費補助金の交付を継続します。また、制度普及のため、パンフレットの関係機関窓口設置を継続します。	1,710	1,670

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 1. 環境保全の推進

施策（2）環境地域活動の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
177	花と緑の まちづくり事業	市内各所に四季折々の花を植 え、市と市民、関係団体、企業 等が協働して花と緑のまちづく りを行う。	自治振興課	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動として、6月と11月に蓮田駅東口及び西口花壇、市役所正面玄関前花壇に季節の花を植えました。また、年間を通して、各団体が交代で水遣り等を行いました。	a 達成	今後も、蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動の一環として、花植えと維持管理を継続します。	0	0
			みどり環境課	公園や広場などを管理している団体に、市が花苗等を配布し、団体が花苗を植えました。お互いに協働し、公園利用者が花や緑を楽しめるように努めました。	a 達成	花苗の植樹に協力してくれる団体に花苗を配布し、引き続き花や緑のある公園管理を継続します。	130	125
178	自然環境 保全支援 事業	市内にある良好な自然環境を保全するため、保存樹木と保存樹林地の適切な維持管理に対して奨励金を交付する。	みどり環境課	保存樹木16本、保存樹林5箇所に奨励金を交付しました。	a 達成	引き続き保存樹木・保存樹林の適切な管理をお願いし、奨励金の交付を継続します。	268	252
179	黒浜沼周 辺整備事 業	黒浜沼（上沼）周辺の優れた自然や貴重な歴史的環境を末永く後世に残すため、緑のトラスト保全第11号地として土地の保全・整備を行う。	みどり環境課	田園風景を後世に残すため、水田ゾーンで稲作作業を継続しました。 景観維持のため、緑のトラスト保全第11号地周辺及び駐車場の除草を行いました。 また、トラスト地の維持管理や活用方法について、ボランティア団体と話し合いを行いました。	a 達成	引き続き景観維持のため、除草作業や稲作作業を継続します。 今後もトラスト地の維持管理や活用方法について、ボランティア団体と相談し、方向性を検討します。	7,556	6,217

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 1. 環境保全の推進

施策（2）環境地域活動の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
180	山ノ神沼 周辺整備 事業	農業用水利施設として円滑に 機能するよう保全改修を行うと ともに、貴重な水辺空間の環境 を維持し、気軽に自然・田園風 景を楽しめるような空間を創出 する。	みどり環境 課	山ノ上沼の水辺地及びその周辺の水辺環 境保全のため、除草を行いました。 また、山ノ上沼関係地権者より現状につ いて話を伺いました。	a 達成	山ノ上沼の水辺地及びその周辺の水辺 環境保全のため、除草を行いました。	445	8,250 (公園管 理委託 の一部)
			農政課	護岸や湿生植物園の除草や仮設トイレの 清掃を行いました。 山ノ神沼敬愛会の役員と職員による清掃 及び除草作業を11回実施しました。	a 達成	除草や仮設トイレの清掃を定期的に行 います。また、山ノ神沼敬愛会と連携 し、清掃活動や除草作業を行います。	1,520	2,216

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 1. 環境保全の推進

施策（3）環境教育の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
181	環境教育・環境学習推進事業	環境学習館を拠点とし、環境に関する講座等を行い、環境への意識の向上を図ります。また、施設整備（新築工事）についても推進する。	みどり環境課	12月8日に工事請負契約を締結し、1月から環境学習館新設工事に着工しました。また、黒浜南小6年生に対して環境に関する講座を行いました。	a 達成	環境学習館が予定どおり令和7年7月中旬に完成するために、毎週の定例会等を通じて関係各業者および近隣住民と連携を図ります。 また、引き続き、小学校への環境学習講座を行います。	166,462	21,777
74 (再掲)	農地や林などを活用した環境教育推進事業	蓮田市に広がる身近な緑である農地や林を自然環境教育の場として活用し、自然と触れ合いながらその大切さを学び、自然との共生を図ることのできる人づくりを推進する。また、将来の地域環境や自然からの恩恵を受ける子どもたちに対し、環境に対する理解を深め、環境に配慮した行動を実践できるよう環境教育を推進する。	学校教育課	みどりの学校ファームの活用や農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行いました。	a 達成	引き続き、農業体験や自然体験が系統的、継続的な取組になるよう、年間指導計画の見直しを行い、自然との共生を図ることができる人づくりを推進していきます。	0	0

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 2. 環境衛生の推進

施策（1）循環型社会の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
182	資源リサイクル奨励金交付制度	ごみの減量化や資源の再利用を進めるため、地域住民で組織する団体の行う資源回収事業に対し、奨励金を交付する。	みどり環境課	申請のあった30団体へ資源リサイクル奨励金を交付しました。	a 達成	来年度も引き続き、資源リサイクル奨励金の円滑な交付決定・支給に努めます。	2,000	813

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 2. 環境衛生の推進

施策（2）ごみ・し尿処理体制の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
183	蓮田白岡 衛生組合 運営事業	蓮田市と白岡市の2市で構成 している衛生組合の効率的・効 果的な運営に努め、廃棄物の安全 な処理を行う。	みどり環境 課	衛生組合の課長会議への出席、蓮田市・ 白岡市・衛生組合の3者による事務研究会に おいて、情報・意見交換等を行いました。	a 達成	衛生組合の課長会議への出席、蓮田 市・白岡市・衛生組合の3者による事務 研究会での情報・意見交換等を継続しま す。	790,739	719,168
184	農業集落 排水整備 事業	農業用水の水質を保全し、農 業生産環境の改善を図るととも に、地域の生活環境の向上と元 荒川や綾瀬川等の公共用水域の 水質保全を図る。	下水道課	農業集落排水の各施設について、定時点 検の実施結果等を参考に、適切な維持管理 を実施しました。 上平野地区全体の管路施設及び処理施設 の改築実施設計業務を行いました。	a 達成	各施設の維持管理については、定時点 検の実施結果等を参考に、これまでどお り適切に実施していきます。 継続的な下水道サービスの提供のた め、最適化構想に基づく処理施設の更新 を行っていきます。	112,365	101,250
185	合併処理 浄化槽設 置整備事 業	「浄化槽設置整備事業補助金 交付要綱」により、し尿汲取 槽や単独浄化槽から合併浄化槽 へ転換するための費用を補助す ることで、生活環境の改善を図 るとともに、適切な維持管理を 啓発し、元荒川や綾瀬川等の公 共用水域の水質浄化及び水質保 全を推進する。	下水道課	合併処理浄化槽への転換補助金を6件行い ました。 ホームページや広報はすだ、チラシの配 布を通じて、浄化槽を使用されている方に 清掃・保守点検・法定検査（水質）の啓発 を行いました。	a 達成	引き続き、単独浄化槽及び汲み取り便 槽から合併処理浄化槽への転換を促進し ていきます。 浄化槽を使用している方に浄化槽の適 切な維持管理について啓発を行ってい きます。	9,817	6,040

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 2. 環境衛生の推進

施策（2）ごみ・し尿処理体制の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
115 (再掲)	公共下水道整備事業	生活環境の向上、公共用水域の水質保全のため、公共下水道の整備を行う。公共下水道全体画区域約1,616ヘクタールのうち事業認可区域約819ヘクタールについて、整備率が94.5%となった中で、残り5.5%について、企業債、国庫補助金等を効果的に活用しながら早期の完了を目指すとともに、公共下水道区域の将来像について再検証をしていく。また、管路、ポンプ場等各施設の更新や維持管理を計画的に実施し、利用者への安定的なサービス提供を行っていく。	下水道課	椿山地区の污水管渠の実施設計業務を実施しました。 蓮田駅東口黒浜線の污水管渠の工事を実施しました。 綾瀬地区のコンクリート製のマンホール蓋50箇所を鋳鉄製の蓋に交換しました。 ストックマネジメント計画に基づいて、また不明水の対策として污水管渠の調査点検を実施、西新宿汚水中継ポンプ場の送水量計を交換しました。	a 達成	埼玉県施工の蓮田駅東口黒浜線道路築造に併せて、引き続き污水管渠の工事を実施していきます。 また、高虫西部地区区画整理地内の污水管渠実施設計を実施していきます。 西新宿汚水中継ポンプ場については、業務継続計画に基づき、耐水化工事を実施していきます。	905,728	806,537

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 2. 環境衛生の推進

施策（3）環境美化活動の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
186	環境衛生 支援事業	毎年12月の第1日曜日に市内一斉でクリーン作戦を行うほか、各団体で行っているクリーン作戦の回収処分を行う。また、ごみ集積所の維持管理など市民の自主的な事業活動に補助金を交付することにより、環境保全の推進を図る。	みどり環境課	各団体が実施したクリーン作戦の回収処分を行うとともに、環境保全事業支援補助金を30団体に交付しました。また、12月3日に市内一斉クリーン作戦を実施しました。	a 達成	各団体が行うクリーン作戦の回収処分及び環境保全事業支援補助金の交付を継続します。また、市内一斉クリーン作戦については、実施の可否を検討します。	6,027	4,947
187	環境美化 推進事業	道路等における喫煙のマナーと環境美化意識の向上を図り、安全で快適な生活環境を維持することを目的として、平成26年4月1日に『蓮田市路上喫煙の防止に関する条例』を施行し、平成26年7月1日より東西の蓮田駅前交通広場を喫煙禁止区域に指定し、蓮田駅東口に喫煙所を設置した。この喫煙所等の維持管理を行っていく。	みどり環境課	路上喫煙禁止区域内に指導員を配置し、注意喚起を行うとともに、週3回、蓮田駅東口喫煙所の灰皿清掃と月2回の吸い殻処分を行いました。また、蓮田駅東口の整備事業であった東口トイレ改修工事が完了しました。東口トイレ清掃委託契約も締結し、トイレ清掃も行いました。	a 達成	路上喫煙禁止区域内での指導員による注意喚起、週3回の蓮田駅東口喫煙所の灰皿清掃と月2回の吸い殻処分を継続します。また、東口トイレの清掃委託業務も引き続き行います。	3,180	2,738

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 3. 安心・安全な生活環境

施策（1）空き家等対策の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
188	空き家等 対策事業	近年、管理されていない空き家が増加しており、倒壊や草木の繁茂、防犯上の問題等の発生が危惧されている。空き家の実態調査結果を基に、関係団体や不動産関係業者等と連携し、適正管理や利活用の推進を図る。	危機管理課	市内で、空き家を含めた侵入窃盗が多発したことから、市の公式SNSや安心安全メール、市広報誌において、広く注意喚起を図りました。	a 達成	庁内の空家等対策連絡会議を構成する関係各課と連携し、防災・防犯対策の観点から、空き家対策を講じていきます。	0	0
			みどり環境課	空地等の管理状況について、苦情や意見をもとに、管理依頼通知の送付等により適正な管理を依頼しました。	a 達成	空き家対策の推進に関する特別措置法に基づき、建築指導課と協力して管理依頼通知等による対応を継続します。	0	0
			建築指導課	建物が保安上危険と思われる空き家に対し、関係各課と連携して所有者等へ改善を促しました。 12月に市内の空き家等に関する諸課題を解決するため、蓮田市空家等の課題解消に向けた官民連携に関する協定書を締結しました。 3月議会に空家等対策協議会条例を上程し、可決いただきました。	a 達成	空き家に関する啓発活動の一環として、税務課と協力し、固定資産税・都市計画税納税通知書に空き家対策に関するチラシを同封し、周知に努めます。 空家等対策協議会委員の公募を実施（1名）し、空家等対策協議会を開催して、蓮田市空家等対策計画を作成します。	326	9

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 3. 安心・安全な生活環境

施策（2）放射線対策の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
189	放射線測定事業	身近な生活環境等の放射線量の測定を実施し、希望により、簡易測定器の貸出しを行う。	みどり環境課	公園の放射線測定を行い、ホームページにて公表しました。	a 達成	公園内の放射線測定値が安定しているので、令和5年度で公園の放射線測定を終了します。	53	0
			学校教育課	計数器による定時(午前10時)・定位置(地上5cmと1mの地点)での測定を継続して実施しました。計測データは全学校閲覧可能な共有サーバ内に記録し、情報の共有を図りました。現時点では、除染が必要な0.23μSv/hを超える高い数値の地点は観測されていません。 また、プール水の放射性物質の検査を行いました。また、異常値は見られませんでした。	a 達成	各学校で分担しながら月1回の放射線測定を実施し、測定結果についても公表を行っていきます。プール水の放射線検査についても夏に行います。	179	66
			保育課	令和4年度で事業終了				
			消防課	測定器の維持管理、取り扱い訓練を実施しました。	a 達成	引き続き、新たな原子力発電所の事故も考慮し、測定器の維持管理、取扱訓練、対応訓練等を実施していきます。	0	0
190	給食用食材の放射性物質検査事業	給食用食材の放射性物質検査を定期的実施し、安心して給食をとることができるように安全性の確保を図る。	教育総務課	食材の安全性を確認するため、外部委託にて、給食用食材を月2回2検体ずつ検査しました。すべての食材について、放射性物質は「検出せず」という結果でした。 検査結果は市のホームページにて公表しました。	a 達成	安心安全な給食運営のため、引き続き放射性物質検査を実施していきます。	314	313
			保育課	令和4年度で事業終了				

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 4. 魅力あるまちづくりの整備

施策 (1) 快適で暮らしやすいまちづくりの推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
191	土地利用 計画の見 直し	蓮田市の土地利用を促進する ため、改定した都市計画マス タープランの土地利用構想に基 づき、環境や立地条件を生かし た計画的な土地利用を推進す る。また、概ね5年ごとに土地 利用構想を含め、計画の見直し を検討する。	都市計画課	高虫西部地区の市街化編入に向けた都市 計画変更手続を行いました。 蓮田SA（上り線）周辺の土地利用につい て、地権者との意見交換を行い、土地利用 の意向を伺いました。	b 一部達成	引き続き、高虫西部地区の市街化編入 に向けた手続を実施するとともに、蓮田SA 周辺など土地利用方針の検討を進めてい きます。	0	0
192	地区計画 の策定	住民の意見を反映させた地区 計画策定及び見直しを検討し、 建築物の用途や形態、敷地等 に関する規制や誘導を行うこと により、住宅地の良好な環境の 維持・保全や建築物の用途の集 約化を図る。また、既存の周知 用看板を修繕する。	都市計画課	地区計画区域内に設定している周知用の 案内看板について、老朽化や表示が薄く なっていたものについて、更新を実施しま した。 策定から年数の経過した住居保全系地区 計画について点検の実施に向けた基準づく りに着手しましたが、完成に至りません でした。 高虫西部地区の地区計画決定に向け、手 続を進めました。	b 一部達成	高虫西部地区の地区計画決定及び条例 の制定に向け、手続を進めていきます。 引き続き、点検のためのガイドライ ンづくりを行っていきます。	1,061	769

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 4 魅力あるまちづくりの整備
施策（2）魅力ある拠点づくりの推進

主要事業 No.	P L A N			D O (R5年度中に実施したこと)	C H E C K (評価)	A C T I O N (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
193	西口再開 発ビル整 備推進事 業	令和2年10月の西口再開 発ビルが完成し、各種行政手 続きを行う行政窓口等や子育 て世代包括支援センター等 の子育て支援エリアを備えた 蓮田駅西口行政センターの 整備が終了するため、本事業 は令和3年3月末で終了した。	庶務課	事業完了				
			市民課					
			子ども支援 課					
			保育課					

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 4. 魅力あるまちづくりの整備

施策（2）魅力ある拠点づくりの推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
194	拠点地域 づくりの 推進	蓮田駅周辺の中心市街地、市役所の周辺、総合市民体育館パルシー及び総合文化会館ハストピアの周辺並びに黒浜公園及び独立行政法人国立病院機構東埼玉病院の周辺については、賑わいがあり、利便性が高い拠点づくりの整備を推進する。また、その他地域の実情を考慮し、新たな拠点づくりを推進する。地下鉄7号線の蓮田までの延伸が、平成28年4月20日国の交通政策審議会において答申された。コンパクトシティとして、ルート周辺である中心市街地のまちづくりの手法等を検討する。	政策調整課	※都市計画課、文化スポーツ課、総合窓口管理課に記載のとおり。	—	※都市計画課、文化スポーツ課、総合窓口管理課に記載のとおり。	0	0
			都市計画課	蓮田駅周辺の中心市街地の活性化に向け、国庫補助を活用し、中央公民館駐車場整備等のまちなかウォークアブル推進事業を進めるとともに事業効果を測定するため、事後評価を実施しました。	a 達成	引き続き、第5期都市再生整備計画に基づき、蓮田駅周辺の中心市街地の拠点づくりを進めていきます。 埼玉県スーパー・シティプロジェクトの活用についても検討します。	3,707	3,630
			文化スポーツ課	「No.148スポーツ施設整備事業」の進捗を踏まえ、パルシー及びハストピアの周辺について、拠点づくりの整備について研究しました。	a 達成	引き続きパルシー及びハストピア周辺の拠点づくりに関する研究を続けるとともに、市民が集える場としての整備について検討します。	0	0
			関係各課 (総合窓口管理課)	蓮田駅西口行政センターにおいて、多岐にわたる業務を行うことにより、市民の利便性の向上を図りました。 取扱い業務の拡充に向けて各所管課と検証作業を行いました。 貸出施設については、施設のPRに努めるとともに、利用予約のない会議室を自習室として無料開放しました。	a 達成	幅広いサービスを提供することにより、市民の利便性のより一層の向上に努めます。 ホームページ等を活用し、継続して施設をPRしていきます。	0	0

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 4. 魅力あるまちづくりの整備

施策 (2) 魅力ある拠点づくりの推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
200	J R 宇都宮線利便性向上事業	J R 宇都宮線のさらなる利便性の向上を図るため、関係機関と連携し、東日本旅客鉄道株式会社へ要望を行う。また、地下鉄7号線の建設促進及び延伸誘致に関係機関と連携を図る。	都市計画課	蓮田駅西口に地上改札やトイレを設置することについて、JR東日本大宮支社に要望するとともに、その課題についてJR東日本との協議を行いました。蓮田駅周辺にデジタルサイネージを設置するため、都市再生整備計画への位置づけを行いました。 地下鉄7号線の延伸に向け、関係機関とともに国、県への要望活動を実施しました。	a 達成	JR宇都宮線整備促進連絡協議会を通じて、引き続き要望活動を実施します。 また、デジタルサイネージ、駅西口地上改札及びトイレの設置について、JR東日本に要望するとともに、協議を進めていきます。 引き続き、地下鉄7号線の延伸に向け、地下鉄7号線建設誘致期成同盟会の活動を通じ、関係機関へ働き掛けていきます。	18	18

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 5. 道路・交通網の整備

施策（1）道路・橋りょう等の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
195	スマート I C整備 推進事業	東北自動車道蓮田サービスエリアの改築計画に合わせ、蓮田スマートインターチェンジのフル化を推進する。令和3年度より蓮田スマートインターチェンジ（下り線）の用地事務をネクソ東日本㈱と埼玉県より受託。	都市計画課	蓮田スマートIC下り線の整備に向け、地区協議会の開催、用地取得に向けた地権者との交渉を行いました。	a 達成	関係機関との協議を継続し、用地取得に向けた地権者との交渉を進めていきます。	18	24,578
			道路課	東北縦貫自動車道の蓮田スマートインターチェンジのフル方向化に向けた事業を推進しています。	a 達成	東北縦貫自動車道の蓮田スマートインターチェンジをフル方向化に向けて調整します。	0	0
196	幹線道路 の整備推 進	道路ネットワークの構築のため、都市計画道路や幹線道路の整備を推進する。歩行者の安全性の向上のため、歩行空間を確保し、バリアフリー化を進める。都市計画道路蓮田駅西口通線等の幹線道路の整備を推進する。また、地域の利便性を高める自転車歩行者道の整備、県道蓮田鴻巣線や県道蓮田白岡久喜線の歩道整備事業を推進する。	都市計画課	埼玉県と令和5年度県道蓮田鴻巣線歩道整備事業委託契約を締結し、用地交渉を進めました。 埼玉県と蓮田スマートインターチェンジ建設事業に伴う一般県道蓮田白岡久喜線の整備に必要な用地の取得等に関する基本協定に基づき地権者との用地交渉を進めました。 （仮称）北部道路の整備に向け、整備区間となる関係自治体や県との協議を実施しました。	b 一部達成	県との委託契約等に基づき、県道蓮田鴻巣線及び県道蓮田白岡久喜線の用地取得に向けた地権者との交渉を継続していきます。	3,000	18,859
			道路課	蓮田駅西口通線の権利者交渉を進め、3名と契約締結を行いました。 蓮田駅西口通線と県道さいたま栗橋線との新設交差点においては、安全な交通形態になるように警察協議を進めており、交通量推計業務委託を発注しました。	a 達成	蓮田駅西口通線については、早期の開通を目指し、丁寧な権利者交渉に努め事業の進捗を図ります。	54,515	270,455

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 5. 道路・交通網の整備

施策（1）道路・橋りょう等の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
197	橋りょう 整備事業	蓮田市内の橋りょうについて、橋長2メートル以上の橋りょうの定期点検業務を継続的に実施し、点検結果に基づき計画的に修繕工事を進めていく。また、橋りょう長寿命化修繕計画の策定を進める。その他、宿浦橋、桜ヶ丘橋の人道橋設置の事業を進める。	道路課	市内51橋の橋りょう点検業務委託を実施しました。 宿浦橋は人道橋の設置に向けてネクスコ東日本との設計協議締結に向けて協議を重ねました。 八幡橋（大字馬込）の架け替えについては、3月24日に辻谷自治会の総会に合わせて説明会を地元開催し、状況報告及び意見交換を行いました。	a 達成	今年度は椿山跨線橋の点検を実施し橋りょうの長寿命化を図ります。 令和7年度に実施する橋りょう長寿命化修繕計画の策定に向けて予算を確保します。 宿浦橋について人道橋設置に合わせて行う剥落対策工事の設計業務を進めます。 八幡橋（大字馬込）の架け替えを推進するために関係機関との協議並びに予算確保に努めます。	40,649	24,830
198	生活道路 整備事業	地域要望に基づき生活道路の道路改良を進めていくほか、渋滞の激しい交差点や見通しの悪い交差点の改良を行う。	道路課	市道1453号線の道路整備に向けて、県教育局や蓮田松韻高校とグラウンドのレイアウト変更等の協議を重ね、了承を得られました。 市道355号線（根金）は測量物件調査業務委託を発注し、現地調査に入りました。 市道139号線道路改良工事の契約を締結して年度内に工事を完了しました。	a 達成	市道1453号線について県教育局や蓮田松韻高校と継続的な協議を進め早期の道路整備に取り組みます。 市道1030号線の交差点改良として詳細設計業務を委託し、用地取得1件、物件補償1件を行います。	59,480	61,450
199	道路補 修・排水 整備事業	継続して蓮田駅前広場の管理、市内道路の舗装修繕、緊急補修、砂利道整正工事、安全対策工事、道路排水整備工事、街路樹の維持管理、道路の除草、側溝清掃等を実施し、道路環境の安全性・快適性の確保を図る。	道路課	継続事業である大陸団地、大山団地、貝塚団地の蓋掛け工事や平野団地の道路側溝整備を実施しました。 市道13号線、市道16号線、市道34号線の幹線道路など、舗装の損傷状況が悪いところについて市内各所の舗装修繕工事を実施しました。 綾瀬団地内の老朽化したマンホール蓋の交換工事を実施しました。	a 達成	継続事業として、大陸団地、大山団地、貝塚団地の蓋掛け工事や平野団地の道路側溝整備を実施します。 蓮田駅前及び幹線道路の街路樹などの道路の適正な管理に努め、早期発注をします。 まちなかウォークアブル推進事業を活用して市道4号線外と市道53号線の歩道整備工事の設計委託業務を発注します。	149,590	201,367

基本政策5 潤いのある快適なまちをつくる

政策5. 道路・交通網の整備

施策(1) 道路・橋りょう等の整備

主要事業 No.	P L A N			D O (R5年度中に実施したこと)	C H E C K (評価)	A C T I O N (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
117 (再掲)	排水路施設等整備 事業	準用河川の補修・改修や黒浜調整池の整備、西新宿地区第一排水機場のゲート新設、農業施設の用排水路等の適正な維持管理と整備を行うとともに、継続的に排水路及び遊水池の除草や浚渫を実施し、大雨による浸水被害の軽減を図る。	農政課	県費単独土地改良事業である貝塚悪水路の改修工事について、令和5年度分の事業を完了しました。 貝塚悪水路について、台風7号等の冠水対策として、仮設ポンプを設置しました。	a 達成	柵板の損傷など、構造物の経年劣化が見受けられる貝塚悪水路について、県の補助金を活用して改修工事を進めます。 また、同水路は、台風等の大雨の際には隣接道路を含め冠水が発生する箇所であるため、仮設ポンプを設置し水害被害対策を図ります。	12,573	11,609
			道路課	西新宿地区第一排水機場のゲート新設については埼玉県との河川協議を進めました。 東城沼の擁壁については改修に係る工法説明会を近隣住民を対象に開催するなどして擁壁改修予備設計業務委託を完了しました。 市内各ポンプ場等の施設の定期点検を実施し不具合等の発見及び修繕の必要性について確認しました。	a 達成	西新宿地区第一排水機場のゲート新設について埼玉県との河川協議の中で指摘のあった雨水管渠検討業務委託を実施します。また埼玉県とゲート新設、施工方法等の河川協議を継続していきます。 東城沼の擁壁改修については詳細設計業務委託を発注します。 市内各ポンプ等の施設の定期点検を行い適正な管理に努めます。	98,443	120,771
165 (再掲)	道の駅「はすだ」推進 事業	農業や観光の活性化施設等を整備するとともに、市の認知度や交流人口の拡大を図るため、道の駅の整備を検討する。	農政課	農業や観光の活性化施設と関連する観光農園（No.174貸農園事業）について、情報収集を行いました。	b 一部達成	年間を通した集客や収益の確保等の課題について、関係各課と連携を図り、情報収集を行います。	0	0
			商工課	関係課と情報交換を行いました。	b 一部達成	農政課、道路課との連携を図りながら、「道の駅」の情報収集を行い、継続して調査研究に努めます。	0	0
			道路課	「道の駅」に関する補助事業の研究等を行いました。	b 一部達成	関係各課と連携を図りながら、道の駅の実現可能性について検討を継続して行っていきます。	0	0

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 5. 道路・交通網の整備

施策（2）公共交通の利便性の向上

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
200 (再掲)	J R 宇都宮線利便性向上事業	J R 宇都宮線のさらなる利便性の向上を図るため、関係機関と連携し、東日本旅客鉄道株式会社へ要望を行う。また、地下鉄7号線の建設促進及び延伸誘致に関係機関と連携を図る。	都市計画課	蓮田駅西口に地上改札やトイレを設置することについて、JR東日本大宮支社に要望するとともに、その課題についてJR東日本との協議を行いました。蓮田駅周辺にデジタルサイネージを設置するため、都市再生整備計画への位置づけを行いました。 地下鉄7号線の延伸に向け、関係機関とともに国、県への要望活動を実施しました。	a 達成	JR宇都宮線整備促進連絡協議会を通じて、引き続き要望活動を実施します。 また、デジタルサイネージ、駅西口地上改札及びトイレの設置について、JR東日本に要望するとともに、協議を進めていきます。 引き続き、地下鉄7号線の延伸に向け、地下鉄7号線建設誘致期成同盟会の活動を通じ、関係機関へ働き掛けていきます。	18	18
93 (再掲)	公共交通整備事業	公共交通の利便性向上を図るための事業を推進する。路線バス事業者に超低床ノンステップバスを導入するための事業費を補助する。バス停留所利用者の利便性の向上を図るため、路線バス事業者にバス停留所屋根設置事業費を補助する。	都市計画課	バス停留所におけるバス待ち環境を改善するため、バス停に上屋を設置する事業に対し補助を実施し、蓮田駅に向かう2か所のバス停に上屋を設置しました。	a 達成	公共交通の利便性向上を図るため、バス待ちスポット等の拡大に努めるとともに、ノンステップバス導入補助、上屋設置補助を継続します。 市の公共交通の現況を把握するため、公共交通体系調査を実施します。 さいたま市の協力により、岩槻駅～蓮田駅～高齢者講習センター間の乗合タクシーを運行します。	7,280	5,302

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 6 上水道の安定供給と下水処理の推進

施策（1）上水道の整備・充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
201	健全な上水道事業の経営	水道ビジョンの実現を図るため、「資産の更新需要」と「財政の見通し」を随時検討することで、「設備の健全化」と「財政の健全化」の両立を図り、上水道の安定供給と持続可能な水道事業の運営を目指していく。	水道課	9月議会に諮り、前年度の純利益相当額を建設改良積立金へ処分し、管路更新等の資金確保を図りました。また、電力・ガス・食料品等の価格高騰支援対策として水道料金減額措置を実施しましたが、一般会計から補助金の繰入があり水道ビジョンとの大きな乖離には至りませんでした。	a 達成	今年度決算での純利益相当額を建設改良積立金へ処分し、今後の更新費用の資金とします。 今年度においても、一般会計から補助金の繰入を受け、電力・ガス・食料品等の価格高騰支援対策として4月分と5月分の水道料金の減額措置を実施します。	0	0
114 (再掲)	老朽管更新事業	水道ビジョンに基づき、災害に強い上水道施設の実現と効率的なマネジメントについて検討し、老朽管路の更新事業を進めていく。	水道課	重要管路更新事業の第6期工事として国庫補助金を活用した市道55号線外の老朽管更新工事(口径200mm他・延長約470m)を実施しました。その他一部繰越になりましたが、市内2箇所の老朽管更新工事を実施し、耐震化を図りました。 また、令和6年度以降に更新工事を予定している市内2箇所の工事設計を行いました。	b 一部達成	災害に強く安定供給できる上水道施設の整備を行うため、管路耐震化計画に基づき、老朽化した重要管路の更新工事を継続して進め、耐震化を図ります。	445, 097	242, 233

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 6. 上水道の安定供給と下水処理の推進

施策（2）下水道の整備・充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
115 (再掲)	公共下水道整備事業	生活環境の向上、公共用水域の水質保全のため、公共下水道の整備を行う。公共下水道全体画区域約1,616ヘクタールのうち事業認可区域約819ヘクタールについて、整備率が94.5%となった中で、残り5.5%について、企業債、国庫補助金等を効果的に活用しながら早期の完了を目指すとともに、公共下水道区域の将来像について再検証をしていく。また、管路、ポンプ場等各施設の更新や維持管理を計画的に実施し、利用者への安定的なサービス提供を行っていく。	下水道課	椿山地区の污水管渠の実施設業務を実施しました。 蓮田駅東口黒浜線の污水管渠の工事を実施しました。 綾瀬地区のコンクリート製のマンホール蓋50箇所を鋳鉄製の蓋に交換しました。 ストックマネジメント計画に基づいて、また不明水の対策として污水管渠の調査点検を実施、西新宿汚水中継ポンプ場の送水量計を交換しました。	a 達成	埼玉県施工の蓮田駅東口黒浜線道路築造に併せて、引き続き污水管渠の工事を実施していきます。 また、高虫西部地区区画整理地内の污水管渠実施設画を実施していきます。 西新宿汚水中継ポンプ場については、業務継続計画に基づき、耐水化工事を実施していきます。	905,728	806,537
184 (再掲)	農業集落排水整備事業	農業用水の水質を保全し、農業生産環境の改善を図るとともに、地域生活環境の向上と元荒川や綾瀬川等の公共用水域の水質保全を図る。	下水道課	農業集落排水の各施設について、定時点検の実施設結果等を参考に、適切な維持管理を実施しました。 上平野地区全体の管路施設及び処理施設の改築実施設業務を行いました。	a 達成	各施設の維持管理については、定時点検の実施設結果等を参考に、これまでどおり適切に実施していきます。 継続的な下水道サービスの提供のため、最適化構想に基づく処理施設の更新を行っていきます。	112,365	101,250

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 6 上水道の安定供給と下水処理の推進

施策（2）下水道の整備・充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
185 (再掲)	合併処理 浄化槽設 置整備事 業	「浄化槽設置整備事業補助金 交付要綱」により、し尿汲取り 槽や単独浄化槽から合併浄化槽 へ転換するための費用を補助す ることで、生活環境の改善を図 るとともに、適切な維持管理を 啓発し、元荒川や綾瀬川等の公 共用水域の水質浄化及び水質保 全を推進する。	下水道課	合併処理浄化槽への転換補助金を6件行い ました。 ホームページや広報はすだ、チラシの配 布を通じて、浄化槽を使用されている方に 清掃・保守点検・法定検査（水質）の啓発 を行いました。	a 達成	引き続き、単独浄化槽及び汲み取り便 槽から合併処理浄化槽への転換を促進し ていきます。 浄化槽を使用している方に浄化槽の適 切な維持管理について啓発を行ってい きます。	9,817	6,040

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 7. 公園の整備と緑地の保全

施策（1）魅力ある公園の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
202	公園リノベーション事業	子育て世代や多世代間交流の機会が図れるふれあい活動の場となる空間や子どもの体力、探究心及び創造性を向上させることのできる公園を整備する。また、遊具や設備について安全点検を行い、計画的に魅力あるものに刷新するなど、誰もが利用しやすい公園へと整備し、多様化するニーズに対応した総合公園の計画など、新たな地域拠点づくりを推進する。	みどり環境課	公園の巡回を実施し、遊具の点検や危険箇所の有無を確認しました。また、市民からの情報提供や、定期点検、公園巡回の際に判明した遊具やベンチ等の危険箇所の修繕を行いました。 また、増え過ぎた、あるいは大きくなり過ぎた園内樹木等の間引き、伐採を行い、安全面に配慮した剪定等を行いました。 公園内の休憩施設について、松ヶ崎公園のパーゴラが老朽化により危険な状態であったため、更新の設計を行いました。そのほか、近隣住民が安心して暮らせる緑地として、黒浜緑地の整備に取り組みました。 堂山公園のトイレ整備工事は入札不調により依然として工事未着手となっています。	b 一部達成	引き続き定期的に公園の巡回点検を行い、事故を未然に防げるよう努めます。また、地元自治会や周辺住民の意見を聞き、地元が望む公園のあり方に少しずつ近づけていき、地元との協働管理を推進します。 公園内の遊具等について、改修・更新を進めていきます。 また、入札不調により未実施の堂山公園のトイレ整備工事について、改めて、設計等を見直していきます。	228,436 (No. 28と同事業)	494,241 (No. 28と同事業)
203	キッズパークはすだ事業	子育て世代や多世代間交流の機会が図れるふれあい活動の場となる空間や子どもの体力、探究心及び創造性を向上させることのできる公園を整備する。また、遊具や設備について安全点検を行い、計画的に魅力あるものに刷新するなど、誰もが利用しやすい公園へと整備し、多様化するニーズに対応した総合公園の計画など、新たな地域拠点づくりを推進する。	みどり環境課	公園の巡回を実施し、遊具の点検や危険箇所の有無を確認しました。また、市民からの情報提供や、定期点検、公園巡回の際に判明した遊具やベンチ等の危険箇所の修繕を行いました。 また、増え過ぎた、あるいは大きくなり過ぎた園内樹木等の間引き、伐採を行い、安全面に配慮した剪定等を行いました。 公園内の休憩施設について、松ヶ崎公園のパーゴラが老朽化により危険な状態であったため、更新の設計を行いました。そのほか、近隣住民が安心して暮らせる緑地として、黒浜緑地の整備に取り組みました。 堂山公園のトイレ整備工事は入札不調により依然として工事未着手となっています。	b 一部達成	引き続き定期的に公園の巡回点検を行い、事故を未然に防げるよう努めます。また、地元自治会や周辺住民の意見を聞き、地元が望む公園のあり方に少しずつ近づけていき、地元との協働管理を推進します。 公園内の遊具等について、改修・更新を進めていきます。 また、入札不調により未実施の堂山公園のトイレ整備工事について、改めて、設計等を見直していきます。	228,436 (No. 28と同事業)	494,241 (No. 28と同事業)

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 7. 公園の整備と緑地の保全

施策（1）魅力ある公園の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
28 (再掲)	公園整備 事業	子育て世代や多世代間交流の機会が図れるふれあい活動の場となる空間や子どもの体力、探究心及び創造性を向上させることのできる公園を整備する。また、遊具や設備について安全点検を行い、計画的に魅力あるものに刷新するなど、誰もが利用しやすい公園へと整備し、多様化するニーズに対応した総合公園の計画など、新たな地域拠点づくりを推進する。	みどり環境課	公園の巡回を実施し、遊具の点検や危険箇所の有無を確認しました。また、市民からの情報提供や、定期点検、公園巡回の際に判明した遊具やベンチ等の危険箇所の修繕を行いました。 また、増え過ぎた、あるいは大きくなり過ぎた園内樹木等の間引き、伐採を行い、安全面に配慮した剪定等を行いました。 公園内の休憩施設について、松ヶ崎公園のパーゴラが老朽化により危険な状態であったため、更新の設計を行いました。そのほか、近隣住民が安心して暮らせる緑地として、黒浜緑地の整備に取り組みました。 堂山公園のトイレ整備工事は入札不調により依然として工事未着手となっています。	b 一部達成	引き続き定期的に公園の巡回点検を行い、事故を未然に防げるよう努めます。また、地元自治会や周辺住民の意見を聞き、地元が望む公園のあり方に少しずつ近づけていき、地元との協働管理を推進します。 公園内の遊具等について、改修・更新を進めていきます。 また、入札不調により未実施の堂山公園のトイレ整備工事について、改めて、設計等を見直していきます。	228,436	494,241

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 7. 公園の整備と緑地の保全

施策（1）魅力ある公園の整備

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
177 (再掲)	花と緑の まちづくり事業	市内各所に四季折々の花を植 え、市と市民、関係団体、企業 等が協働して花と緑のまちづく りを行う。	自治振興課	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動として、6月と11月に蓮田駅東口及び西口花壇、市役所正面玄関前花壇に季節の花を植えました。また、年間を通して、各団体が交代で水遣り等を行いました。	a 達成	今後も、蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動の一環として、花植えと維持管理を継続します。	0	0
			みどり環境課	公園や広場などを管理している団体に、市が花苗等を配布し、団体が花苗を植えました。お互いに協働し、公園利用者が花や緑を楽しめるように努めました。	a 達成	花苗の植樹に協力してくれる団体に花苗を配布し、引き続き花や緑のある公園管理を継続します。	130	125
179 (再掲)	黒浜沼周 辺整備事業	黒浜沼（上沼）周辺の優れた自然や貴重な歴史的環境を末永く後世に残すため、緑のトラスト保全第11号地として土地の保全・整備を行う。	みどり環境課	田園風景を後世に残すため、水田ゾーンで稲作作業を継続しました。景観維持のため、緑のトラスト保全第11号地周辺及び駐車場の除草を行いました。また、トラスト地の維持管理や活用方法について、ボランティア団体と話し合いを行いました。	a 達成	引き続き景観維持のため、除草作業や稲作作業を継続します。今後もトラスト地の維持管理や活用方法について、ボランティア団体と相談し、方向性を検討します。	268	252
180 (再掲)	山ノ神沼 周辺整備事業	農業用水利施設として円滑に機能するよう保全改修を行うとともに、貴重な水辺空間の環境を維持し、気軽に自然・田園風景を楽しめるような空間を創出する。	みどり環境課	山ノ上沼の水辺地及びその周辺の水辺環境保全のため、除草を行いました。また、山ノ上沼関係地権者より現状について話を伺いました。	a 達成	山ノ上沼の水辺地及びその周辺の水辺環境保全のため、除草を行いました。	7,556	6,217
			農政課	護岸や湿生植物園の除草や仮設トイレの清掃を行いました。山ノ神沼敬愛会の役員と職員による清掃及び除草作業を11回実施しました。	a 達成	除草や仮設トイレの清掃を定期的に行います。また、山ノ神沼敬愛会と連携し、清掃活動や除草作業を行います。	1,520	2,216

基本政策 5 潤いのある快適なまちをつくる

政策 7. 公園の整備と緑地の保全

施策 (2) 農地・緑地の保全と創造

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
166 (再掲)	生産基盤 整備促進 事業	農業者が効率的で生産性の高い農業経営を図るため、ほ場の大型化や、担い手となる農業者への農地の集積を促進する。	農政課	地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画策定に必要な目標地図作成に向けて、農業委員会と連携し農業経営の意向に関する調査を実施しました。	a 達成	農地の区画拡大を行うことで、農作業の省力化を希望している農業者団体等へ、地域計画策定に関する情報を提供します。	0	0
170 (再掲)	ふれあい農園管理 運営事業	高齢化社会を背景にした生きがいの創出や、農業に対する関心の高まりを受けて実施しているふれあい農園の適切な管理運営を行う。	農政課	ふれあい農園の空き区画について、直営で除草・異物除去・耕うんを行い、整備後に貸出しを行いました。 また、ふれあい農園の運営方法の見直しや利用ルールを検討しました。	b 一部達成	利用者の方々には、今後も適切に利用していただくよう周知を徹底し、良好なふれあい農園として管理運営を行います。	668	721
171 (再掲)	交流ふれあい支援 事業	耕作放棄地等の活用として、景観作物のコスモス・そば等の栽培に合わせて地元農産物の直売等のイベントを行うことにより、各地域の農業者と地域住民との交流を図る活動の支援を行う。	農政課	閏戸地区と江ヶ崎地区で開催されたコスモスまつりを支援しました。 また、黒浜地区で行われた、そば栽培に合わせたテイクアウト事業を支援しました。	a 達成	農業者と地域住民との交流を図る活動に対して、支援を行います。	1,990	237
174 (再掲)	貸農園事業	民間事業者と連携し、貸農園事業を行う。蓮田スマートインターチェンジを活用して都市住民に訪問してもらい、農業体験を提供する。	農政課	スマートインターチェンジを活用した貸農園事業に関する他市の事例について、情報収集を行いました。	a 達成	他市町村のスマートインターチェンジ周辺を活用した貸農園の設置状況等の調査研究を行い、引き続き実現性について研究します。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 1. 市民協働の推進

施策（1）地域コミュニティの活性化

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
204	コミュニティ活動 への支援 事業	各分野にわたる市内の団体で 構成された「蓮田市コミュニ ティづくり推進協議会」が行う 活動に対し、補助金を交付す る。	自治振興課	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の 活動として、6月と11月に「花いっぱい運動 (駅東西口及び市役所花壇)」を実施し、そ の活動を支援するとともに補助金を交付し ました。 コミュニティづくりの普及活動のため、 10月に「平野地区こども祭り」で啓発活 動、共助社会づくりのイベントとして「や さしさいきいきフェスティバル」、5月には 「ふるさと水辺ウォーク」を実施しまし た。	a 達成	蓮田市コミュニティづくり推進協議会 が行う活動を支援するとともに、活動に 対する補助金を交付します。	1,200	1,200
79 (再掲)	自治会の 活動支援 事業	協定に基づく行政協力の円滑 な実施を図るため、行政協力に 対する交付金を自治会に交付す る。また、自治会活動の活性化 を図るため、蓮田市自治連合会 が行う事業や自治会活動の拠点 となる自治会館等の施設の建築 費、補修費に対して、補助金を 交付する。	自治振興課	行政協力に対する交付金を各自治会に交 付しました。蓮田市自治連合会が行う事業 に対し補助金を交付しました。 自治会館等の施設補修は、申請のあった2 件（蓮田市笹山自治会、殖産自治会）につ いて、事業が完了しました。	a 達成	引き続き適正な補助金の交付に努めま す。	19,796	18,975

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 1. 市民協働の推進

施策（2）市民活動・NP0 活動の支援

主要事業 No.	PLAN 第5次総合振興計画			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課		課別			
205	NPO・市民活動支援事業	NPO・市民活動の活性化を図るため、西新宿会館内に活動拠点として設置している「市民活動ひろば」の運営等を支援する。	自治振興課	市民活動ひろばについては、市民活動サポーター団体の協力（1団体）により、管理運営を行い、その支援を行いました。	b 一部達成	市民活動サポーターの支援を行うとともに、協力いただける団体を増やすよう努めます。	541	518
206	市民協働推進事業	市民が主体の新たな市民活動が、市民と行政との協働事業につながるよう、各種市民活動団体との協働を推進する。	自治振興課	市民課において転入者に資料を配布する際、「自治会加入案内」を印刷した封筒を使用し自治会加入の啓発を行いました。	a 達成	市民課での「自治会加入案内」を印刷した封筒により啓発活動を継続して実施します。	0	0
207	市民イベント等支援事業	蓮田ランタイズが主催する「蓮田マラソン・スイーツバトル」等市民団体が自主的に開催するイベント等を支援し、交流人口の増加を図る。	政策調整課	第10回蓮田マラソンの開催に向けて、警察協議、関係機関との調整を行いました。当日は約1,400人のランナーが参加しました。	b 一部達成	蓮田マラソンは第10回大会を最期に休止とすることが実行委員会にて決定されましたが、次年度も市民イベントを引き続き支援し、交流人口の増加を図ります。	0	0
42 (再掲)	地域で支える子育て支援事業	地域に開かれた公立保育所を目指し、地域住民との交流イベントやサポーターを養成するイベントを開催するほか、子育て支援センターや子育て広場と連携し、子育てを地域全体で支える。	保育課	各保育園で地域交流会を開催しました。地域子育て支援拠点や児童センターでは、季節の行事やイベントを開催しました。	a 達成	引き続き、各保育園で地域交流会を開催していきます。また、地域子育て支援拠点や児童センターにおいて、季節の行事やイベントを開催し、子育て中の親子等を支援します。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 1. 市民協働の推進

施策（2）市民活動・NP0 活動の支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
43 (再掲)	子育て サークル の育成支 援事業	子育てサークル育成のため、 子育てに関する講座を実施し、 活動の場や情報の収集・提供の 充実を図る。子育て支援セン ターや児童センター等を利用す る親子に対し、サークルづくり の案内を行うとともに、会議室 の団体利用等子育てサークルの 活動支援を行う。また、子育て サークルの活性化を促進する研 修を充実させ、指導者の育成を 図る。	子ども支援 課	「子育てコンシェルジュのはじめまし て」や「家庭教育支援チームによるちょっ とほっとタイム」などの子育てイベントを 開催することで、子育て世帯の交流を促進 し、サークルづくりのきっかけを創出しま した。	a 達成	引き続き、子育てサークル活動の活性 化を図るためのイベントを実施し、サー クル活動の育成を図ります。	0	0
			社会教育課	6月26日～7月31日の全6回、1歳から3歳ま でのお子さんを持つ保護者を対象に「元気 になれる子育て講座」を開催しました。定 員10名のところ9名の応募があり、延べ27名 が参加しました。	a 達成	参加者によるサークル結成には至らな かったが、引き続き、子育て世代の保護 者の悩み・不安等が解消されるよう講座 を開催していきます。	30	30
44 (再掲)	子育て活 動促進事 業	保護者同士の交流を図ること で、子育ての不安や悩みが解消 できるよう、親子で参加できる イベントの開催や家庭教育学級 活動を支援する。また、子ども 会活動等、地域で活動する関係 機関を支援することで、地域の 絆の深まりや教育力の向上につ なげていく。	子ども支援 課	家庭教育学級を支援するほか、子育てで つながろうMiniフェスタや親子ふれあい村 などの親子で参加できるイベントの開催を 支援しました。また、「学校を休みがちな 子をもつ親のつどい」を月に1回開催し、当 事者同士の対話により、子育ての不安や悩 みの解消を目指す活動を実施しました。	a 達成	引き続き家庭教育学級を支援するほ か、地域で活動する子育て支援団体の ネットワークを強化できるイベントの開 催に取り組みます。	15	11
			社会教育課	蓮田市子ども会育成連絡協議会に対し て、蓮田市社会教育関係団体に対する補助 金を交付しました。	a 達成	蓮田市補助金等交付申請書を必要な添 付資料とともに提出するよう案内し、内容 を審査のうえ交付決定します。事業完了 後は実績報告書を提出するよう案内し、 交付額を確定させます。事業の実施のた め、団体に支援・相談を行っていきま す。	720	720

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 1. 市民協働の推進

施策（2）市民活動・NP0 活動の支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
45 (再掲)	母子愛育 会活動支 援事業	地域での母と子の健康づくり と子育て支援を目的に活動して いる母子愛育会の活動を周知 し、支援を行う。	子ども支援 課	本部会議やイベント担当者の打ち合わせ に出席し、会の運営やイベント企画につい ての助言や支援を行いました。また、会員 が参加するイベントに参加し、会の運営支 援や相談支援を行いました。 愛育会としての公式LINEを活用し、会員 に向けてタイムリーな情報提供を行いまし た。 愛育だよりの作成に対して助言、原稿の 確認を行い、年度末には愛育会から会員に 愛育だよりを郵送しました。	a 達成	妊娠届出受理時や乳幼児健診、新生児 訪問等あらゆる機会を捉えて母子愛育会 のPRに努めていきます。また、子育てコ ンシェルジュなど関係機関等とも連携し て事業を実施していきます。 事務局として、愛育会への支援体制を 継続していきます。	822	822
47 (再掲)	地域交流 機会の創 出	親子で参加できるイベントの 開催や子ども会などの地域活動 を支援し、交流機会の充実を図 る。	社会教育課	蓮田市子ども会育成連絡協議会に対し て、蓮田市社会教育関係団体に対する補助 金を交付しました。	a 達成	親子で参加できるイベントの企画・開 催に努めます。 また、蓮田市子ども会連絡協議会に対 して補助金を交付し、活動の支援を行 います。	0	0
			文化スポー ツ課	パルシーでは、スポーツ観戦事業やス ポーツフェスタなどのスポーツイベントを 行い、ハストピアにおいては、子どもを対 象とした事業を企画して親子で楽しめるコ ンサートを実施しました。	a 達成	引き続き、多世代が参加できるまた地 域交流できるイベントの企画や、親子で 参加して楽しめるイベントを検討・実施 していきます。	0	0
69 (再掲)	地域ぐる みの子ど も安全推 進事業	登下校時の児童・生徒の安全 を確保するため、学校とスクー ル・ガード・リーダーを中心と した見守り活動の組織等との連 携により、地域防犯体制を確立 する。	学校教育課	登下校時における児童・生徒の安心・安 全のために、スクールガードリーダーを中 心とした地域の見守り活動を行いました。	a 達成	引き続き、各小学校区でスクールガー ドリーダーを委嘱し、児童・生徒の安全 を確保し、地域の防犯体制を強化・確立 させていきます。	50	50

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 1. 市民協働の推進

施策（2）市民活動・NPO 活動の支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
81 (再掲)	地域活動・ボランティア活動の推進事業	地域を基盤に活動するさまざまな団体やボランティア等が活動しやすい環境を整備し、活動を推進する。地域の老人クラブにおいては、「健康」「友愛」「奉仕」の精神に基づき、身近な仲間と支え合いながら実施する自主的な清掃活動等に対する支援を行い、地域福祉の向上を図る。	福祉課	社会福祉協議会が実施する施設等へのボランティア派遣や「はすだ地域支えあいサービス」、「ひとり暮らし高齢者等見守り事業」のサービス提供を支援しました。施設等へのボランティア派遣件数は徐々にではあるが、増加傾向にあります。	a 達成	引き続き、地域福祉事業の実施、地域活動・ボランティア活動の推進等を支援していきます。	0	0
			長寿支援課	老人クラブやシルバー人材センターが実施する清掃活動や防犯パトロール等の地域活動に対して、側面的な支援を行うことにより、地域福祉の向上に努めました。	a 達成	引き続き、老人クラブやシルバー人材センターが行う地域活動や社会貢献活動を支援していきます。	0	0
82 (再掲)	地域活動の担い手の育成事業	地域活動の担い手や地域のリーダーとなる人材の育成を図る。	福祉課	手話奉仕員養成講座（基礎課程）について、全日程を終了することができました。12人が受講し、10人に修了証を交付しました。	a 達成	引き続き、手話を広く周知していくために、手話奉仕員養成講座（入門課程及び基礎課程）、手話通訳養成Ⅰ課程を開催します。	510	510
			長寿支援課	寿大学を開催し、地域の人材育成に努めました。	a 達成	寿大学を開催し、引き続き地域でのリーダー育成を支援します。	0	0
			学校教育課	市内小・中学校で福祉体験学習を実施しました。また、社会福祉協議会の職員が校長会に参加し、地域活動について共通理解を図りました。	a 達成	社会福祉協議会と連携し、福祉体験活動を軸とした福祉教育が児童・生徒に正しく理解されるよう、引き続き支援していきます。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 1. 市民協働の推進

施策（2）市民活動・NP0 活動の支援

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
138 (再掲)	ハストピアサポーターズ事業	総合文化会館が行う事業を市民組織であるハストピアサポーターズと協働で推進するとともに、人材の育成・支援等を行う。	文化スポーツ課	自主事業での運営支援のほか、サポーターズ企画運営によるハストピアフェスティバルを開催しました。また、サポーターズ活動の今までの振り返りとして研修を行いました。 サポーターズとの協働について、内部での意思統一が不足していました。	b 一部達成	引き続き家庭教育学級を支援するほか、地域で活動する子育て支援団体のネットワークを強化できるイベントの開催に取り組みます。	15	11
146 (再掲)	スポーツ・レクリエーション普及事業	スポーツ推進委員・スポーツ協会・スポーツ少年団・レクリエーション協会等によるスポーツ振興を支援する。また、各種団体で構成される実行委員会が実施する「はすだスポーツフェスタ」及び市主催のスポーツ観戦事業、スポーツ教室などを通じ、市民スポーツ参加の機会をつくる。	文化スポーツ課	「やさしいいきいきフェスティバル」や「はすびいお誕生会」と合同でスポーツフェスタを開催し、約9,800人の来場がありました。また各種スポーツ教室等事業を実施しました。	a 達成	引き続き、スポーツ・レクリエーションの普及事業を推進していきます。	3,717	3,243
162 (再掲)	はすだFutureプロジェクト支援事業	映画製作を通して、ひとづくり・まちづくりを行う「はすだFutureプロジェクト」を支援する。はすだ観光協会とはすだFutureプロジェクトが統合され本事業は完了した。	商工課	事業完了				
177 (再掲)	花と緑のまちづくり事業	市内各所に四季折々の花を植え、市と市民、関係団体、企業等が協働して花と緑のまちづくりを行う。	自治振興課	蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動として、6月と11月に蓮田駅東口及び西口花壇、市役所正面玄関前花壇に季節の花を植えました。また、年間を通して、各団体が交代で水遣り等を行いました。	a 達成	今後も、蓮田市コミュニティづくり推進協議会の活動の一環として、花植えと維持管理を継続します。	0	0
			みどり環境課	公園や広場などを管理している団体に、市が花苗等を配布し、団体が花苗を植えました。お互いに協働し、公園利用者が花や緑を楽しめるように努めました。	a 達成	花苗の植樹に協力してくれる団体に花苗を配布し、引き続き花や緑のある公園管理を継続します。	130	125

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 2. 情報共有・情報発信

施策（1）情報公開の充実・個人情報の保護

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
208	情報公開 制度の充 実	行政運営を健全かつ安定に推進していくためには、市民のかたの市政に対する理解と信頼を深め、知る権利を保障していくことが重要である。知る権利の行使である公文書の情報公開請求に対しては、個人情報保護の徹底とのバランスなど考慮すべき事項も多いが、時代の変化に応じた積極的な公開を行う。職員全員が情報公開、個人情報保護の理解を深め、有効な情報提供を行う。また、情報公開請求に迅速に対応できるよう文書管理面の強化を図る。	庶務課	「行政資料目録」を作成し、行政資料コーナーに設置しました。 また、情報の公開を求めて窓口に来た来庁者には、開示を望んでいる情報の具体的内容を聞き、該当所管課と調整するとともに、個人情報の保護を図りながら積極的な情報提供の案内を行いました。 なお、情報公開請求の請求件数は58件で、決定の内訳は、開示38件、部分開示19件、不開示1件であり、不開示決定した理由は、請求に係る公文書が存在しなかったことによるものでした。また、市の機関に対する個人情報の開示請求は18件でした。	a 達成	引き続き、市民の利用しやすい行政資料コーナーを目指し、充実を図ります。	290	58
121 (再掲)	情報セ キュリ ティ対策 の整備	市の情報資産を安心・安全に管理するため、最新の情報通信技術の動向等を的確にとらえ、情報セキュリティ対策を進める。情報セキュリティ基本方針及び情報セキュリティ対策基準の見直しを随時行うとともに職員の情報セキュリティ意識の向上を図るため、情報セキュリティ研修を実施する。	デジタル推 進課	埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離や、メール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行いました。全職員を対象とした情報セキュリティ研修を、eラーニングにより全職員が受講し修了しました。 また、ITアドバイザーを講師に招き、講義形式の研修会も実施しました。	a 達成	引き続き、埼玉県自治体情報セキュリティクラウドに参加し、インターネットと庁内ネットワークの分離やメール及びファイルの無害化処理等の高度なセキュリティ対策を行います。総務省及び地方公共団体情報システム機構の提供する情報セキュリティ研修を、eラーニングにより実施します。 また、ITアドバイザーを講師に招き、講義形式の研修会も開催する予定です。	3, 228	3, 216

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 2. 情報共有・情報発信

施策（2）地域情報化の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
209	蓮田市都市計画図基本図作成事業	蓮田市都市計画基本図を修正するほか、用途地域を含む地域地区の変更や地区計画の決定等に伴い、都市計画図を修正印刷する。	都市計画課	高虫西部地区の都市計画変更を反映した都市計画図の修正に向け、都市計画基本図の修正を行いました。年度内の都市計画変更とならなかったため、都市計画図の印刷は翌年度に繰り越しました。	b 一部達成	高虫西部地区の都市計画変更を反映した都市計画図の修正印刷を行います。	3,300	3,080
31 (再掲)	公開型地理情報システム整備事業	D Xの推進による市民サービスの向上を図るため、蓮田市公開型地図情報システムの公開データを追加・修正するとともに、3 D化した都市モデルを活用するためのシステム構築を行う。	都市計画課	公開型地図情報システムに搭載している行政情報の更新を行うとともに、地図情報の効率的な活用に向けた庁内向け勉強会を実施しました。また、3D都市モデルデータを表示するためのシステム構築の検討を行いました。	a 達成	高虫西部地区の都市計画変更に関する情報など搭載情報の更新を行うとともに、引き続き、効率的な地図情報の活用や3D都市モデルの利活用に向けた検討を行います。	2,705	2,695
67 (再掲)	情報化推進事業	全ての児童・生徒が情報を主体的に収集・選択・活用・発信し、豊かな創造性と応用力を育成できるようにするために、情報通信技術 (I C T) を活用した教育の充実に努め、令和5年度にGIGAスクール用タブレットパソコンのバッテリー交換を実施する。	学校教育課	GIGAスクール用タブレットパソコンが5年周期で交換となり、バッテリー交換をしても費用対効果が得られないことがわかりました。そこで、令和5年度はバッテリー交換ではなく、タブレットの修理に費用を充てることで、教育の充実に努めました。	a 達成	インターネット回線速度の遅い学校にネット回線を増設し改善を図ります。また、タブレットの修理件数が減るように、タブレット使用の注意点など、学校に呼びかけます。	89,178	89,651

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 2. 情報共有・情報発信

施策（2）地域情報化の推進

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
120 (再掲)	情報伝達 体制整備 事業	災害時における情報伝達体制 の整備として、防災行政無線の 維持管理を行うとともに、新規 の防災行政無線の増設には設置 場所等の課題があるため、防災 行政無線の内容や緊急情報等を メールで配信する「安心安全 メール」を周知徹底し、登録者 の増加を図ることで難聴区域の 解消につなげていく。また、デ ジタル化を実施した移動系防災 行政無線等のあらゆる情報機器 を活用して、情報伝達体制の強 化を図る。	危機管理課	安心安全メールの更新作業と併せて、情 報の一斉架電機能を追加し、情報伝達体制 の拡充を図りました。 また、次期防災行政無線の導入に向け て、システムの比較検討業務を行いまし た。	a 達成	一斉架電機能を活用し、高齢者などの 情報弱者に対し情報を伝達する体制の運 用を行っていきます。 防災行政無線の次期システムについ て、設計業務などの必要な措置を講じて いきます。	11,629	13,335

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 2. 情報共有・情報発信

施策（3）広聴・広報の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
210	シティ セールス の推進	ふるさと納税の記念品の充実を図り、市の特産品を全国に発信していく。SNSや公式ホームページを活用した情報発信、蓮田駅オリジナル発車メロディへの変更や蓮田探検ガイドツアーの実施、テレビ埼玉のデータ放送を活用した情報発信など、より広く市のPR、魅力発信を行っていく。さらに、市の発展につながる学習施設について研究する。	政策調整課	新たなふるさと納税ポータルサイト「楽天ふるさと納税」を1月から導入しました。 新たな返礼品として、PayPay商品券、エアブラシ似顔絵、ミニトマト、キウイレッドスター、ティッシュとトイレットペーパーの定期便などを加わえました。 企業版ふるさと納税として3社より寄附をいただきました。	a 達成	市の特産品を全国に発信するために、ふるさと納税の記念品の充実を図ります。 記念品の安定供給と新商品の開拓及び新規協力事業者の確保を行います。	8,600	9,410
			広報広聴課	公式InstagramやYouTubeでは動画による発信を増やすなど、SNS、公式ホームページ、テレビ埼玉データ放送等の媒体を活用し、市政情報、イベント情報、市の様々な情報や魅力を発信することができました。 今年度は埼玉政財界人チャリティー歌謡祭への出演やNACK5でのCM放送等、より効果的なシティセールスを行いました。 また、例年うたやの森フェスティバルの開催に合わせ、約1か月間、蓮田駅の発車メロディをオリジナルメロディに変更しましたが、10月3日からは通年での使用としました。	a 達成	各種事業やイベント等に関することについて、今後も様々な媒体を活用し、多角的に市の魅力を発信していきます。	1,638	1,306

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 2. 情報共有・情報発信

施策 (3) 広聴・広報の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
211	マスコットキャラクターや広報大使を活用したシティセールス推進事業	関係団体等と連携し、マスコットキャラクター「はすびい」の着ぐるみ、グッズ、デザインやはすだ広報大使を活用し、市のPRを市内外で積極的に行う。また、はすだ観光協会が製作しているはすびいグッズをふるさと納税返礼品として登録し、市及び観光協会のPRを行う。	広報広聴課	埼玉県が主催したInstagramの参加型企画「『ニュー咲きほこれ埼玉』みんなで踊ろう！ 埼玉愛を届けよう♡」に広報大使（にゃんたぶう）とはすびいで参加しました。6月からははすびいラッピングカーの運用を行い、イベントでの展示も行いました。また、5年ぶりにステージイベントを伴ったはすびいお誕生会を開催しました。イベントに合わせた新グッズの販売や他県・他市町村（計7市町村）からキャラクターを招待しました。	a 達成	引き続き、はすびい及び広報大使を活用したイベント等への積極的な参加、SNSでの発信、人気グッズの開発、各種メディアへの露出、その他の発案をもって、シティセールスを推進します。	3,010	2,528
			商工課	日の丸サンズ（株）が制作したはすびいグッズをはすだ観光協会が、はすだ市民まつり、うたやの森フェスティバル、商工祭さくらまつりで販売しました。	a 達成	市内外のイベント等において、はすびいグッズの販売を行うとともに、シティセールスを行います。観光協会が実施する事業の支援を行います。	1,000	1,000
212	パブリックコメント制度の充実	市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、引き続き関係する各課にパブリックコメントの実施を働きかけ、市の基本的な施策に関する計画や条例の策定段階で市民から意見を募集する。また、パブリックコメントの意義、手法などについて、庁内に周知する。	広報広聴課	計画(案)10件に対して、5名から意見が寄せられました。当制度は、その対象となる計画及び条例に影響する重要な制度のため、担当課が制度の趣旨及びルールを順守し、しっかりと実施するため、庁内への啓発の事務連絡を複数回実施しました。	a 達成	市の基本的な施策に関する計画等を作成する過程における公正の確保と透明性の向上を図るとともに、市民との協働による開かれた市政を推進するため、引き続きパブリックコメントを実施していきます。 また、当制度が適正に運用されるよう、庁内に制度の趣旨や手続きのルールについて、啓発を継続的に実施します。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 2. 情報共有・情報発信

施策（3）広聴・広報の充実

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
6 (再掲)	定住・子育て応援促進サイトの運営事業	公式ホームページについて、次期システムの検討、構築を行う。並行して、定住促進サイト「ちようどいい蓮田」について、アクセス数の増加を図るため、内容を充実させていく。	政策調整課	※広報広聴課に記載のとおり。	－	※広報広聴課に記載のとおり。	0	0
			広報広聴課	アクセス数の増加を図るため、市内で開催されるイベントの情報及び直近で開催されたイベントの様子を掲載するとともに、史跡黒浜貝塚や蓮田SA（上り）などを最新の情報に更新しました。また、公式ホームページのリニューアルに合わせて、定住促進サイトも全面リニューアルを実施し、レイアウトの変更や内容の更新を行い、魅力的なサイトとなるよう努めました。	a 達成	記事・写真の充実に加え、担当課と連携しながら内容の更新を適宜行い、より充実した内容を掲載していきます。	9,817	6,810

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 3. 健全・効果的な行財政運営

施策（1）計画的・効率的な行財政運営

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
213	行政改革 等推進事業	令和5年度から令和9年度を 計画期間とする第8次行政改革 大綱及び蓮田市第8次行政改革 実施計画に基づき、効率的・効 果的な行政運営を推進してい く。	政策調整課	7月25日に開催した行政改革推進委員会に おいて、蓮田市第七次行政改革の進行管理 及び第8次行政改革実施計画の進行管理につ いて説明し、委員から意見等を聴取しまし た。	a 達成	第8次行政改革大綱及び実施計画の進 行管理を行い、効率的・効果的な行政運 営を推進していきます	100	31
214	人材育成 推進事業	人づくり広域連合研修や三市 一町共同研修への参加を通じ て、市職員としての意識改革を 図り、接遇・資質の向上を目指 す。職場環境づくりの方策とし て、メンタルヘルス相談・スト レスチェックを行い、健康的に 働ける職場づくりに努める。人 事評価研修を実施し、人事評価 システムを推進する。	秘書課	新採用、若手、中堅、管理職職員など、 それぞれの立場に応じ、人づくり広域連合 や三市一町共同研修会主催の研修に職員を 派遣しました。 毎月1回、産業医による健康相談を実施す ることで、職員の健康管理をサポートしま した。 併せて、メンタルヘルス不調を未然に防 ぐために、電話及びメールによる相談を常 時実施するとともに、毎月1回、カウンセ ラーによる面接相談の機会を設けました。 また、ストレスチェックを実施すること で高ストレスへの気づきを促し、高ストレ ス判定者に対しては、希望により産業医に よる面談を実施しました。	a 達成	引き続き研修に積極的に職員を参加さ せることで、職員のスキルアップ及び意 識向上へと繋げていきます。 産業医健康相談やメンタルヘルス相談 についても継続して実施することで、職 員の健康管理に努めます。併せて、メン タルヘルス不調の未然防止を目的にスト レスチェックも実施します。 心の病が原因で休職となっている職員 に対しては、定期的な本人との面談や主 治医への意見聴取、専門家への相談など を実施し、継続的に復職に向けた支援を 行っていきます。	5,685	5,156

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 3. 健全・効果的な行財政運営

施策 (1) 計画的・効率的な行財政運営

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
215	財政健全 化事業	総合振興計画を着実に推進できるように、財政健全化に努める。将来負担比率と実質公債費比率のバランスを考慮し、借入れをする場合には、借入れの利率と償還年数、年度ごとの償還額に留意するとともに、できる限り交付税措置のある市債を選択するなど、次世代へ過度の負担にならないように努める。	財政課	借入利率と償還年数に留意した市債の借入れにより公債費や市債残高の抑制を図るとともに、できる限り交付税措置のある市債を選択し、財政の健全化に努めました。 経常収支比率は、成果指標の目標値は88.0%としていますが、令和4年度決算は89.6%でした。 国の統一的な基準による財務4表は3月15日に公表しました。	b 一部達成	令和6年度（当初予算額1,328,200千円）借入する際には、借入利率や償還年数、事業進捗による借入限度額の増減に留意するとともに、交付税措置がある市債の借入を優先し、後年度負担が過大にならないように努めます。	930	484
216	総合行政 システム 整備事業	総合行政システムの安定稼働とノンカスタマイズの堅持を継続する。令和3年度から行田市と自治体共同クラウド方式に移行し、安定したサービスとコストの削減を図る。令和7年度末までに自治体情報システムの標準化に向けて取り組んでいく。	デジタル推 進課	ノンカスタマイズ運用を堅持し、効率的な総合行政システムの運用を行いました。また、行田市との埼玉県自治体共同利用システム連絡会を定期的に開催し、構成団体との強化を図っております。自治体情報システムの標準化に関する契約の方針、Fit&Gapの執行状況など意見交換を行いました。	a 達成	引き続き、ノンカスタマイズの方針を継続します。また、自治体共同クラウドの構成団体である行田市との連携を密にし、総合行政システムの安定した運用とコストの削減を図ります。 また、自治体情報システムの標準化について、国の動向に注視しながら適切に対応していきます。	202,966	183,413

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 3. 健全・効果的な行財政運営

施策（2）施設の計画的な管理

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
217	インフラ 維持管理 の効率的 なマネジ メントの 実施	蓮田市公共施設等総合管理計画及び蓮田市公共施設個別施設計画の方針に基づき、総合的かつ計画的な維持管理を行う。平成30年度に策定した総合市民体育館中長期保全計画により、総合市民体育館の大規模改修及びサブアリーナの建設を推進する。	庶務課	計画の進行管理を行うため、施設所管課に対し計画に基づく実績の取りまとめを行いました。設備の老朽化に伴い本庁舎の自家発電装置の交換工事等を実施しました。	a 達成	引き続き蓮田市公共施設総合管理計画及び蓮田市公共施設個別施設計画に基づいた運用を行うため、関係各課と連携し、進行管理を行っていきます。	0	93,216
			関係各課 (長寿支援課)	老人福祉センターの修繕として、自動火災報知設備感知器交換修繕、非常用通路スロープ補修工事、加圧給水ユニット及び滅菌機倉庫工事、灯油ポンプ及び配管更新工事、トイレLED化工事を行いました。 毎月、指定管理者と調整会議を行い、情報共有に努めました。	a 達成	利用者の安全配慮、利便性向上のため、指定管理者と連携しながら、計画的に修繕等を行い、施設の維持管理に努めます。	0	0
			関係各課 (教育総務課)	蓮田市立小中学校施設長寿命化計画を基に、計画的な維持管理を実施するため、関係各課と情報共有を行いました。	a 達成	引き続き、蓮田市立小中学校施設長寿命化計画を基に、計画的な維持管理を実施するため、関係各課と情報共有を行い、計画的に改修を進めます。また、蓮田市立小中学校施設長寿命化計画を含めた今後の大規模工事の優先順位などの計画の修正等について検討及び研究を行います。	0	0
			関係各課 (社会教育課)	公民館施設について、修繕箇所の早期発見に努め、利用者への安心安全を第一に、施設の長寿命化に向け適正な維持管理を行いました。 図書館施設については、各設備の稼働状況を確認しながら計画的な維持管理を行いました。	a 達成	今後も必要に応じた公民館施設、図書館施設の維持管理を行っていきます。	0	0
			関係各課 (文化スポーツ課)	蓮田市総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事設計委託を発注し、工事の実施設計を実施しました。	a 達成	総合市民体育館については、大規模改修及びサブアリーナ増築工事について、実施設計をもとに工事を進めていきます。 総合文化会館については、総合管理計画等に基づき、施設の良好な維持管理に努めます。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 3. 健全・効果的な行財政運営

施策（3）民間活力の導入

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
218	中央公民館パーキングシステム導入・活用事業	民間活力の導入による効率的な行財政運営実現のため、中央公民館隣接の駐車場にパーキングシステムの導入を推進する。このシステムを導入するために、令和5年度に駐車場整備工事を行う。	社会教育課	令和5年度 蓮田市営駐車場整備工事の着工前に、近隣宅の環境事前調査（地盤変動調査）を行いました。 令和5年度 蓮田市営駐車場整備工事（請負代金額 139,152,200円）を行いました。 駐車場整備工事の適正な施工を目的に、実施設計を含む調査測量設計等業務委託の内容を精査し修正を行いました。そして本修正に基づき工事の施工監理業務及び監督支援業務を行う調査測量等業務委託の修正等業務委託（請負代金額 3,774,100円）を行いました。 無人の市営第1駐車場を管理運営するため、令和6年度 蓮田市営駐車場管理運営業務委託を締結しました。 また電気設備の保守管理を目的とした令和6年度 蓮田市営駐車場電気設備保守管理業務委託を締結しました。	a 達成	令和6年4月1日から市営第1駐車場を供用開始いたします。 また、工事着工後に行う近隣宅の環境事後調査（地盤変動調査）を進めていきます。	158,330	142,984
53 (再掲)	小・中学校水泳指導民間連携事業	学校における水泳の授業について、民間施設の使用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導等を行う。	教育総務課	黒浜中学校・蓮田中学校及び蓮田南中学校において、水泳指導民間連携事業を実施しました。	a 達成	引き続き、黒浜中学校・蓮田中学校及び蓮田南中学校において水泳指導民間連携事業を実施するほか、実施校拡大に向けた検討を行います。	12,356	10,549

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 3. 健全・効果的な行財政運営

施策（4）行政組織の効率化・人材育成

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
219	蓮田市定員適正化計画及び蓮田市特定事業主行動計画の進行管理	社会情勢等の変化に迅速に対応できる執行体制を目指し、定員適正化計画や特定事業主行動計画の進行管理を行う。令和3年度から令和7年度までを計画期間とする第4次蓮田市定員適正化計画に基づき、適正な任用を行う。また、会計年度任用職員制度について、適正な任用を行う。	政策調整課	令和5年2月に改定された「蓮田市定員適正化計画（第4次）」に基づき進行管理を行いました。 令和6年4月1日時点の実績は485人であり、定員適正化計画の目標数値500人に対して15人不足していました。	c 未達成	職員の心身の健康やモチベーション向上、質の高い行政サービスを安定的に提供するしていくため、効率的な行政運営と計画に沿った人員配置を行います。	0	0
			秘書課	定員適正化計画に沿った計画的な職員採用を実施しました。 女性活躍推進法に基づき策定した蓮田市特定事業主行動計画に基づき、女性職員の活躍を継続して推進しました。 次世代育成支援対策推進法に基づき策定した蓮田市特定事業主行動計画に基づき、子育てしやすい職場環境づくりに努めました。 定年延長制度により役職定年となった職員を活用すべく、効果的な人事配置を行いました。	b 一部達成	引き続き、定員適正化計画に基づき、計画的な職員採用を実施します。 再任用職員及び会計年度任用職員の適正な配置を行います。 定年延長制度の導入に伴い、役職定年となった職員の積極的な活用を図ります。 各特定事業主行動計画の進行管理を行っていきます。	30,945	28,830

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4 関係自治体・関係機関との連携

施策（1）関係自治体との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
220	近隣市町 連携事業	埼玉県利根地域振興センター や同管内市町、その他近隣市町 と連携して、地域活性化事業を 推進するとともに、市外でシ ティセールスのイベント等を合 同で行い、人口増加策の推進を 図る。	政策調整課	集まれ利根っこデジタルスタンプラリー を実施し235名が参加しました。 利根版グリーンツーリズム事業の、清龍 酒造等酒造巡りツアーが12月9日、17日開催 され計7名が参加しました。 また、1月14日、21日開催の野菜収穫体験 &ゆったり温泉ツアーでは計15名が参加し ました。	a 達成	引き続き近隣市町との連携を行い、市 及び地域の活性化を目指します。	0	0
			広報広聴課	近隣4市2町（幸手市、久喜市、蓮田市、 白岡市、宮代町、杉戸町）で構成する田園 都市づくり協議会で、広報紙に相互掲載 し、市の魅力発信を行いました。また、本 庄市で行われたはにぽんフェスティバルや 東京ドームでのご当地いどれ市2024など にはすびいが参加し、他県や海外に蓮田市 を紹介し、人口増加策の推進を図りまし た。	a 達成	近隣市町等との連絡調整をし、イベン ト等の開催の際には、協力して各市町の 魅力発信を行っていきます。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4 関係自治体・関係機関との連携

施策（1）関係自治体との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
221	長野県松川町（遠隔地自治体）等との友好交流	友好姉妹都市の盟約を締結している長野県松川町と、友好と親善の絆を深め、将来に向けて両自治体が協調した発展を目指し、官民間わずさらなる交流を深めていく。また学校関係でも、小学生の視野を広げリーダーとなる人材を育成することを目的に毎年お互いのまちを訪れ、さまざまな体験を通しながら親交を深めていく。	広報広聴課	うたやの森フェスティバルでは、松川町特産のリンゴの販売を行なうなど、人的交流と友好姉妹都市のPRを行うことができました。また、6年生24名が松川町を訪問した蓮田市・松川町の小学生交流では、広報広聴課の職員とはすぴいも同行し、交流を行い、その様子を広報紙でも紹介しました。	a 達成	友好姉妹都市として、交流を深められるよう情報交換を進めるとともに、相互のイベントへの参加など直接交流の増加を図ります。	81	84
			学校教育課	7月27、28日の1泊2日、蓮田市の小学校8校の代表児童24名が松川町に行き、様々な体験活動を通して松川町の代表児童と交流を図ることができました。また、3学期には蓮田市と松川町の小学5年生同士がオンラインを通して、それぞれの市町の特色を紹介したり、クイズを出し合うなどしました。	a 達成	令和6年度に向け、事業実施の計画をもとに、松川町との連絡調整を行い、交流事業の実施に向けて検討、学校へ情報提供を行います。	153	92

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4 関係自治体・関係機関との連携

施策（1）関係自治体との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
84 (再掲)	障がい者 支援体制 の確立 (地域生 活支援事 業)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付事業、移動支援事業、日中一時支援事業等を実施する。地域生活広域支援事業については、令和5年度に幹事市として事業者と委託契約等を行う。委託金額については構成市町により分担する。事業実施者とともに、入所施設の整備の検討を行う。	福祉課	地域生活支援事業にかかるサービスの予算の給付に際し、障がいのあるかたの身体状況やニーズを把握するとともに、予算の執行状況を管理することで、適正に給付を行いました。 埼葛北地区地域自立支援協議会構成市町の幹事市として、全体会（2回）をはじめ、各種会議や研修会を開催し、障がいのあるかたが地域で安心して生活できる体制整備のための協議・検討を重ねました。また、災害時支援プロジェクトでは、自主防災意識を高める取組として、蓮田はすの実作業所において危機管理課職員の講義やマイ・タイムラインづくりを実施しました。 また、協議会構成市町で共同実施する地域活動支援センターを蓮田市に新設するための協議を行い、蓮田市に設置することで合意しました。 旧小児医療センター蓮田公舎跡地の土地利用について、埼玉県との協議が整い、3月24日、25日に説明会を実施しました。	a 達成	障害のあるかたの身体状況やニーズを適切に把握するとともに、適正な予算執行に努めます。 地域生活支援拠点が円滑に運営されるよう、3市2町（蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町）、圏域内の事業所と連携を強化し、8050問題等に適切に対応していきます。また、相談支援専門員不足の解消に向け、令和6年度は蓮田市社会福祉協議会が指定特定相談支援事業所の開設に向けて準備を進める予定であるため、必要な手続き等を支援します。 新設した地域活動支援センターについて、広報やホームページで周知を行い、地域の新たな社会資源として活用していきます。 障がい者入所施設の整備、運営を行う事業者の公募を行います。	137, 149	134, 640

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4 関係自治体・関係機関との連携

施策（1）関係自治体との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
92 (再掲)	在宅医療・介護の連携体制の充実	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するため必要な支援を行う。事業の推進にあたっては、医師会、歯科医師会、薬剤師会及び介護事業所などの医療・介護関係機関や関係市町村などと緊密に連携し、多職種連携・協働による包括的かつ継続的なサービスの提供を可能とする環境整備を推進する。	在宅医療介護課	在宅医療・介護地域資源実態調査を実施し、一体的なサービス提供のための情報冊子「在宅医療・介護連携ガイド」の更新を行いました。 「地域包括ケア推進代表者会議」を2回開催し、在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討を行いました。 在宅医療・介護専門職の研修会をWebで3回実施し、関係者の資質向上と情報の共有を図りました。 地域住民への在宅医療、ACPの普及啓発としてエンディングノートの活用説明、市民講座、出前講座等を行いました。また、エンディングノート活用促進のため希望者に対して、市内3か所の地域包括支援センター窓口での説明と配布を実施しました。 南埼玉郡市医師会に委託し、在宅医療介護の相談窓口を設置して専門的な相談に対応するとともに、「入退院支援ルール」の周知に努めました。	a 達成	地域資源の整理のため、在宅医療・介護連携ガイドを作成します。 「地域包括ケア推進代表者会議」は、地域包括ケア推進体制の構築を目指し、課題への対応策を検討します。 二市一町共同実施（白岡市、宮代町）として、近隣で共通する課題について在宅医療介護関係者向けの研修会を実施します。 市民への普及啓発として、エンディングノート（第2版）を用いて講座などを開催し、継続してACPの普及に取り組みます。 三市一町（久喜市、白岡市、宮代町）で南埼玉郡市医師会に委託し取り組む南埼玉郡市在宅医療・介護連携推進事業について、「入退院支援ルール」のさらなる周知と「通院・入院時あんしんセット」の活用を進め、在宅医療介護連携の推進を図ります。	4,674	4,432
183 (再掲)	蓮田白岡衛生組合運営事業	蓮田市と白岡市の2市で構成している衛生組合の効率的・効果的な運営に努め、廃棄物の安全な処理を行う。	みどり環境課	衛生組合の課長会議への出席、蓮田市・白岡市・衛生組合の3者による事務研究会において、情報・意見交換等を行いました。	a 達成	衛生組合の課長会議への出席、蓮田市・白岡市・衛生組合の3者による事務研究会での情報・意見交換等を継続します。	790,739	719,168

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4. 関係自治体・関係機関との連携

施策（2）関係機関との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
222	彩の国 ロードサ ポート制 度の推進	埼玉県管理道路の歩道部分に おいて、住民と行政が協力し て、快適で美しい道路環境づく りを推進する。	道路課	ロードサポート制度、活動団体、支援者 募集チラシ及びロードサポートニュースを 配布し、制度のPR、参加団体募集に関して 周知に努めました。	a 達成	引き続き制度のPR、参加団体募集に関 して周知を行っていきます。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4. 関係自治体・関係機関との連携

施策（2）関係機関との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
223	教育機関 等連携事業	大学等と連携して事業を推進することで、多様化する市民ニーズに応じる。包括協定を締結している人間総合科学大学及び日本薬科大学と連携事業を推進する。蓮田松韻高校や市内の教育機関等とも同様に積極的に交流を図る。また、新たな大学との連携について研究する。	政策調整課	人間総合科学大学と、包括連携事業の令和4年度実績及び令和5年度の事業計画について打ち合わせを行いました。また、10月28日に大学の学園祭を共催で実施しました。	a 達成	引き続き、市と教育機関双方のメリットにつながるよう、教育機関と連携事業を行います。	0	2,792
			関係各課 (社会教育課)	8月16日に人間総合科学大学連携事業として子ども講座「夏休み自由研究：わたしたちにもできるSDGsを考えてみよう」を開催しました。定員20名のところ11名の応募があり、7名が参加しました。 8月20日に日本薬科大学連携事業として子ども講座「夏休み実験教室：科学マジックの世界～サイエンスと錯覚のふしぎを楽しもう～」を開催しました。定員20名のところ60名の応募があり、30名が参加しました。 10月28日に日本薬科大学連携事業として「薬膳教室」を開催しました。定員16名のところ34名の応募があり、15名が参加しました。 11月15日に人間総合科学大学連携事業として「シニアの栄養と食事」を開催しました。定員30名のところ31名の応募があり、27名が参加しました。 2月2日に日本薬科大学連携事業として「漢方講座」を開催しました。定員20名のところ38名の応募があり、28名が参加しました。 2月23日には人間総合科学大学連携事業として子ども講座「子どもの健康と食育の推進」を開催しました。定員24名のところ8名の応募があり、小学生親子7名が参加しました。	a 達成	引き続き大学との連携協力に関する包括協定を活用し、多様な講座が展開できるよう努めていきます。	75	72

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4. 関係自治体・関係機関との連携

施策（2）関係機関との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容（R5年度）	担当課					
224	民間企業 等連携事 業	民間企業と連携することで民間企業の長所を生かした事業を推進し、時代に合った行政サービスの提供に努める。民間企業等と包括連携協定を締結し、官民連携、協働のまちづくりを進めていく。	政策調整課	6月7日に埼玉西武ライオンズのイベントに参加し、市のPRを行いました。 12月4日に埼玉西武ライオンズのマスコットキャラクター等が保育園を訪問し園児と交流しました。 2月15日に埼玉県の事業である知事のふれあい訪問を河野製紙株式会社にて実施しました。	a 達成	引き続きフレンドリーシティに基づく事業を実施していきます。 市と民間企業双方のメリットにつながるよう包括連携協定を活用して連携事業を進めていきます。	4,323	0
			関係各課 (商工課)	10月27日から29日まで、JR東日本・伊奈町観光協会・埼玉新都市交通（株）と連携して「駅からハイキング」を実施しました。	a 達成	引き続き、民間企業等との連携事業を行っていきます。	0	0
225	東埼玉病院 周辺の 活用の検 討	独立行政法人国立病院機構東埼玉病院周辺地域の有効な活用に向けて、関東財務局等との関係機関と調整し検討を行う。	政策調整課	バス路線延長については、11月10日、2月13日及び3月18日に庁内関係課で情報共有を行いました。 東埼玉病院敷地内財務省用地については、1月30日に関東財務局を訪れ、情報共有を行いました。	b 一部達成	バス転回場の土地賃借契約、転回場の整備を令和7年3月に完了することが目標となるため、計画どおりに進むよう関係各課と情報共有し進行管理をします。 東埼玉病院敷地内財務省用地に関し、引き続き関東財務局と協議等を行います。	0	0
			関係各課 (みどり環境課)	暫定バス転回場整備に向けて、東埼玉病院と敷地内の賃借料について打合せを行いました。また、賃借料を含めた土地賃貸借契約の内容についても東埼玉病院と打合せを行い、市役所内部でも関係各課で集まり情報共有しました。	a 達成	早期に東埼玉病院と土地賃貸借契約を締結し、暫定バス転回場整備工事修正設計が完了しだい、工事の発注を行います。	0	0

基本政策 6 地域活動が活性化されたまちをつくる

政策 4 関係自治体・関係機関との連携

施策（2）関係機関との連携

主要事業 No.	PLAN			DO (R5年度中に実施したこと)	CHECK (評価)	ACTION (成果指標を達成するために 今後実施すること)	R5年度 当初予算額 (千円)	R5年度 決算額 (千円)
	第5次総合振興計画				課別			
	主要事業名	内容 (R5年度)	担当課					
53 (再掲)	小・中学校水泳指導民間連携事業	学校における水泳の授業について、民間施設の使用、バスによる送迎、水泳授業における補助指導等を行う。	教育総務課	黒浜中学校・蓮田中学校及び蓮田南中学校において、水泳指導民間連携事業を実施しました。	a 達成	引き続き、黒浜中学校・蓮田中学校及び蓮田南中学校において水泳指導民間連携事業を実施するほか、実施校拡大に向けた検討を行います。	12,356	10,549
80 (再掲)	社会福祉協議会との連携強化による福祉サービスの充実	社会福祉サービスの拠点である社会福祉法人蓮田市社会福祉協議会と市が連携を強化し、迅速かつ効率的な福祉サービスの充実を図る。	福祉課	蓮田市社会福祉協議会の運営に対して、補助金を交付しました。 それにより、社会福祉協議会では、様々な事業を実施し、福祉サービスの推進及び充実を図ることができました。 就労支援センター事業について、社会福祉協議会に委託し、関係機関と連携して障がい者の就労支援を行いました。	a 達成	今後も運営費補助金を交付し、実施予定の事業の確認や情報共有を図り、密接な連携や協力をする中で、地域福祉の推進に努めていきます。 引き続き、社会福祉協議会に就労支援センター事業を委託し、適切な障がい者の就労支援を行います。	89,533	87,263